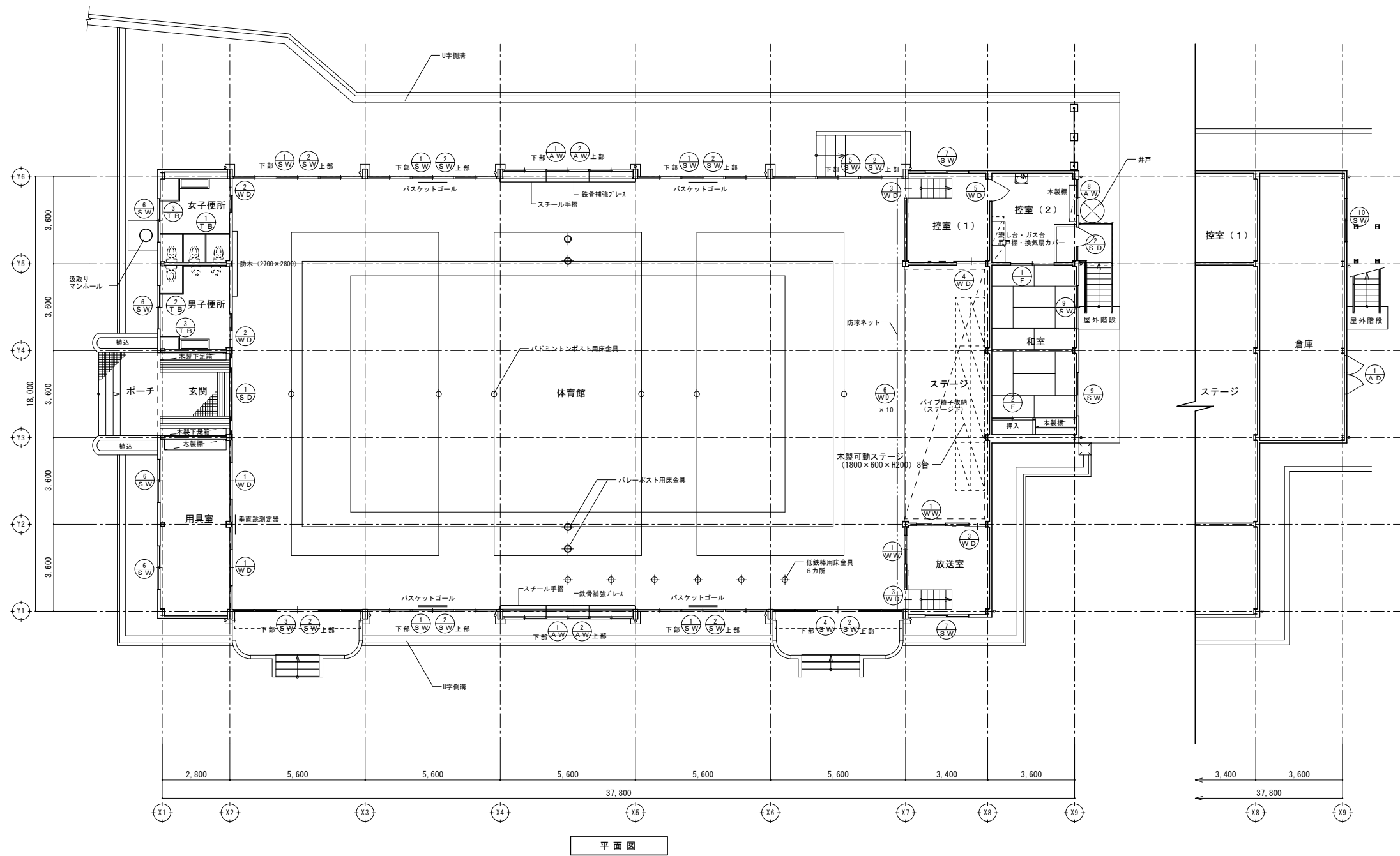
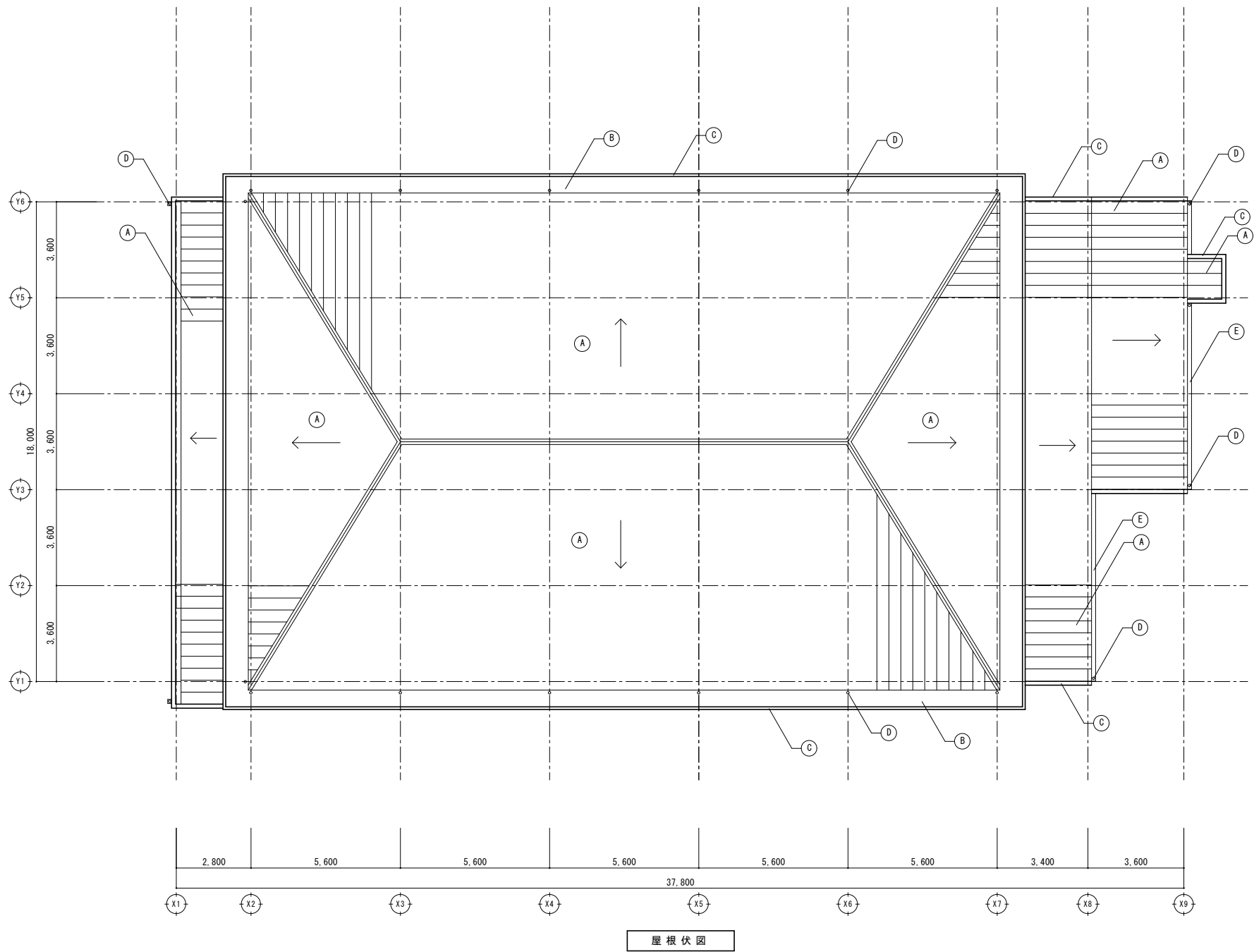
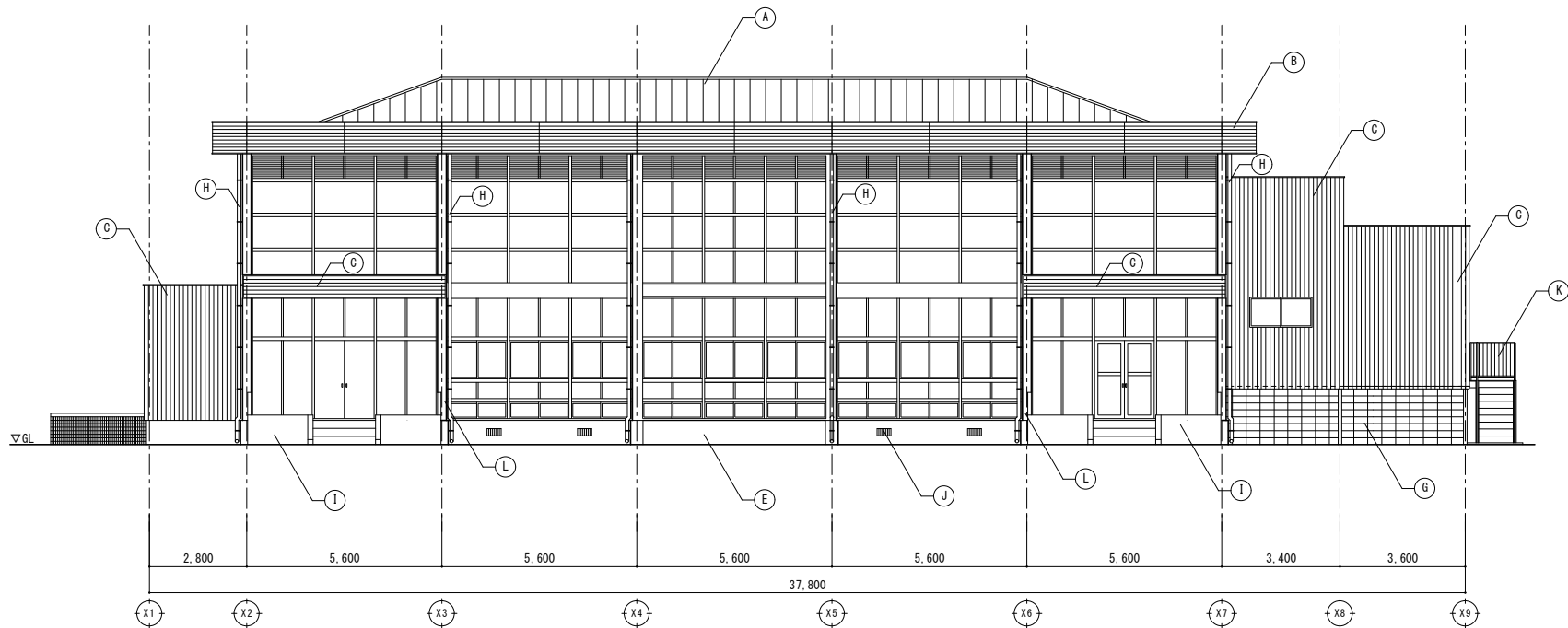




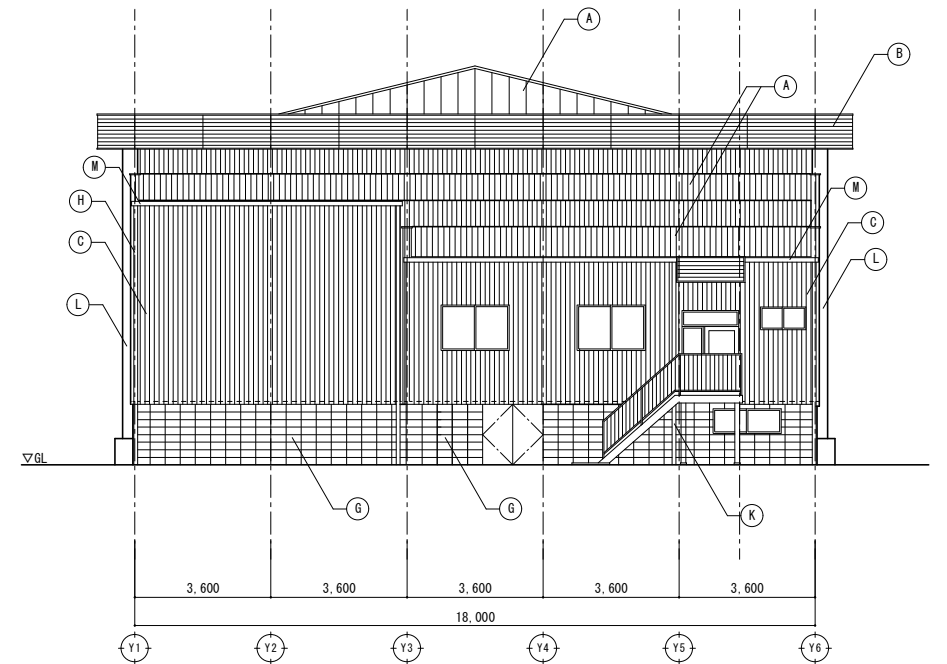
平面図



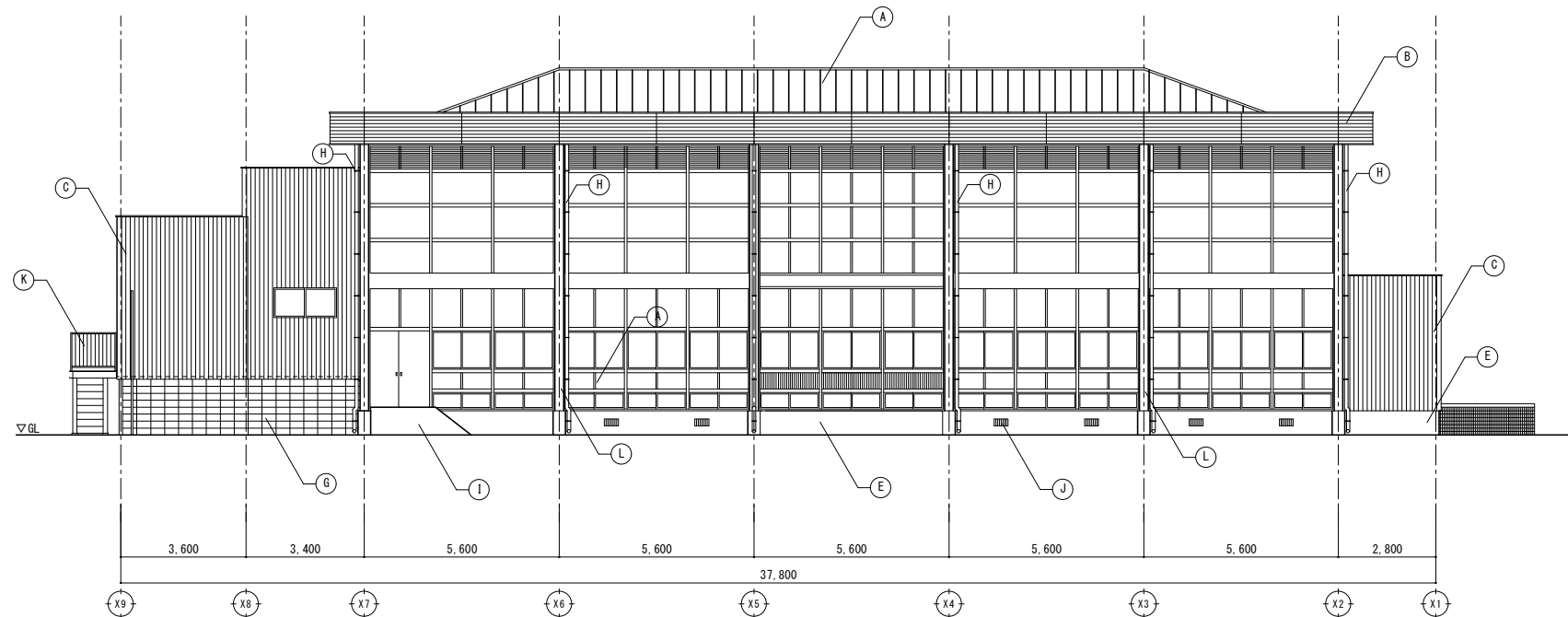
	屋根仕上表
A	長尺カラー鋼板t0.8mm瓦棒葺き
B	箱樋：カラー鉄板0.4mm加工、アスファルトルーフィング、木毛版 t15下地
C	笠木：カラー鉄板04.mm
D	落とし口φ100
E	軒樋：カラー鉄板04.mm



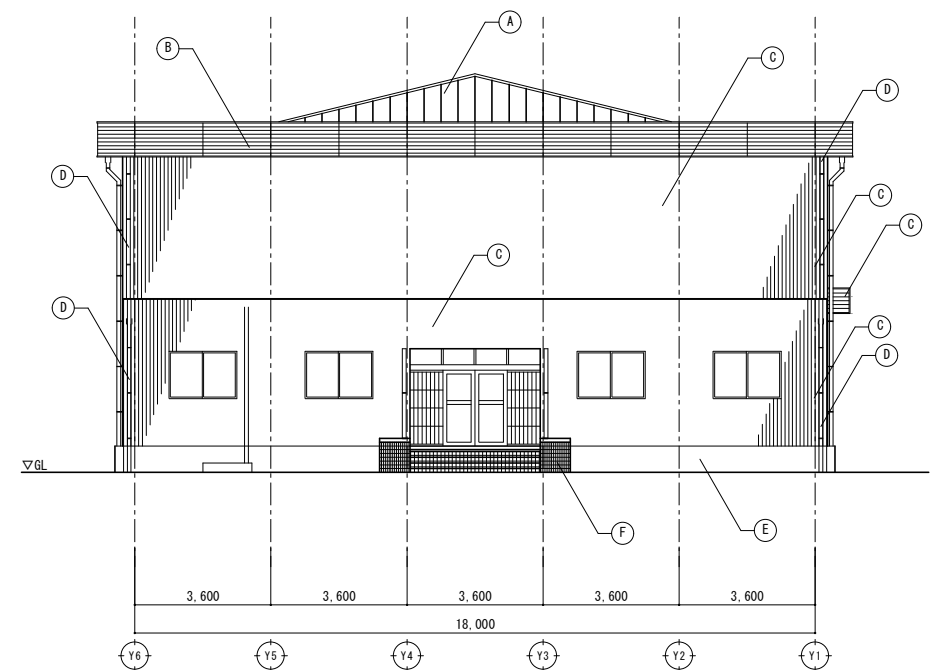
西側立面図



南側立面図

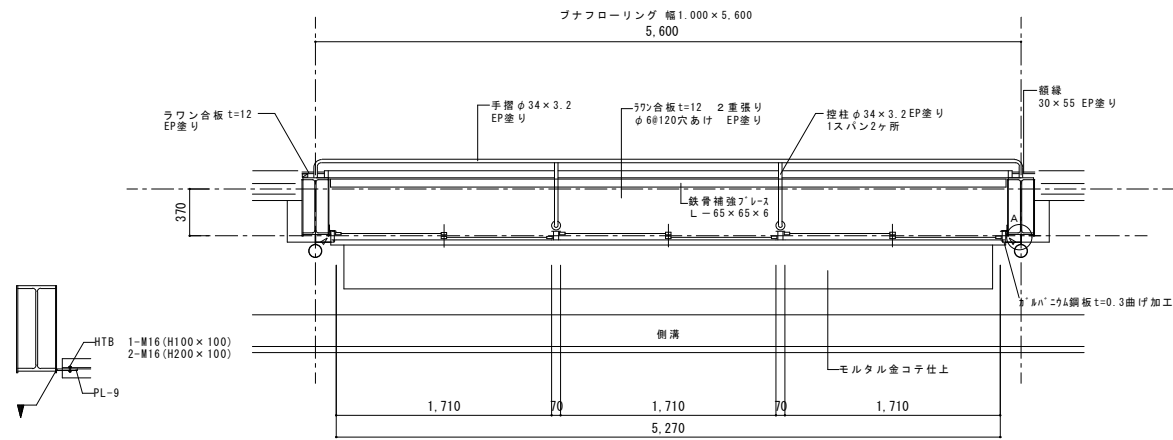


東側立面図

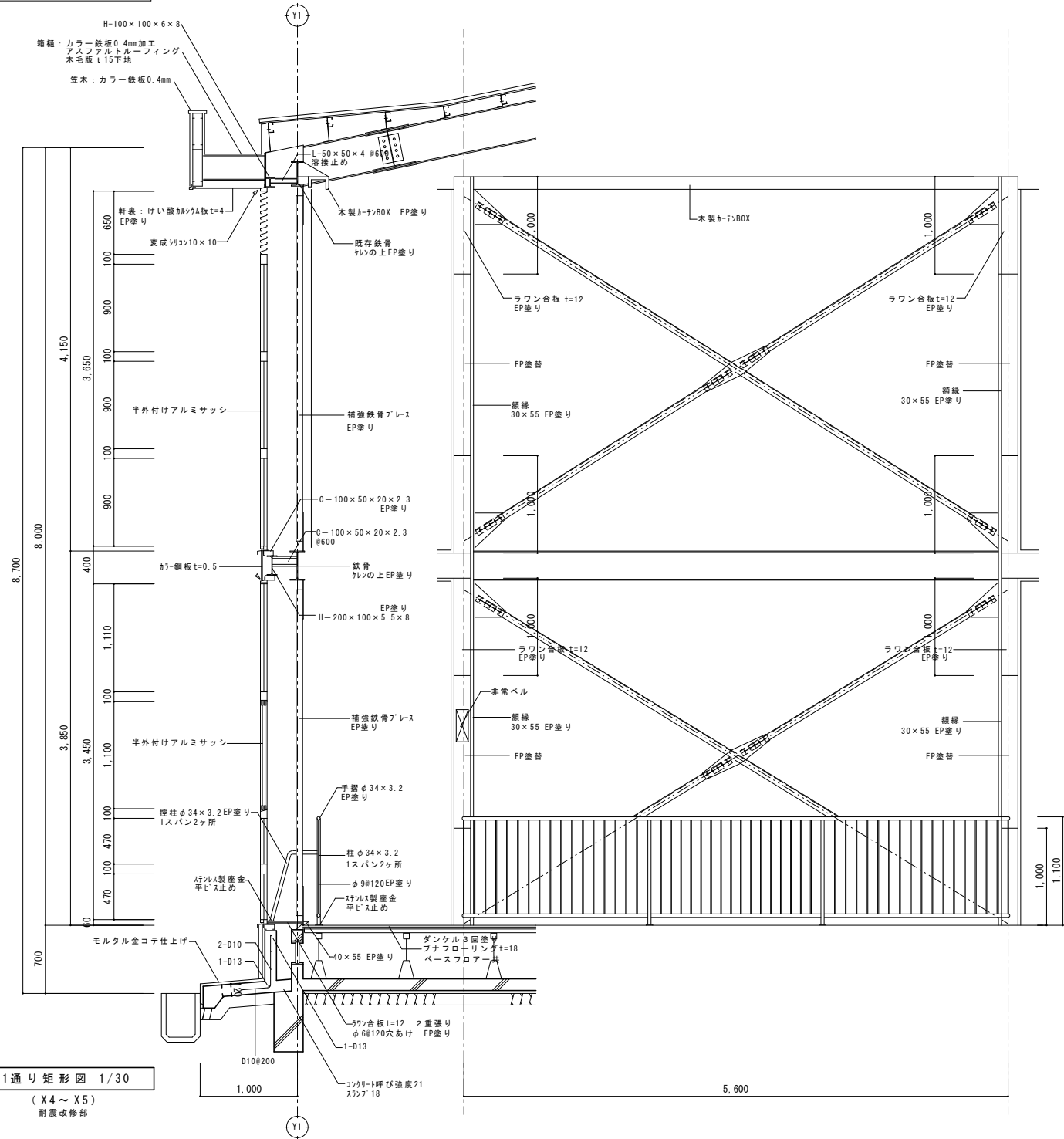


北側立面図

外部仕上表			
A	長尺カラー鋼板t0.8mm瓦葺き	H	堅樋：VP100φ
B	カラーアルミスパンデル貼り	I	手摺壁：RC造 モルタル金コテ仕上
C	角波カラー鋼板	J	床下換気口：スチールガラリ800×200 ○P（フレームt30・縦格子φ16@50）
D	VP角樋 100×50	K	鉄骨階段
E	モルタル金コテ仕上	L	鉄骨柱：H-400×200 OP塗装
F	47 2丁掛けタイル貼り	M	軒樋：カラー鉄板04mm
G	CB化粧積みアクリル系リシン吹付		

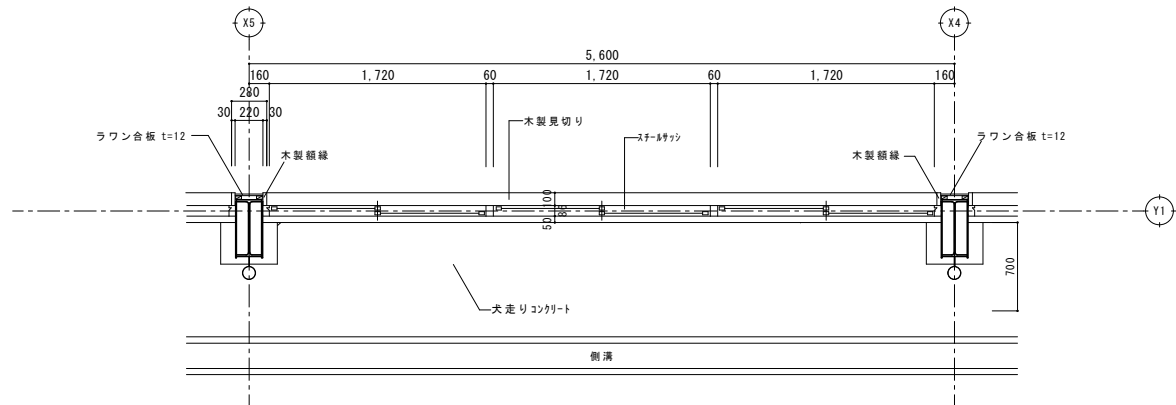


増設梁取付詳細図 1/20

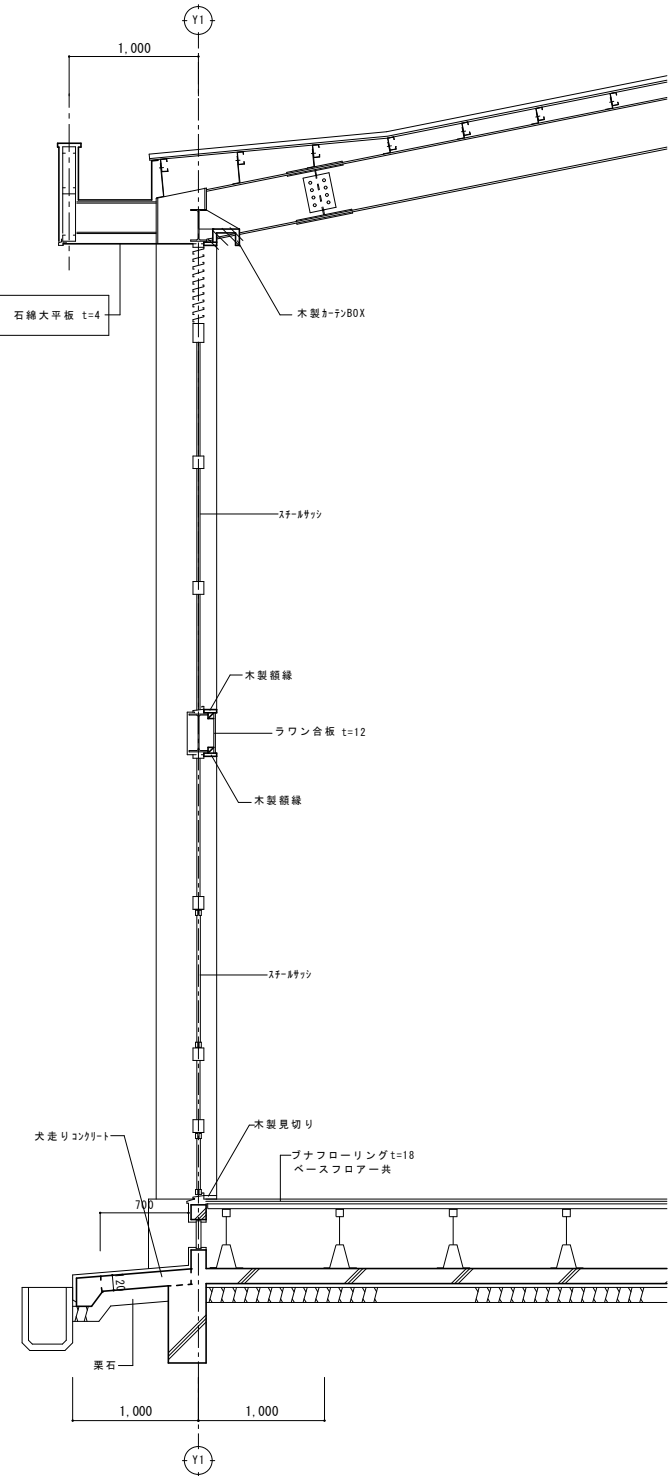


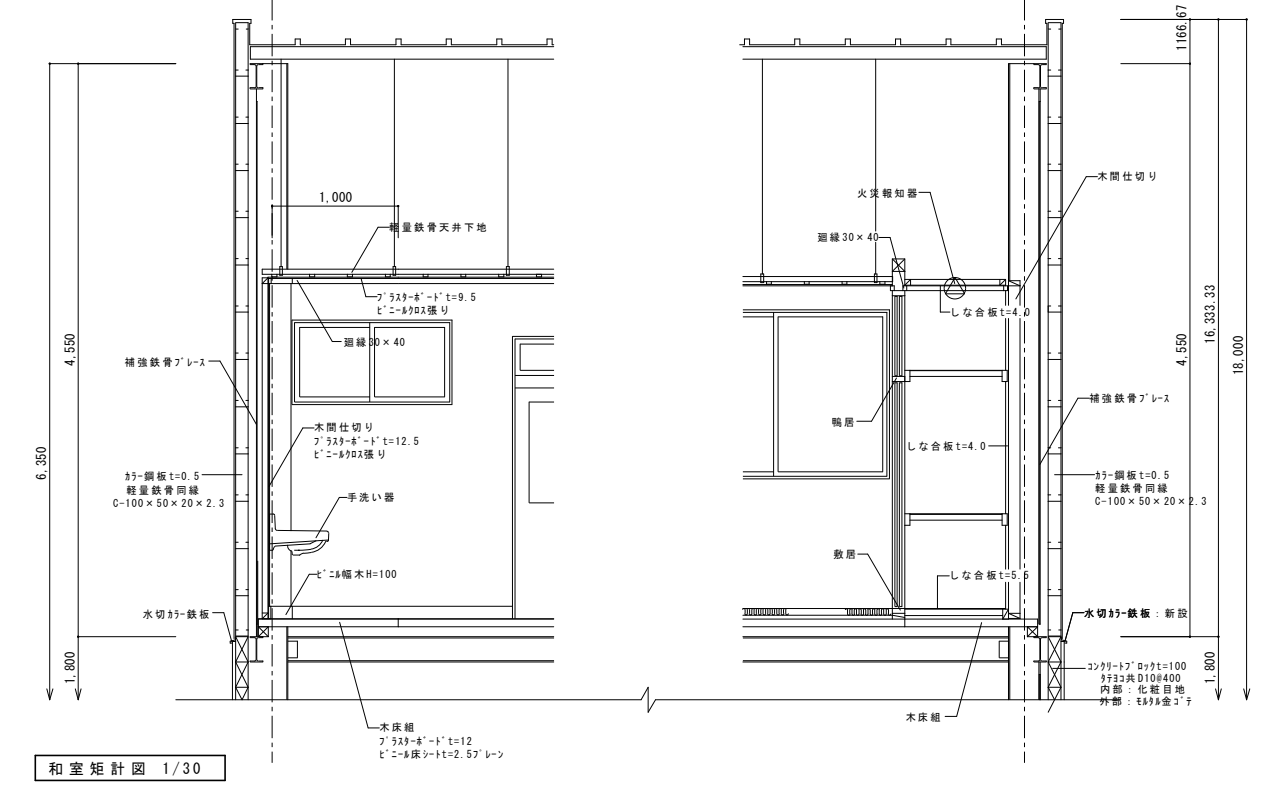
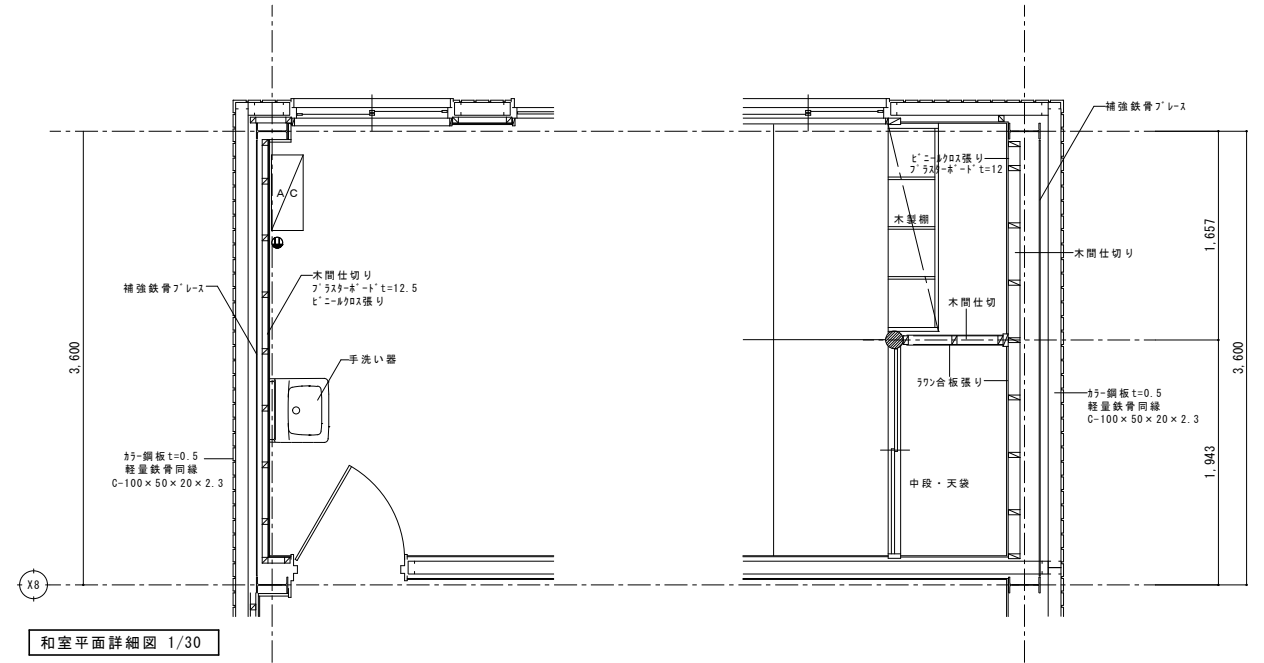
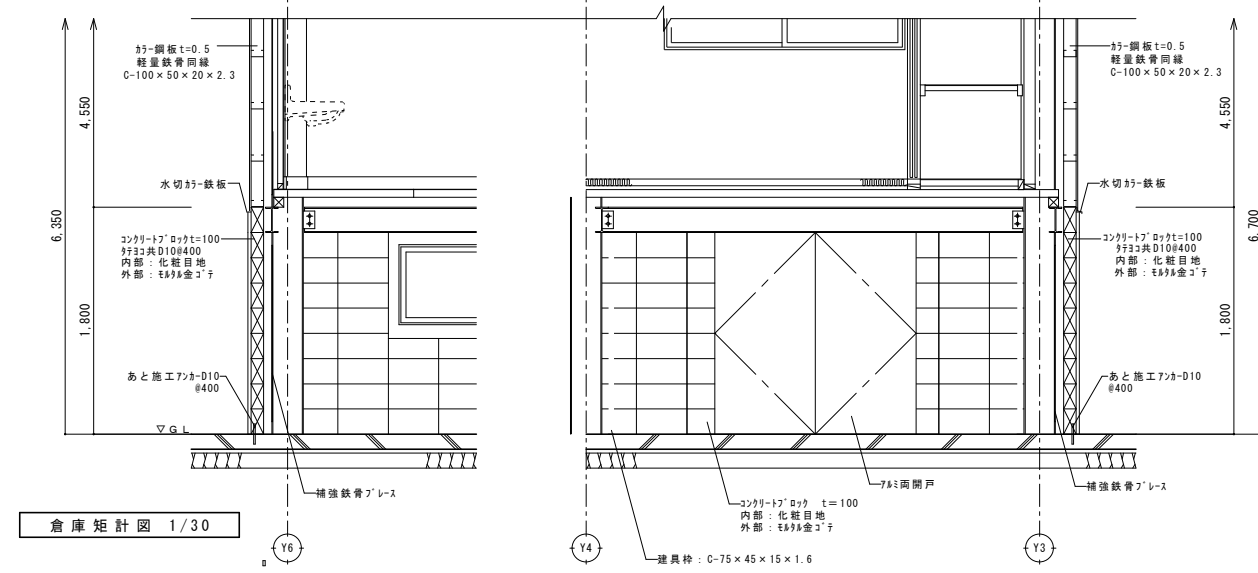
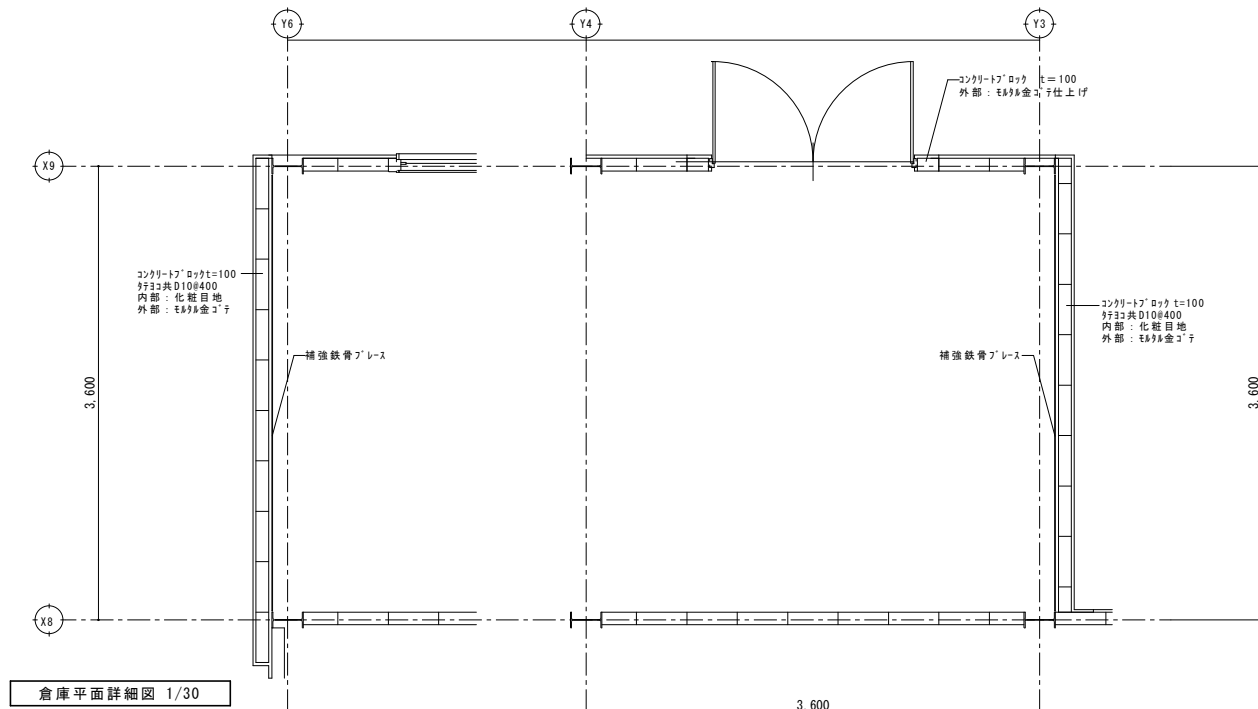
Y1通り矩形図 1/30

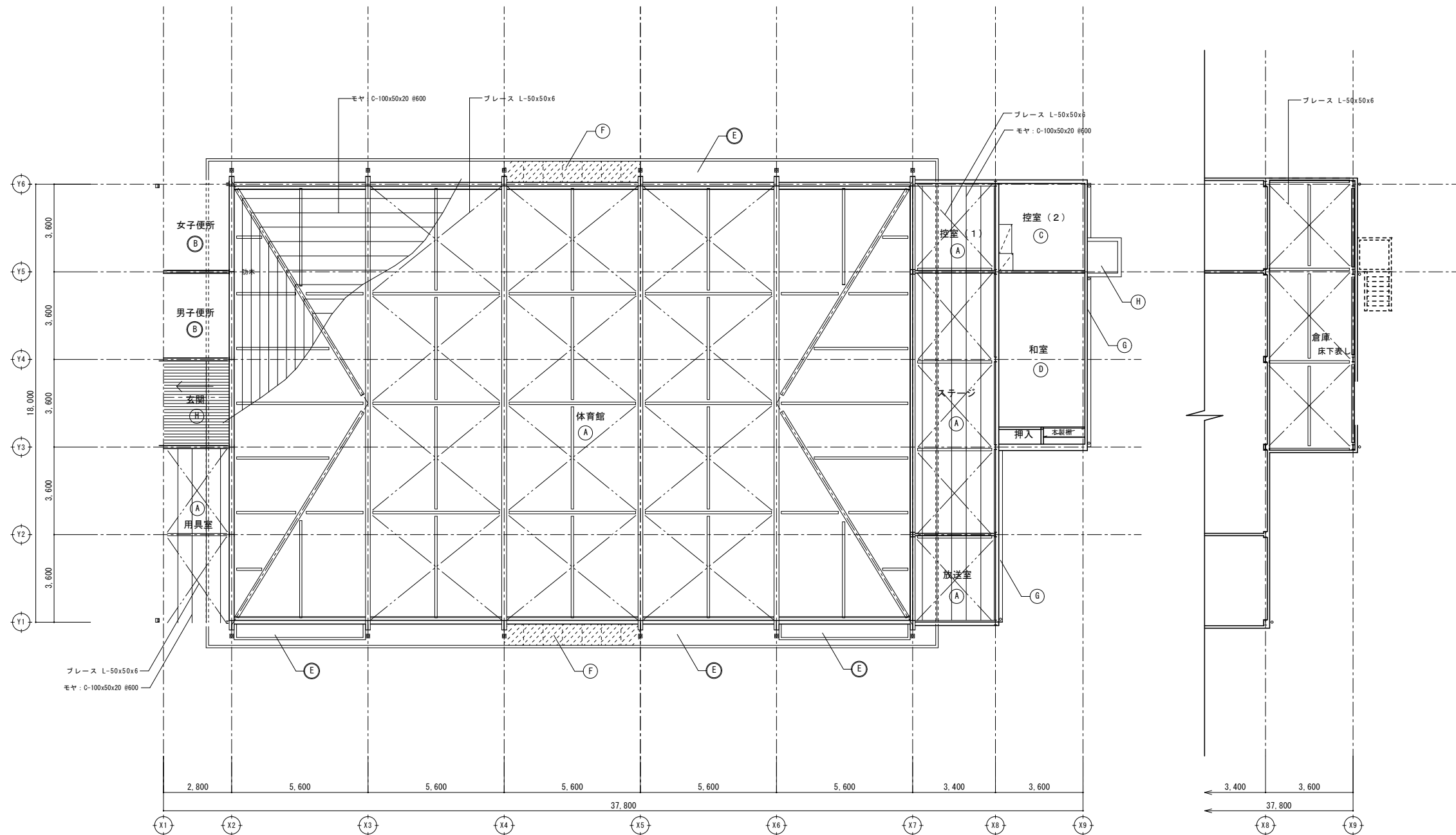
(X4 ~ X5)
耐震改修部



Y1通り矩形図 1/30



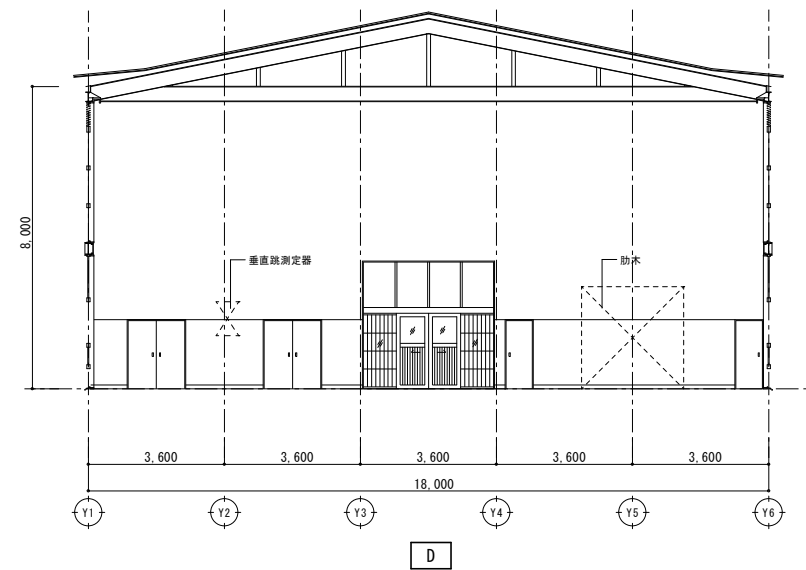
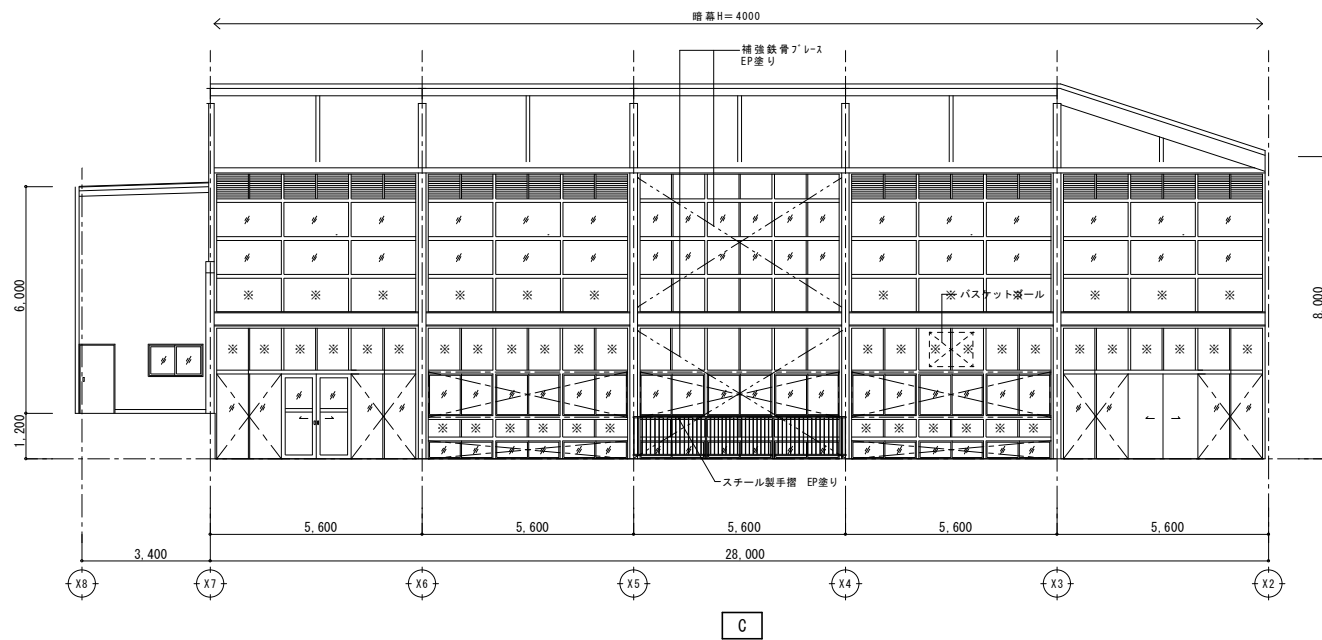
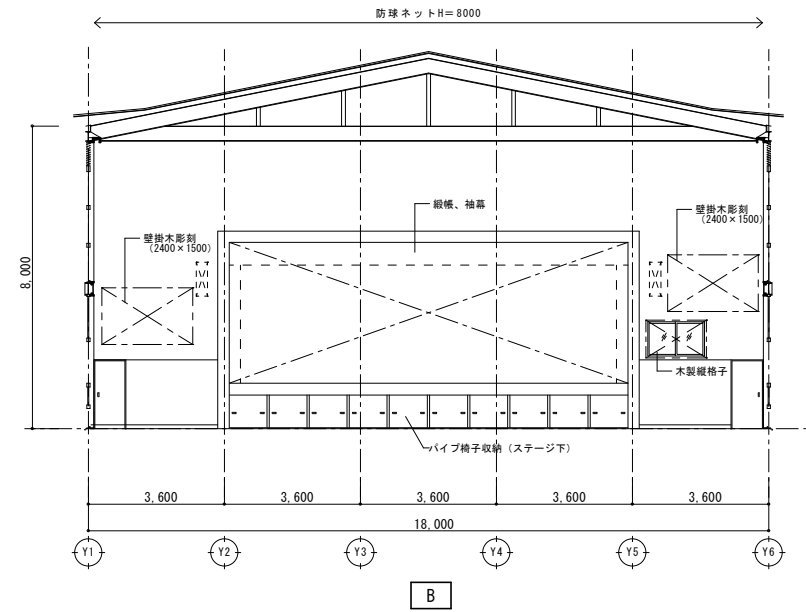
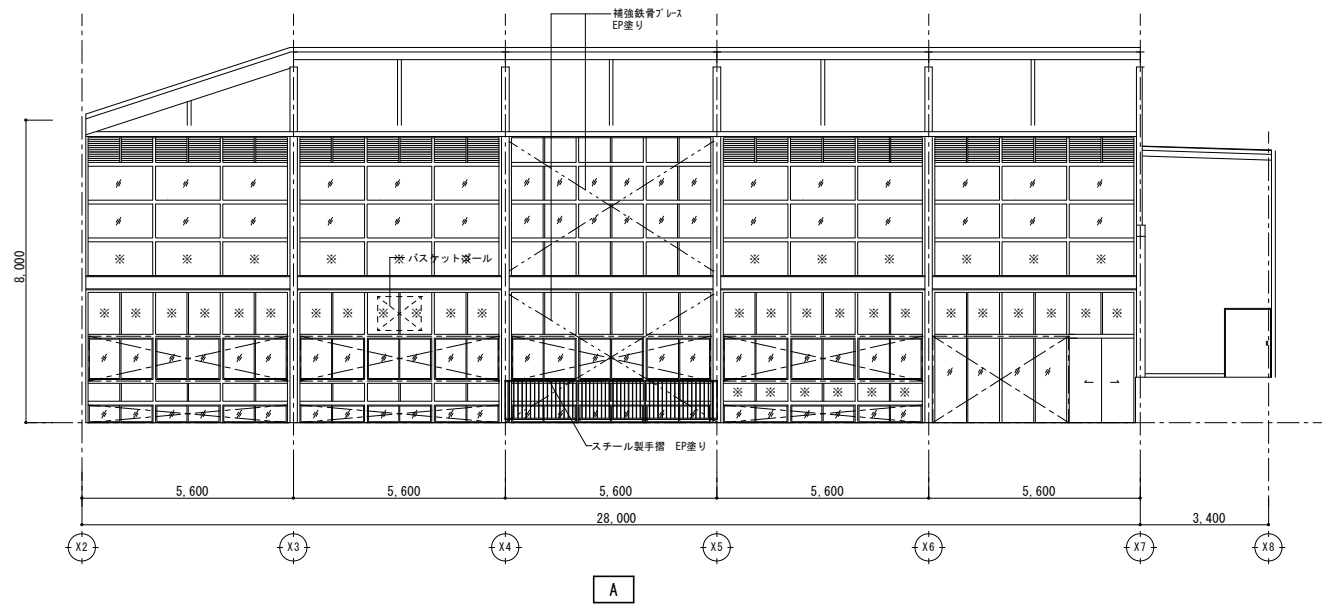




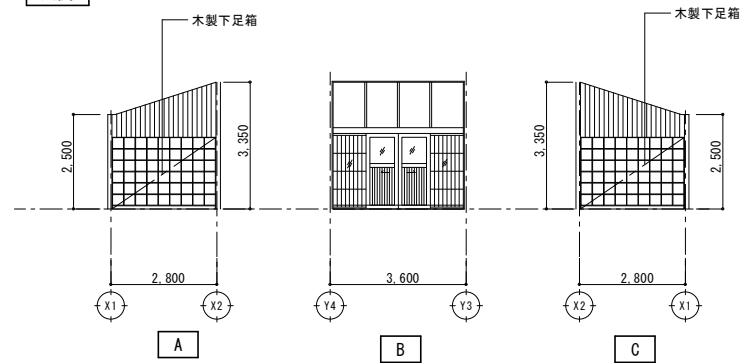
天井伏図

	天井仕上表
A	木毛版 t15 リシン吹付 鉄骨 OP塗装
B	石綿大平板t4mm EP
C	プラスターボード t9mm EP
D	杉板ベニヤ貼 (木天井下地)
E	石綿大平板t6 目透かし貼 VP塗装
F	軒裏：けい酸加シム板t=4 EP塗装
G	軒樋：カラー鉄板04.mm
H	カラーアルミスバンドレル貼り

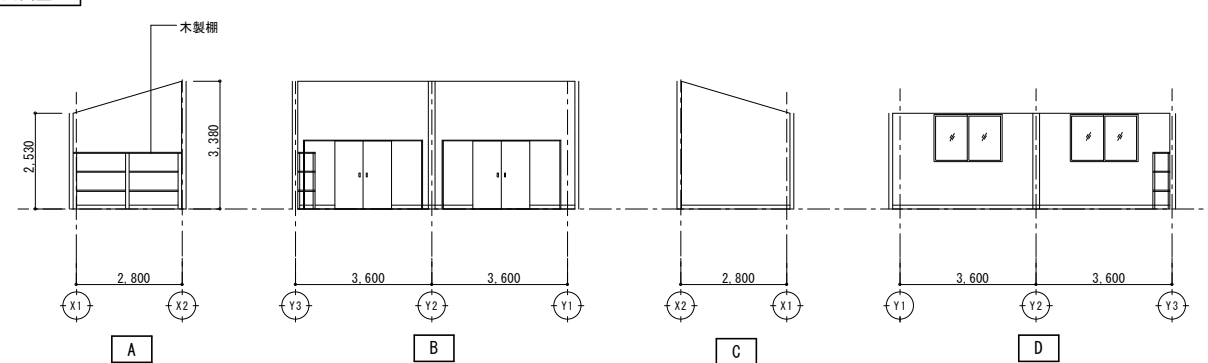
體育館



玄関



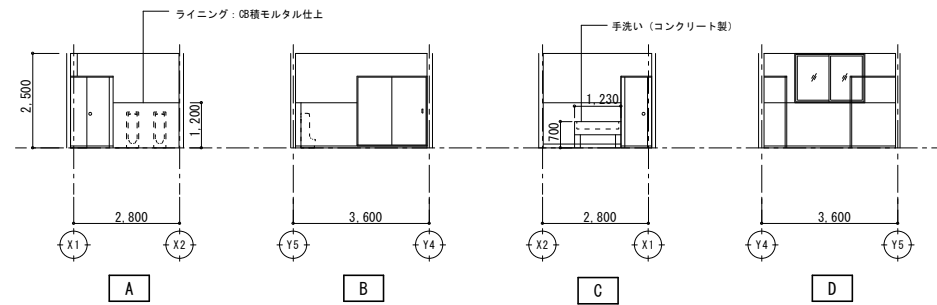
用具室



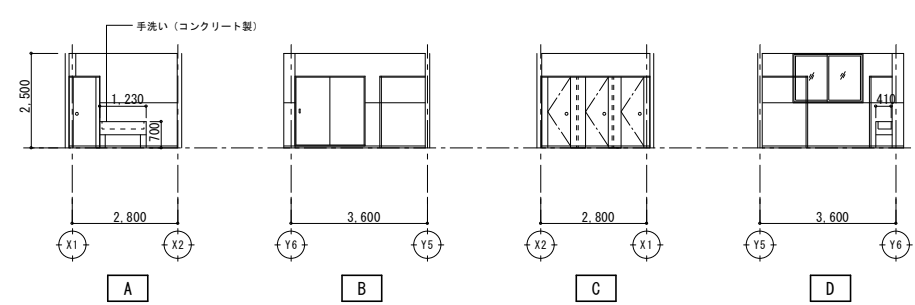
※ スレート板

				株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 24(1)第 1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥	令和7年 嘉麻市 管財課		図 面 No.	
							旧宮野小学校等解体工事			
							承認	体育館 展開図 (1)	縮 尺 A1:1/100 A3:1/200	A - 0 6 1

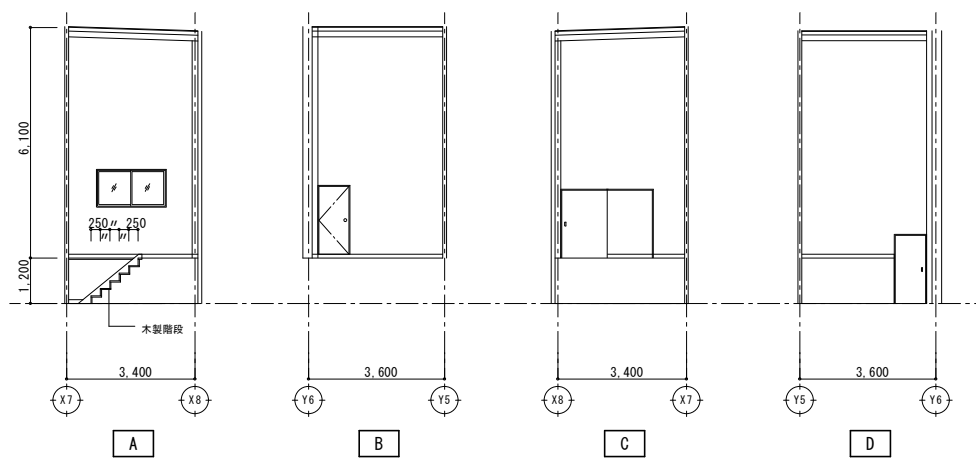
男子便所



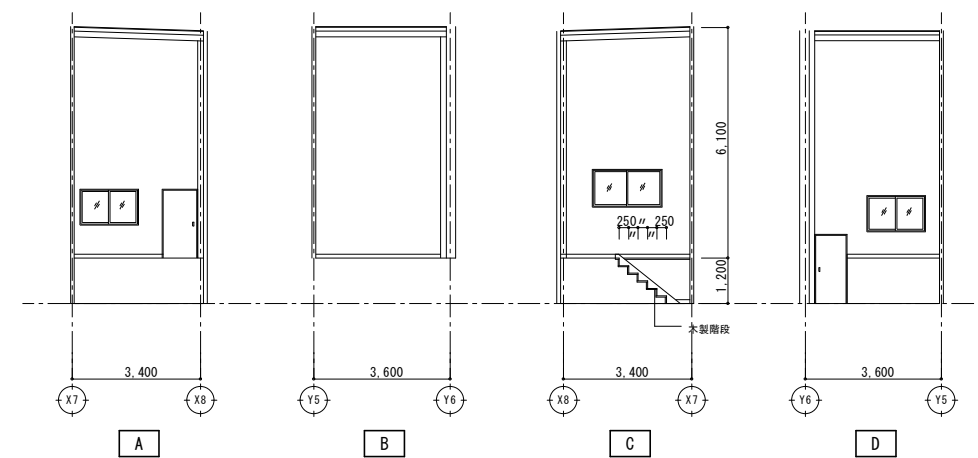
女子便所



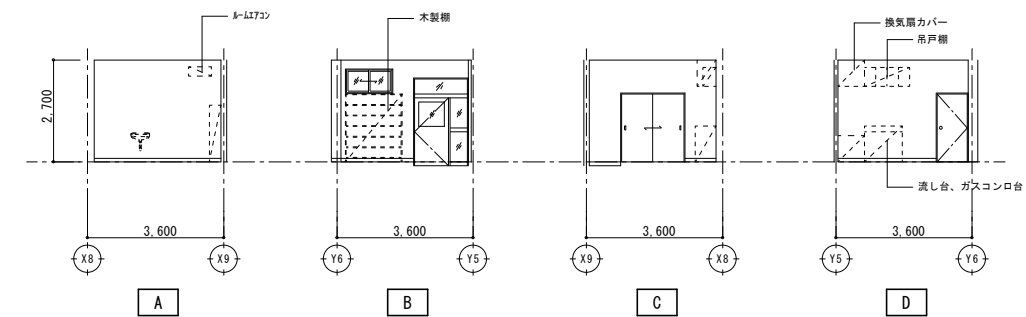
控室 (1)



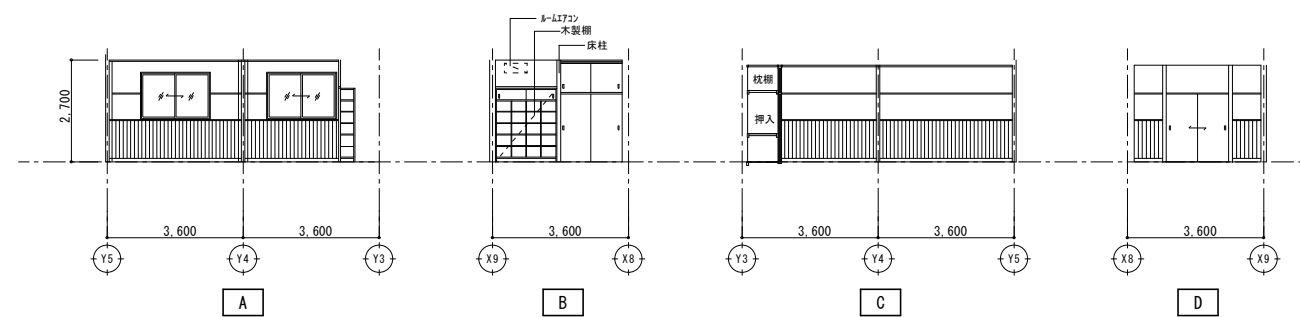
放送室



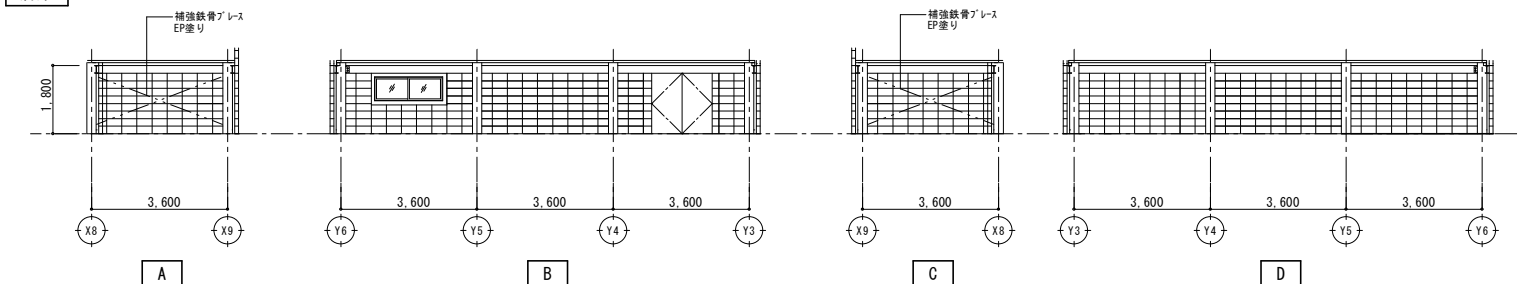
控室 (2)



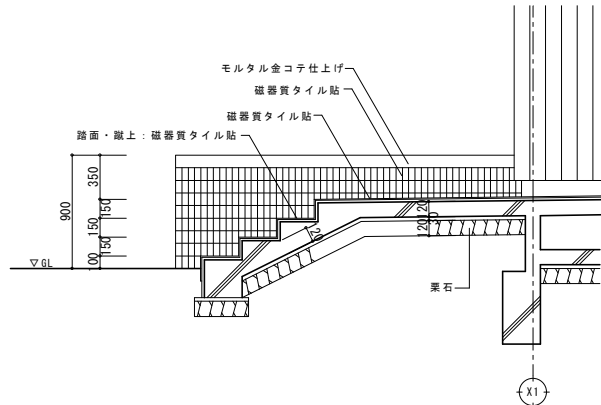
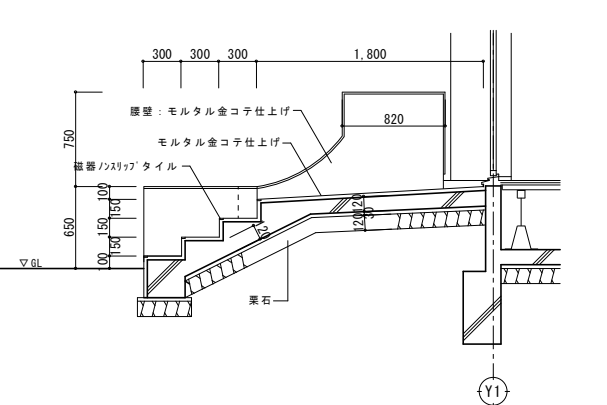
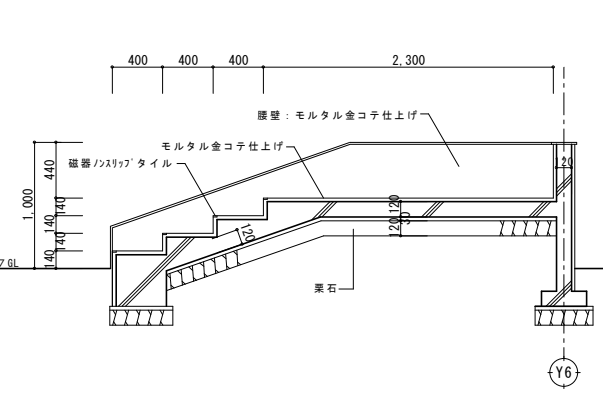
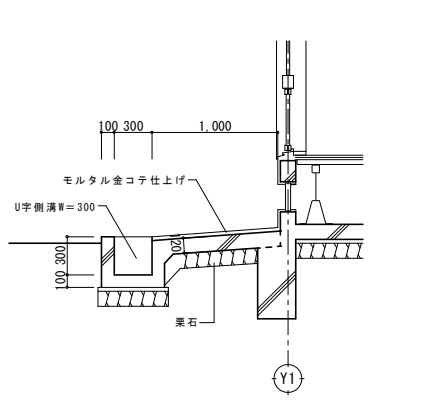
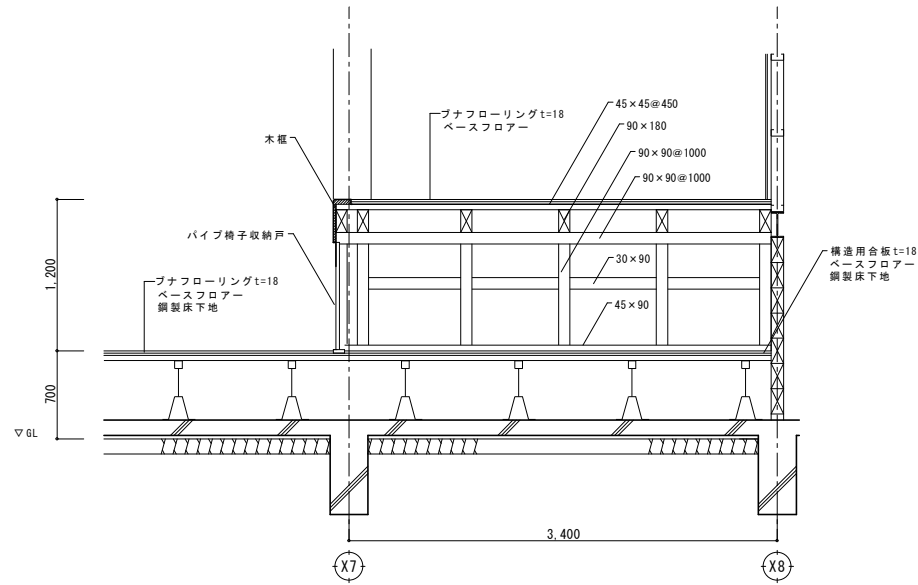
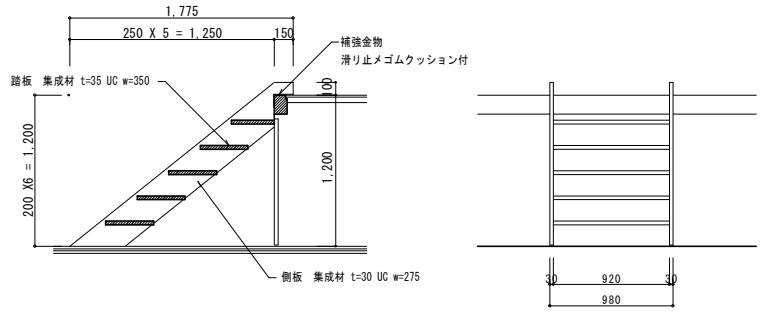
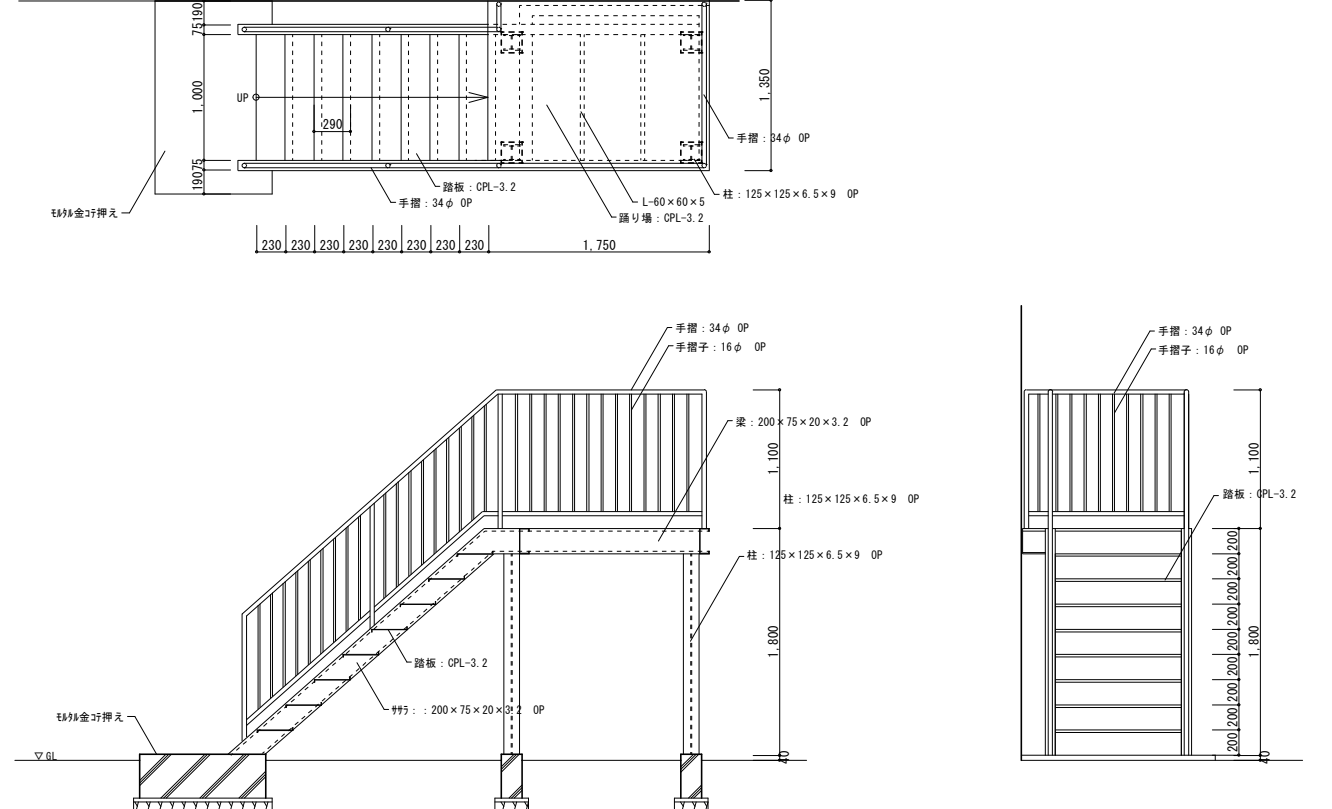
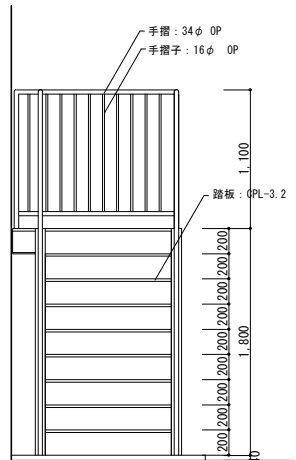
和室



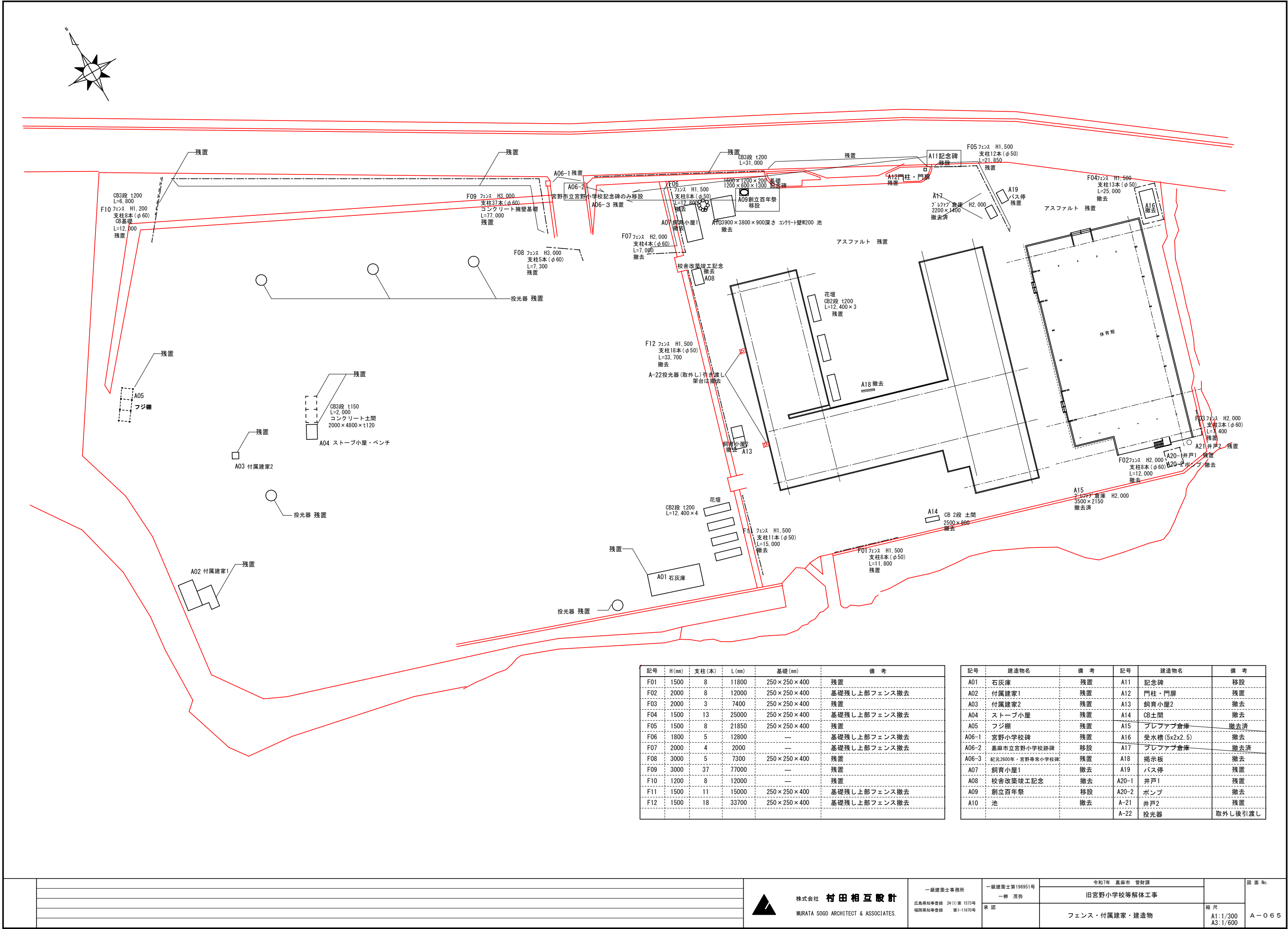
倉庫

[illegible]

	SD-1	SD-2	SW-1	SW-2	SW-3	SW-4	SW-5	SW-6	SW-7
姿 図									
位置・数量	体育館 1カ所	控室（2） 1カ所	体育館 5カ所	体育館 8カ所	体育館 1カ所	体育館 1カ所	体育館 1カ所	用具室、男子便所、女子便所 4カ所	放送室、控室（1） 2カ所
形式	引分け戸（両袖ランマ付）	片開き戸（フッシャ）（片袖ランマ付）	3連4段スチールサッシ	3連4段スチールサッシ	引分けスチール（フッシャ）戸付 3連2段スチールサッシ	引分けスチール（フッシャ）戸付 3連2段スチールサッシ	引分けスチール（フッシャ）戸付 3連2段スチールサッシ	引違い窓	引違い窓
仕上・硝子	スチール製（引分け戸7mm製）、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製、ポリカーボネート 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製（引戸7mm製）、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm
金物・備考	スレート板t=15、スチール面格子	握玉、スチール枠、附属金物一式	スレート板t=15、スチール面格子	スレート板t=15、スチールガラリ	スレート板t=15、スチール面格子	スレート板t=15、スチール面格子	スレート板t=15、スチール面格子	スチール枠、附属金物一式	スチール枠、附属金物一式
	ハンガーレール、ガイドレール、スチール枠、附属金物一式		スチール枠、附属金物一式	スチール枠、附属金物一式	ハンガーレール、ガイドレール、スチール枠、附属金物一式	ハンガーレール、ガイドレール、スチール枠、附属金物一式	ハンガーレール、ガイドレール、スチール枠、附属金物一式		
	SW-8	SW-9	SW-10		AD-1	AW-1	AW-2		
姿 図									
位置	控室（2） 1カ所	和室 2カ所	倉庫 1カ所		倉庫 1カ所	体育館 2カ所	体育館 2カ所		
形式・数量	引違い窓	引違い窓	引違い窓		両開き戸（フッシャ）	3連4段引違い窓	3連4段FIX窓		
仕上・硝子	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm	スチール製、トメイガラス 3mm		7mmプレート t=3mm	アルミ製、学校用強化ガラス 4mm	アルミ製、スリガラス 5mm		
金物・備考	スチール枠、アルミ網戸、附属金物一式	スチール枠、アルミ網戸、附属金物一式	スチール枠、附属金物一式		握玉、ドアチェック、附属金物一式	附属金物一式	附属金物一式		
	WD-1	WD-2	WD-3	WD-4	WD-5	WD-6	WW-1		
姿 図									
位置	用具室 2カ所	男子便所、女子便所 2カ所	放送室、控室（1） 3カ所	放送室、控室（1） 1カ所	控室（2） 1カ所	パイプ椅子収納戸 10カ所	放送室 2カ所		
形式・数量	引分け戸（フッシャ）	片引き戸（フッシャ）	片引き戸（フッシャ）	片引き戸（フッシャ）	片開き戸（フッシャ）	引上げ取り外し戸（フッシャ）	引違い窓		
仕上・硝子	ベニヤ t4mm OP	ベニヤ t4mm OP	ベニヤ t4mm OP	ベニヤ t4mm OP	ベニヤ t4mm OP	ベニヤ t4mm OP	ラウン OP、トメイガラス 4mm		
金物・備考	彫込引手	彫込引手	彫込引手	掘込引手	握玉	彫込引手	木製格子（1カ所のみ）		
	F-1	F-2	TB-1	TB-2	TB-3				
姿 図									
位置	和室 1カ所	和室 1カ所	女子便所 1カ所	男子便所 1カ所	男子便所、女子便所 2カ所				
形式・数量	引違いフスマ	引違いフスマ	トイレブース	トイレブース	トイレブース（掃除具入）				
仕上・硝子	木組子下地 フスマ紙	木組子下地 フスマ紙	ベニヤ t4mm OP（フッシャ）	ベニヤ t4mm OP（フッシャ）	ベニヤ t4mm OP（フッシャ）				
金物・備考	フスマ引手	フスマ引手	トイレブース金物一式、スリル頭ツナギ	トイレブース金物一式、スリル頭ツナギ	トイレブース金物一式、スリル頭ツナギ				

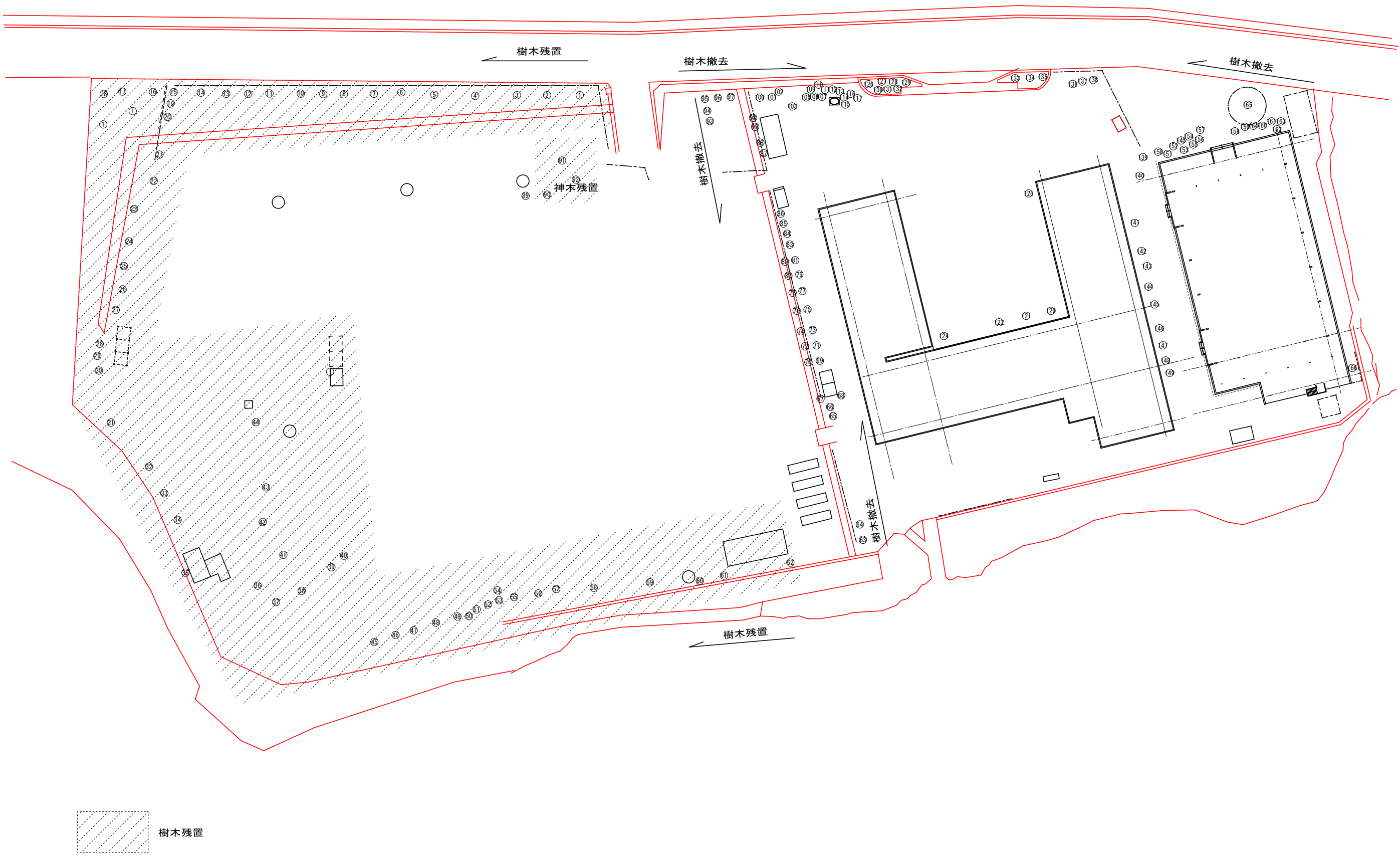
玄関階段断面詳細		Y1通り出入口階段断面詳細図		Y6通り出入口階段断面詳細図		U字側溝断面詳細図	
S= 1/30		S= 1/30		S= 1/30		S= 1/30	
							
ステージ断面詳細図・パイプ椅子収納車参考図		移動式階段詳細図		バレーボールポスト基礎・金物詳細図			
S= 1/30		S= 1/30					
							
		鉄骨階段詳細図					
						S= 1/30	
							
							

▲ 株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 第11-1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 嘉麻市 管財課 旧宮野小学校等解体工事 体育館 部分詳細図	縮尺 A1:1/30 A3:1/60	図面 No. A-064
--	--	--	--	--	---



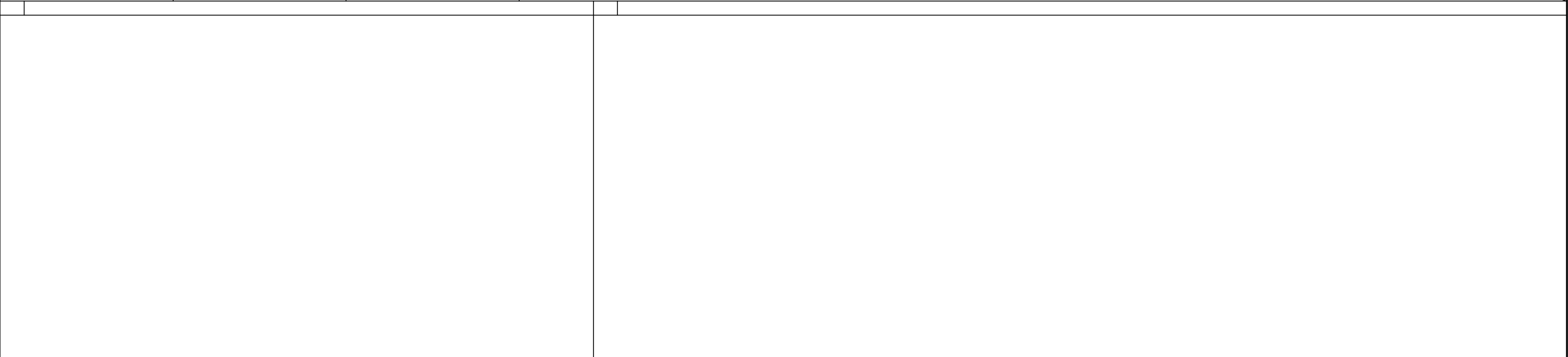
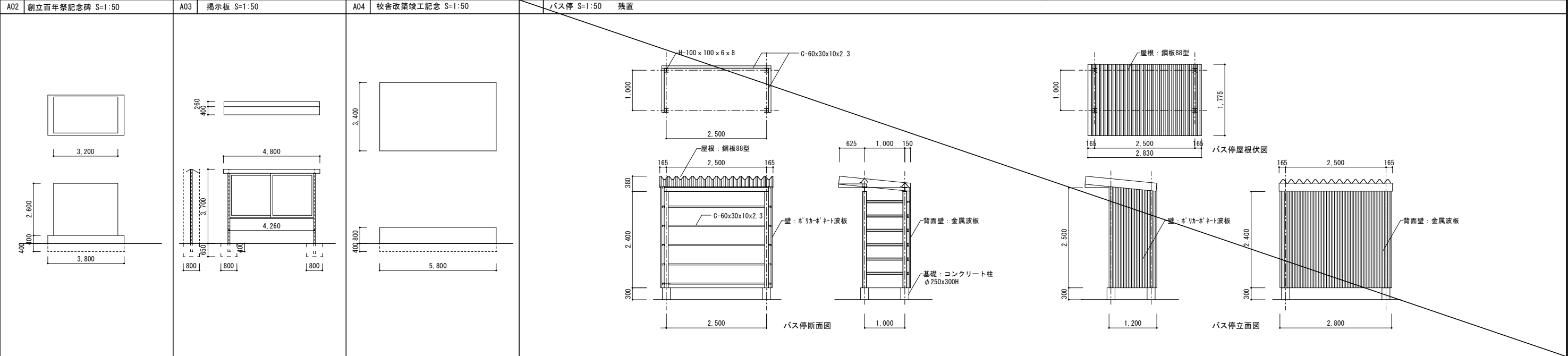
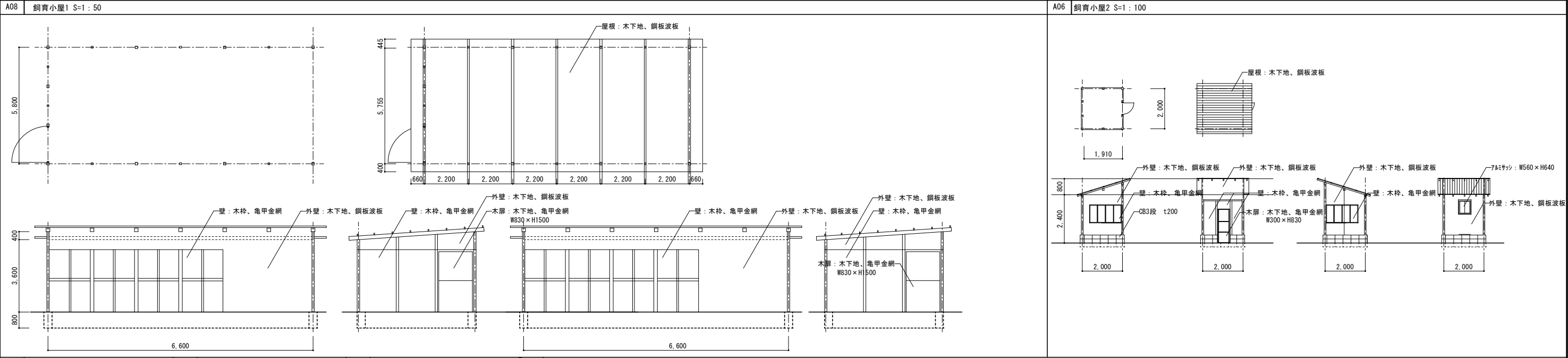
記号	H(mm)	支柱(本)	L(mm)	基礎(mm)	備 考
F01	1500	8	11800	250×250×400	残置
F02	2000	8	12000	250×250×400	基礎残し上部フェンス撤去
F03	2000	3	7400	250×250×400	残置
F04	1500	13	25000	250×250×400	基礎残し上部フェンス撤去
F05	1500	8	21850	250×250×400	残置
F06	1800	5	12800	—	基礎残し上部フェンス撤去
F07	2000	4	2000	—	基礎残し上部フェンス撤去
F08	3000	5	7300	250×250×400	残置
F09	3000	37	77000	—	残置
F10	1200	8	12000	—	残置
F11	1500	11	15000	250×250×400	基礎残し上部フェンス撤去
F12	1500	18	33700	250×250×400	基礎残し上部フェンス撤去

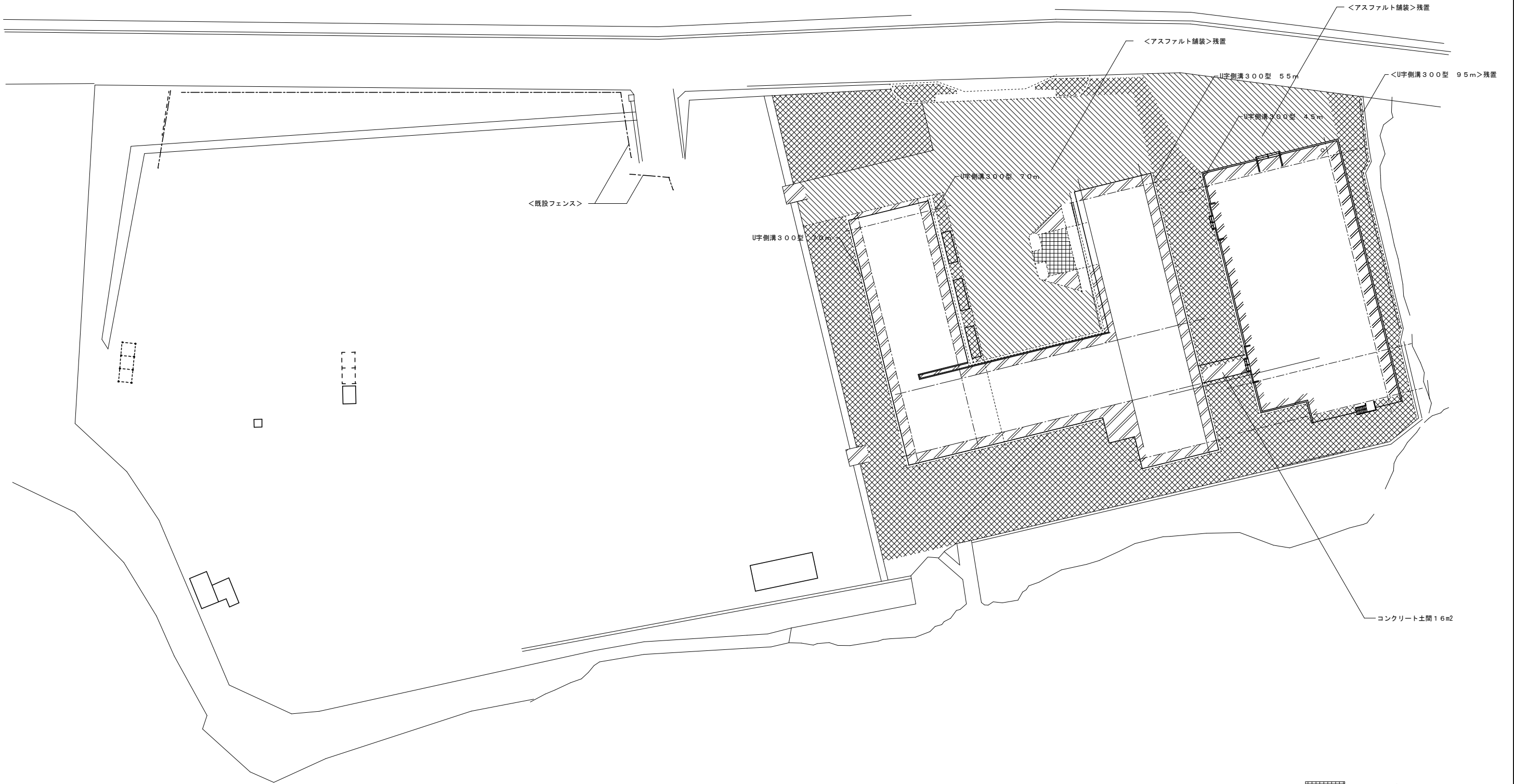
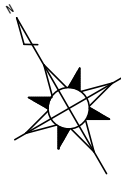
記号	建造物名	備 考	記号	建造物名	備 考
A01	石灰庫	残置	A11	記念碑	移設
A02	付属建家1	残置	A12	門柱・門扉	残置
A03	付属建家2	残置	A13	飼育小屋2	撤去
A04	ストープ小屋	残置	A14	CB土間	撤去
A05	フジ棚	残置	A15	プレファブ倉庫	撤去済
A06-1	宮野小学校碑	残置	A16	受水槽(5x2x2.5)	撤去
A06-2	嘉麻市立宮野小学校跡碑	移設	A17	プレファブ倉庫	撤去済
A06-3	紀元2600年・宮野尋常小学校碑	残置	A18	掲示板	撤去
A07	飼育小屋1	撤去	A19	バス停	残置
A08	校舎改築竣工記念	撤去	A20-1	井戸1	残置
A09	創立百年祭	移設	A20-2	ポンプ	撤去
A10	池	撤去	A-21	井戸2	残置
			A-22	投光器	取外し後引渡し



番号	幹径	高さ	葉張	伐採数量 (m3)	伐根数量 (m3)	番号	幹径	高さ	葉張	伐採数量 (m3)	伐根数量 (m3)	番号	幹径	高さ	葉張	伐採数量 (m3)	伐根数量 (m3)	番号	幹径	高さ	葉張	伐採数量 (m3)	伐根数量 (m3)
1	0.3	6	6	0.423	0.169	51	0.15	4	2	0.07	0.02	101	0.5	8	10	1.57	0.785	151	0.1	1	1.5	0.007	0.006
2	0.3	6	6	0.423	0.169	52	1	18	6	14.13	6.28	102	株立	1.5	2	0.105	0.169	152	0.1	1	1.5	0.007	0.006
3	0.3	6	6	0.423	0.169	53	0.2	5	4	0.15	0.05	103	株立	1.5	2	0.105	0.169	153	0.1	1	1.5	0.007	0.006
4	0.3	6	6	0.423	0.169	54	0.2	5	4	0.15	0.05	104	0.5	7	8	1.373	0.785	154	0.1	1	1.5	0.007	0.006
5	0.3	6	6	0.423	0.169	55	0.2	5	4	0.15	0.05	105	0.2	3	2.5	0.094	0.05	155	0.1	1	1.5	0.007	0.006
6	0.3	6	6	0.423	0.169	56	0.5	9	8	1.76	0.78	106	0.2	4	2	0.125	0.05	156	0.1	1	1.5	0.007	0.006
7	0.3	6	6	0.423	0.169	57	0.5	9	8	1.76	0.78	107	0.2	4	2	0.125	0.05	157	0.1	1	1.5	0.007	0.006
8	0.3	6	6	0.423	0.169	58	0.75	13	8	5.74	2.64	108	0.2	4	2	0.125	0.05	158	0.1	1	1.5	0.007	0.006
9	0.3	6	6	0.423	0.169	59	0.75	13	8	5.74	2.64	109	0.2	4	2	0.125	0.05	159	0.1	1	1.5	0.007	0.006
10	0.3	6	6	0.423	0.169	60	0.75	13	8	5.74	2.64	110	0.2	4	2	0.125	0.05	160	0.1	1	1.5	0.007	0.006
11	0.3	6	6	0.423	0.169	61	0.75	13	8	5.74	2.64	111	0.2	4	2	0.125	0.05	161	0.1	1	1.5	0.007	0.006
12	0.3	6	6	0.423	0.169	62	0.75	10	7	4.41	2.64	112	0.4	6	3	0.753	0.401	162	0.1	1	1.5	0.007	0.006
13	0.3	6	6	0.423	0.169	63	0.2	4	2	0.125	0.05	113	0.4	6	3	0.753	0.401	163	0.1	1	1.5	0.007	0.006
14	0.3	6	6	0.423	0.169	64	0.2	4	2	0.125	0.05	114	0.4	6	3	0.753	0.401	164	0.1	1	1.5	0.007	0.006
15	0.3	9	9	0.635	0.169	65	0.2	4	2	0.125	0.05	115				0	0	165	1	9	7	7.065	6.28
16	0.3	9	9	0.635	0.169	66	0.2	4	2	0.125	0.05	116				0	0	166	0.2	5	2	0.157	0.05
17	0.3	6	6	0.423	0.169	67	0.2	5	5	0.157	0.05	117				0	0						
18	0.3	6	6	0.423	0.169	68	0.2	5	5	0.157	0.05	118				0	0						
19	0.3	6	6	0.423	0.169	69	0.2	5	2	0.157	0.05	119				0	0						
20	0.3	6	6	0.423	0.169	70	0.2	5	3	0.157	0.05	120	0.1	1	0.5	0	0						
21	0.6	12	6	3.391	1.356	71	0.2	5	2	0.157	0.05	121	0.1	1	0.5	0	0						
22	0.6	12	6	3.391	1.356	72	0.5	1.5	1.5	0.294	0.785	122				0	0						
23	0.6	12	6	3.391	1.356	73	0.2	5	2	0.157	0.05	123	株立	0.8	1	0.056	0.055						
24	0.8	12	8	6.028	3.215	74	0.5	1.5	1.5	0.294	0.785	124	0.3	4	2	0.282	0.169						
25	0.6	12	6	3.391	1.356	75	0.2	5	2	0.157	0.05	125	0.4	4	3	0.502	0.401						
26	0.6	12	6	3.391	1.356	76	0.5	1.5	1.5	0.294	0.785	126	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
27	0.6	12	6	3.391	1.356	77	0.2	5	2	0.157	0.05	127	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
28	0.6	12	6	3.391	1.356	78	0.5	1.5	1.5	0.294	0.785	128	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
29	0.6	12	6	3.391	1.356	79	0.2	5	2	0.157	0.05	129	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
30	0.8	10	14	5.024	3.215	80	0.5	1.5	1.5	0.294	0.785	130	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
31	0.6	12	6	3.391	1.356	81	株立	1.5	1.5	0.105	0.169	131	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
32	0.5	10	8	1.962	0.785	82	0.5	1.5	1.5	0.294	0.785	132	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
33	0.2	4	4	0.125	0.05	83	0.5	4	5	0.785	0.785	133	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
34	0.5	10	8	1.962	0.785	84	0.5	4	5	0.785	0.785	134	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
35	0.3	10	5	0.706	0.169	85	0.5	4	5	0.785	0.785	135	0.15	1.5	1.5	0.026	0.021						
36	1	12	12	9.42	6.28	86	0.5	4	5	0.785	0.785	136	0.2	4	4	0.125	0.05						
37	0.5	5	5	0.981	0.785	87	0.5	4	5	0.785	0.785	137	株立	2	1.5	0.141	0.169						
38	1	10	12	7.85	6.28	88	0.5	4	5	0.785	0.785	138	0.3	7	4	0.494	0.169						
39	1	10	12	7.85	6.28	89	株立	1.5	2	0.105	0.169	139	0.3	3	1.5	0.211	0.169						
40	1	10	12	7.85	6.28	90	株立	1.5	2	0.105	0.169	140	0.3	3	1.5	0.211	0.169						
41	1	10	12	7.85	6.28	91	0.5	7	8	1.37	0.78	141	0.3	8	6	0.565	0.169						
42	1	10	12	7.85	6.28	92	0.2	3	2.5	0.09	0.05	142	0.1	1.5	2	0.011	0.006						
43	1	10	12	7.85	6.28	93	0.2	4	2	0.125	0.05	143	0.1	5	2	0.039	0.006						
44	0.1	12	7	0.094	0.006	94	0.2	4	2	0.125	0.05	144	0.2	5	6	0.157	0.05						
45	0.5	10	9	1.962	0.785	95	0.2	4	2	0.125	0.05	145	0.1	5	2	0.039	0.006						
46	0.5	10	9	1.962	0.785	96	0.4	6	3	0.753	0.401	146	0.2	5	6	0.157	0.05						
47	0.5	10	9	1.962	0.785	97	0.4	6	3	0.753	0.401	147	0.2	5	6	0.157	0.05						
48	0.5	10	9	1.962	0.785	98	0.5	8	10	1.57	0.785	148	0.2	5	6	0.157	0.05						
49	0.5	10	9	1.962	0.785	99	0.5	4	5	0.785	0.785	149	0.15	4	3	0.07	0.021						
50	0.5	10	9	1.962	0.785	100	0.2	7	3	0.219	0.05	150	0.1	1	1.5	0.007	0.006						
				A	B					A	B					A	B					A	B
				0	0					12.947	12.811					9.897	5.436					7.32	6.414
A 伐採材体積算定 1.2m位置幹断面積×高さ								A伐採体積合計				30.1	m3										
B 伐根材体積算定 1.2m位置幹断面積×4×幹直径×2								B伐根体積合計				24.6	m3										

[illegible]

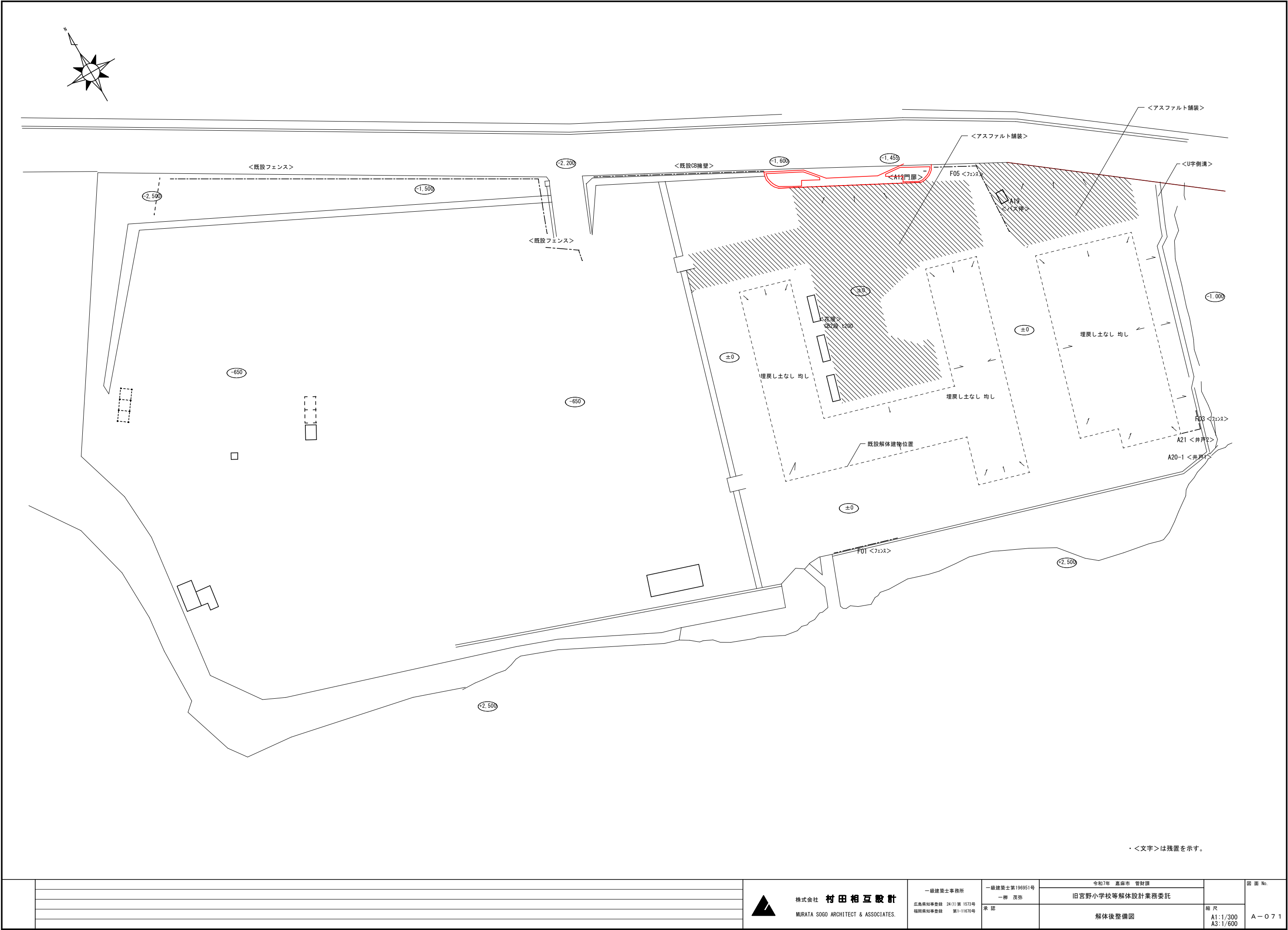




- 磁器100角タイル
- 土間コンクリート t 50
- アスファルト舗装
- 真砂土 t 100

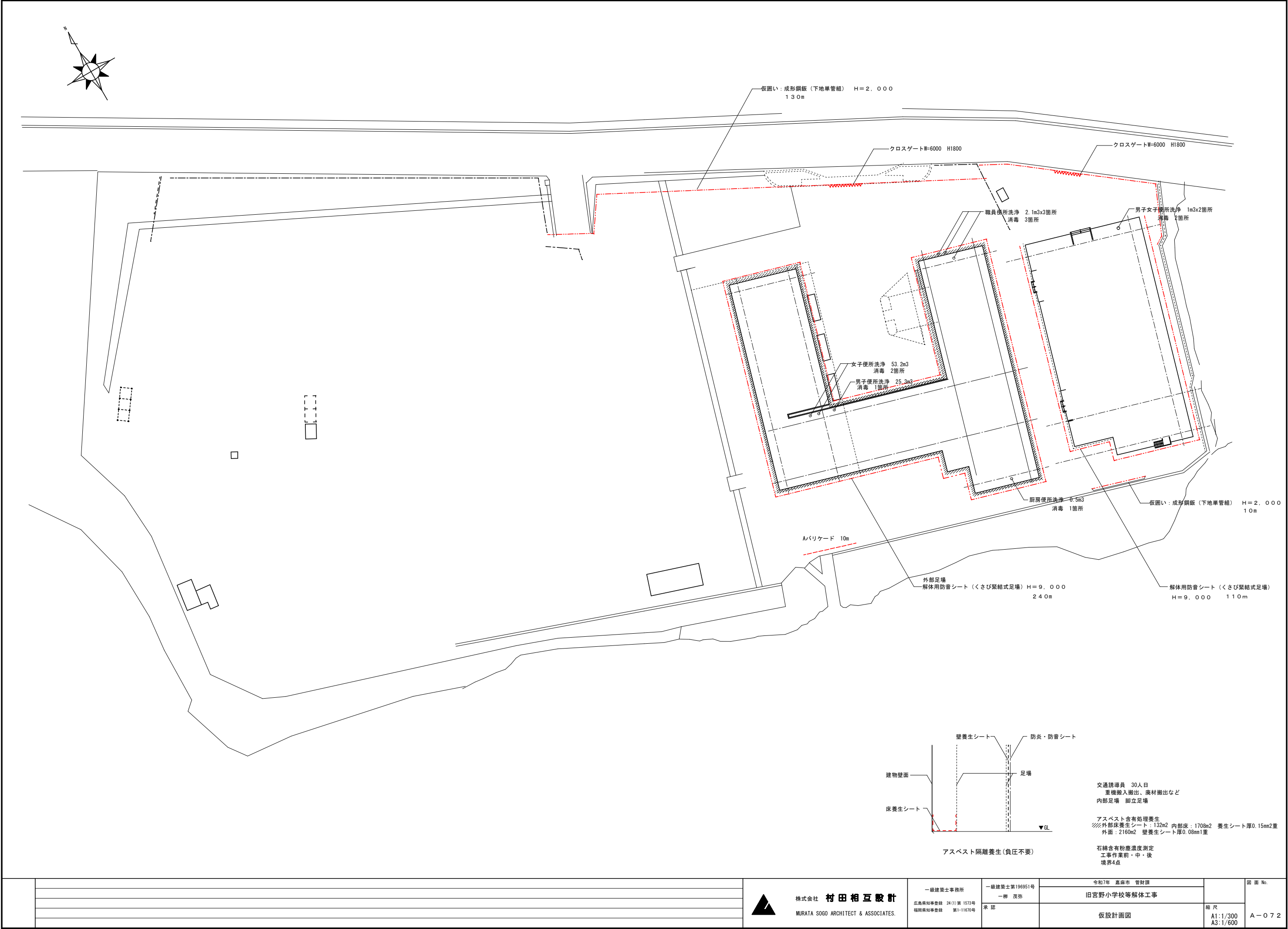
・〈文字〉は残置を示す。

			株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 24(1)第1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 嘉麻市 管財課	旧宮野小学校等解体工事	縮尺 A1:1/300 A3:1/600	図面 No. A-070
						外構側溝図			

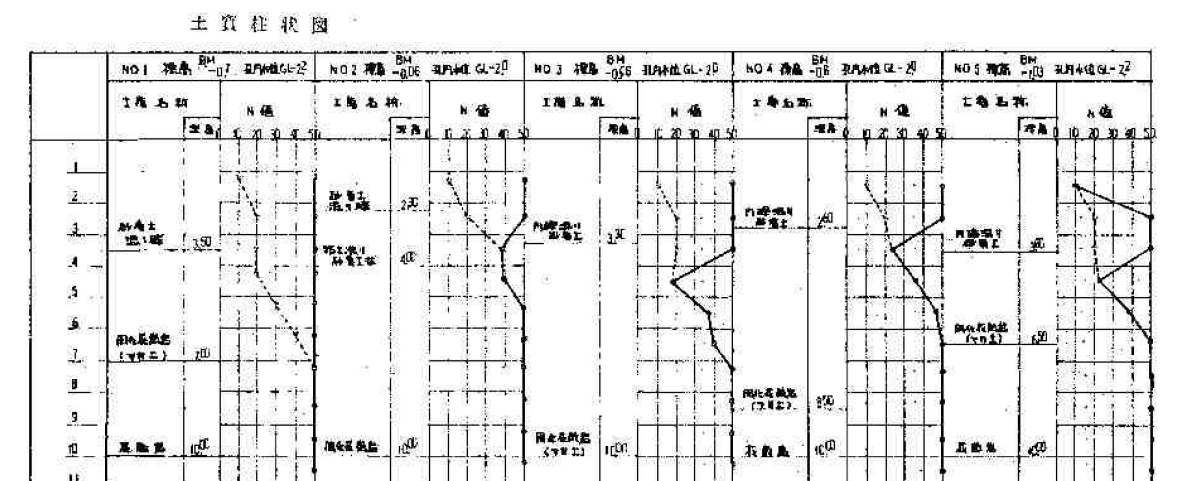
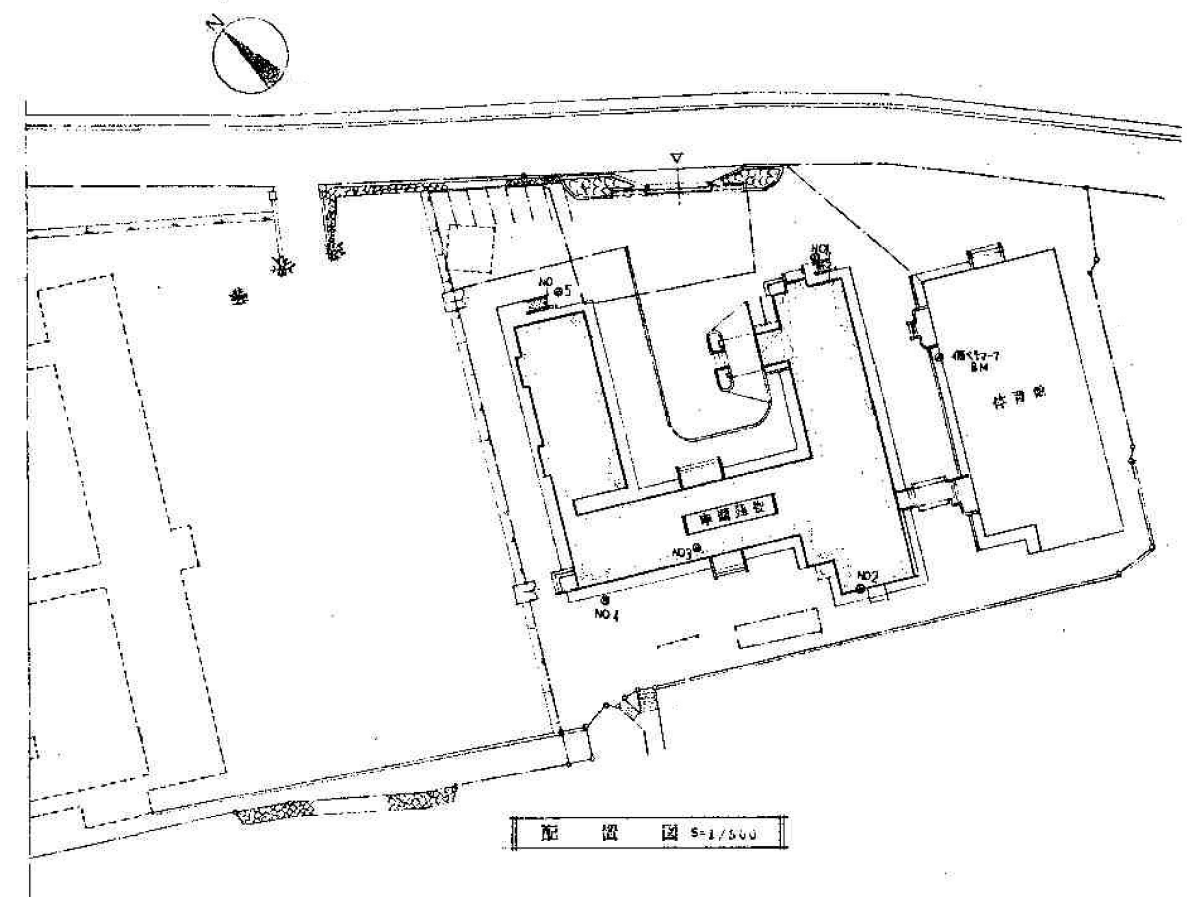


・<文字>は残置を示す。

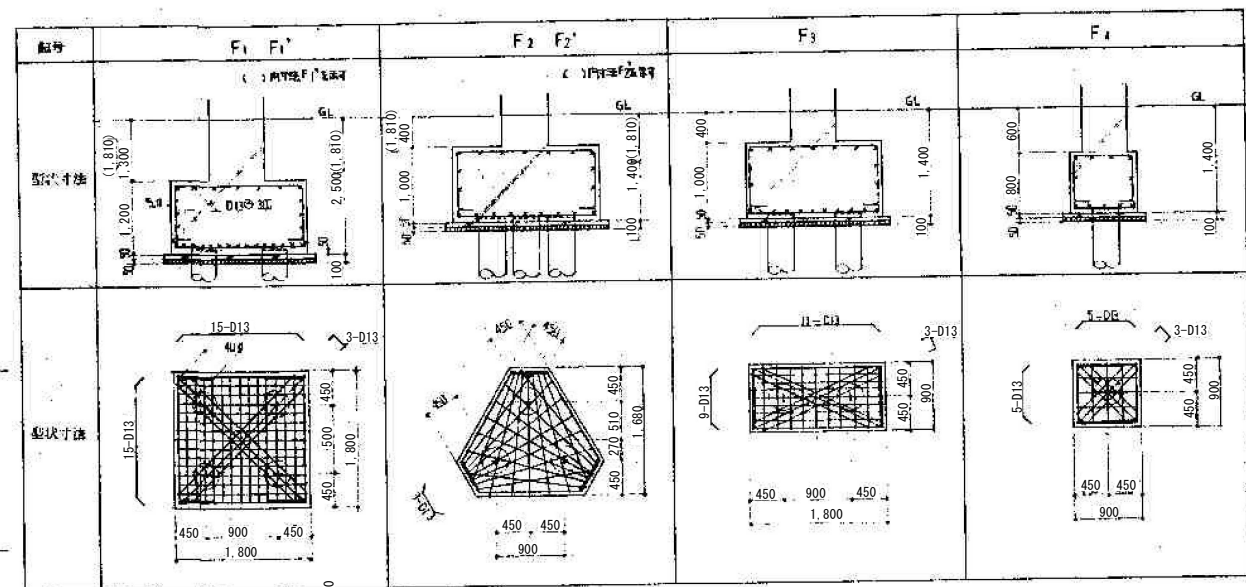
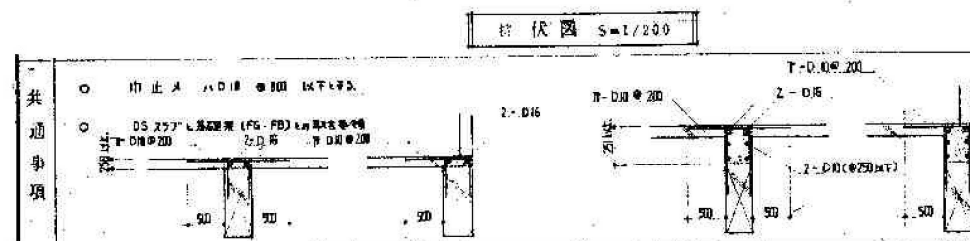
			株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 24(1)第 1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 嘉麻市 管財課	旧宮野小学校等解体設計業務委託	図面 No.	A-O 7 1
						解体後整備図	縮尺 A1:1/300 A3:1/600		

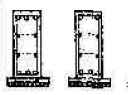
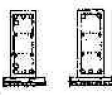
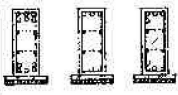
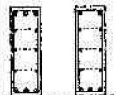
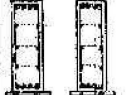
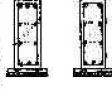
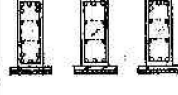
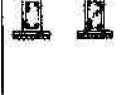
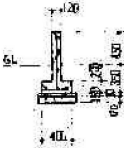
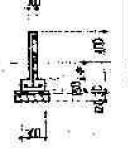


特記仕様									
1. 適用図書: 規格JIS=鋼の建築用規格(鋼材) 建築工事普通仕様書 (昭和56年度版)に依る。									
2. 仕置工事: 掘削、砂利地盤は150コンクリート (単位mm)									
		コンクリート		要		石		取	
根 据 層 (N-2)		50						50	
基 礎 壁		50						50	
伸 縮 びりスラブ		50		150					
伸 縮 びりスラブ				150					
上 面 スラブ		50		150					
直 接 基 礎		50		100					
・ 伸縮びりスラブ部耐荷重強度 $F_c = 150 \text{ kg/cm}^2$ ・ 直接基礎部耐荷重は使用基礎の上の土質に依る。									
3. 鉄筋工事									
A. 鉄筋規格		D10~D25		SD30 (環境品)					
B. 鉄筋配号		鉄筋径		D10	D13	D16	D19	D22	D25
		記号		+	x	#	*	o	*
C. 鉄筋継手		D10 ~ D16		重合継手					
		D16 ~ D25		ガス圧接継手					
4. コンクリート工事									
A. 設計基準強度		R25 スランプ値							
		設計基準強度		スラブ ²					
基礎・基礎壁・1階スラブ		$F_c = 210 \text{ kg/cm}^2$		15 ~ 18 cm					
1階床より上部		$F_c = 210 \text{ kg/cm}^2$		18 ~ 21 cm					
2階以上スラブ		$F_c = 210 \text{ kg/cm}^2$		15 ~ 18 cm					
B. 細骨材の選定									
選定骨材重量が 100% 以上 25細骨材を使用する場合に、AE値と比較し 5% 以下となるスラブが 15cm 以下であり、筋材の制約無し。									
骨材の最大粒径は、鉄筋の径より 5mm 以上 25mm 以下とする。									
C. 配合割合		AE 減水剤を使用する事。							
D. 所定空気量		所定空気量は 3 ~ 5% の範囲とする。							
E. コンクリート強度の確保方法		下記の順序にコンクリート打ちを行う場合は、設計基準強度を下記の様に読み替える。							
		設計基準強度		30N170 ~ 14N220		14N220 ~ 30N24		30N24 ~ 40N30	
		$F_c = 210 \text{ kg/cm}^2$		240 kg/cm^2		255 kg/cm^2		240 kg/cm^2	
以上を骨材の圧縮強度の範囲で指定する。									

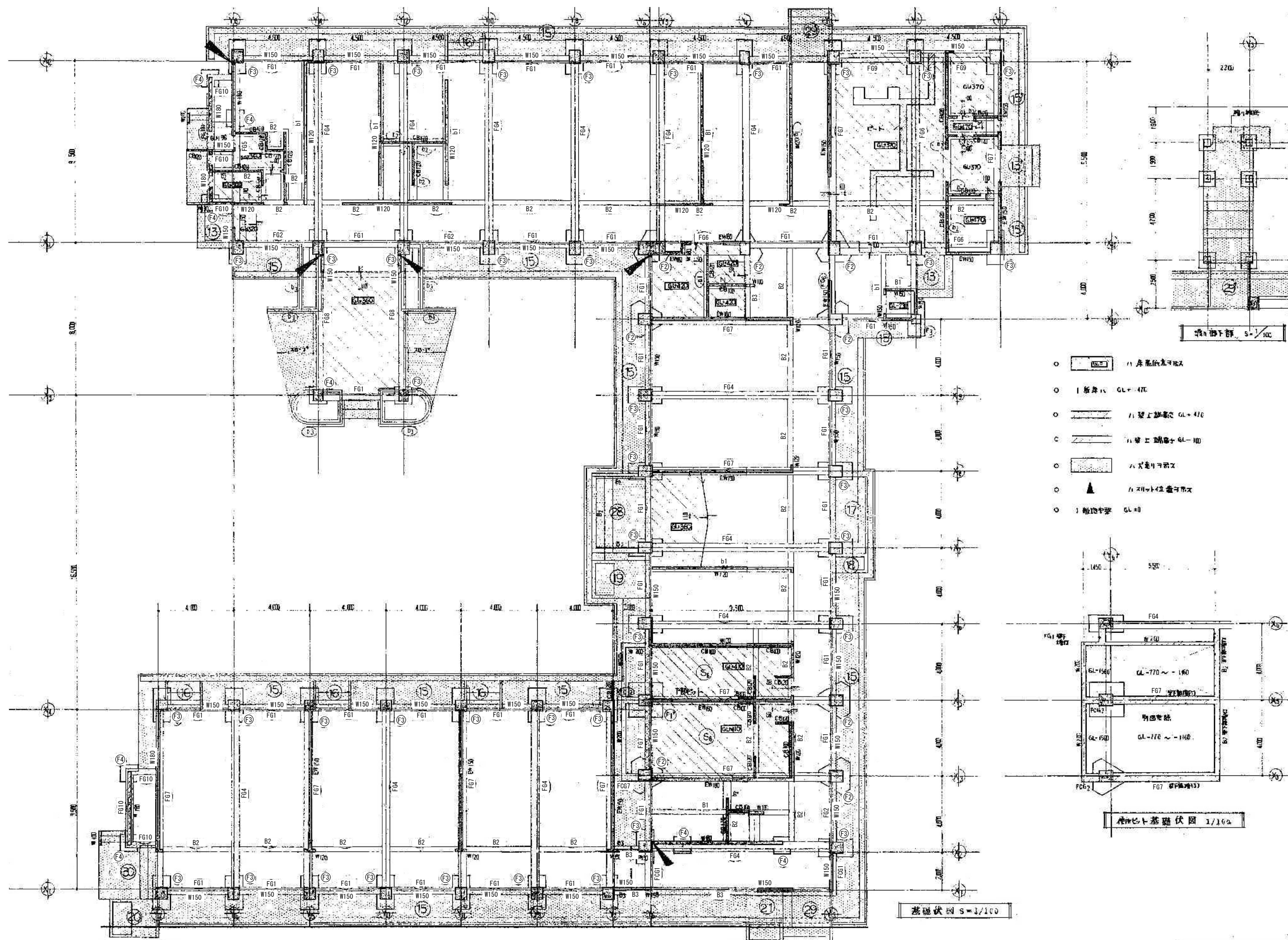


AHSパイル 350φ
 耐力 55 t /本
 杭長は一般 L=8.0m
 ② 印試験杭長は杭長さ+1.0mとする
 直打工法による
 8.0m 108本
 9.0m 13本

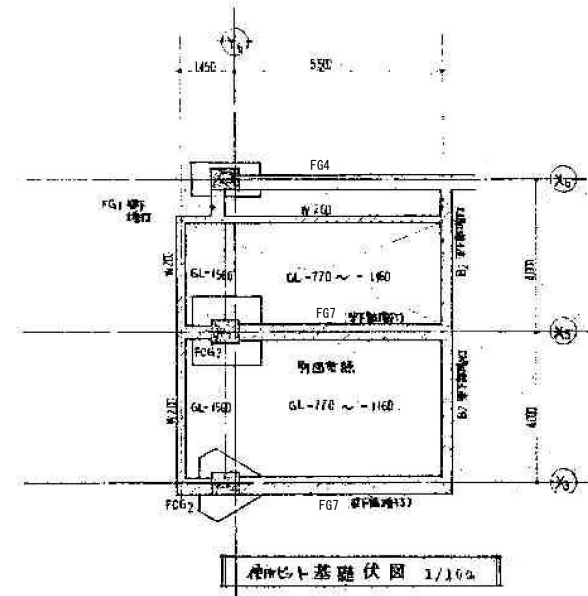


附件	FG ₁		FG ₂		FG ₃			FG ₄		FG ₅			FG ₆	
	端部	中央	端部	中央	X ₂ 端	中央	X ₃ 端	端部	中央	X ₁₁ 端	中央	X ₁₂ 端	端部	中央
型式与法														
D × D	150 × 90		350 × 300		250 × 300			400 × 120		400 × 120			350 × 500	
上端筋	3-D22	2-D22	4-D22	2-D22	5-D22	3-D22	4-D22	3-D22	2-D22	4-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22
下端筋	3-D22	3-D22	4-D22	3-D22	5-D22	3-D22	4-D22	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22
STRP	D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200			D10 @ 150		D10 @ 150			D10 @ 200	
辅助筋	4-D10		4-D10		4-D10			4-D10 2-D13		4-D10 2-D13			4-D10	
配筋	FG ₁		FG ₂		FG ₃			FG ₄		FG ₅			FG ₆	
型式与法														
D × D	400 × 120		350 × 500		250 × 300			350 × 500		350 × 900			350 × 1200	
上端筋	4-D25	4-D25	3-D25	2-D25	5-D22	3-D22	4-D22	3-D22		5-D22			3-D25	
下端筋	4-D25	4-D25	3-D25	3-D25	5-D22	3-D22	3-D22	3-D22		3-D22			3-D25	
STRP	D10 @ 100		D10 @ 200		D10 @ 100			D10 @ 200		D10 @ 150			D10 @ 150	
辅助筋	4-D10 2-D13		4-D10		4-D10			4-D10		4-D10			6-D10 6-D13	
配筋	B ₁		B ₂		b ₁			CB 垂直 D ₂		CB 垂直 D ₃				
型式与法														
D × D	250 × 450		350 × 600		250 × 300									
上端筋	3-D19	2-D19	3-D22	2-D22	3-D19									
下端筋	3-D19	3-D19	2-D22	4-D22	3-D19									
STRP	D10 @ 250		D10 @ 250		D10 @ 250			4-D13 2-D10 D10 @ 250		3-D13 2-D10 D10 @ 250				
辅助筋	2-D19		2-D19											

基礎 地中 梁配 率 假 $S=1/50$

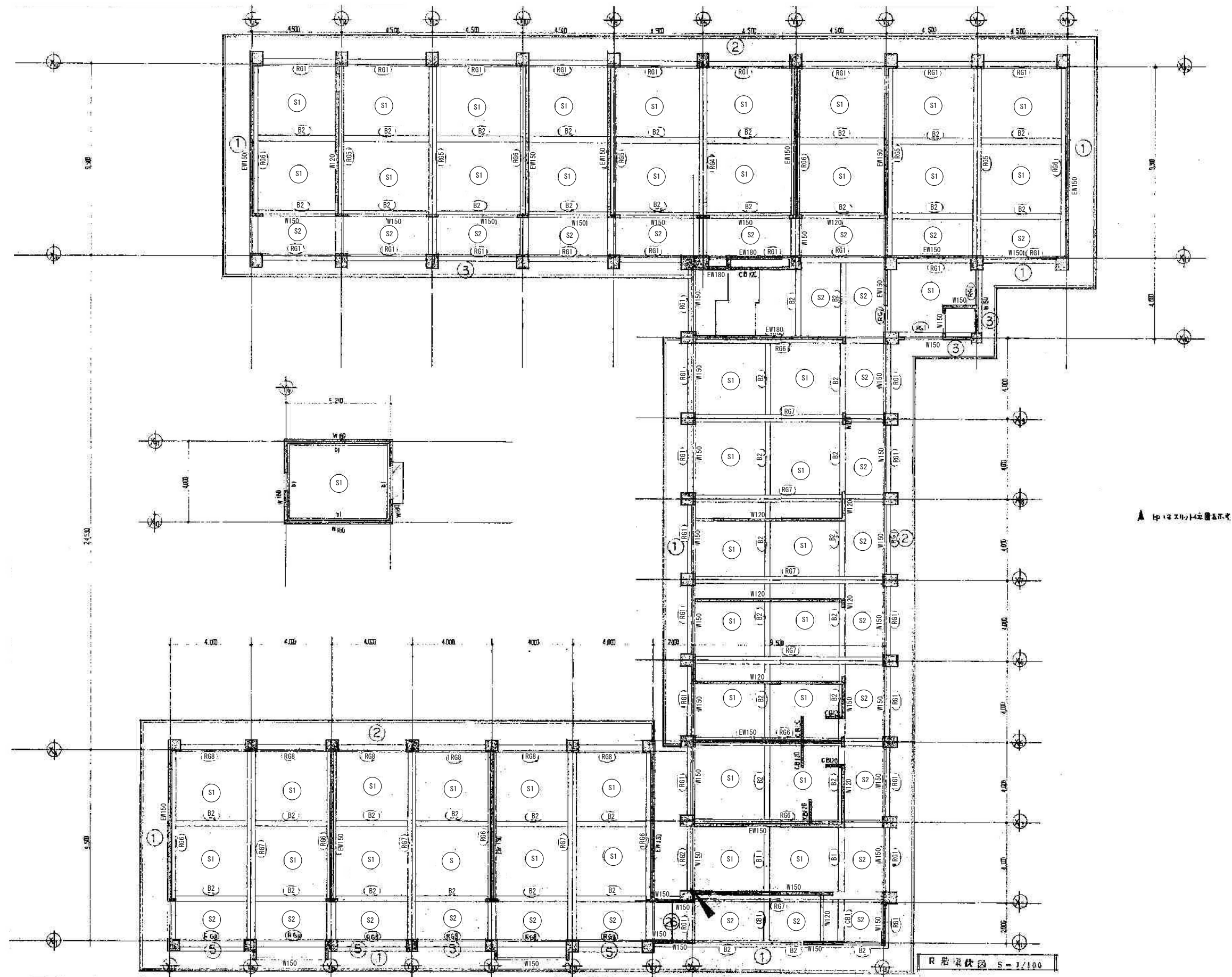


- 1. 基礎伏図
- 2. 柱位置
- 3. 基礎伏図
- 4. 柱位置
- 5. 基礎伏図
- 6. 柱位置
- 7. 基礎伏図
- 8. 柱位置
- 9. 基礎伏図
- 10. 柱位置
- 11. 基礎伏図
- 12. 柱位置
- 13. 基礎伏図
- 14. 柱位置
- 15. 基礎伏図
- 16. 柱位置
- 17. 基礎伏図
- 18. 柱位置
- 19. 基礎伏図
- 20. 柱位置
- 21. 基礎伏図
- 22. 柱位置
- 23. 基礎伏図
- 24. 柱位置
- 25. 基礎伏図
- 26. 柱位置
- 27. 基礎伏図
- 28. 柱位置
- 29. 基礎伏図
- 30. 柱位置
- 31. 基礎伏図
- 32. 柱位置
- 33. 基礎伏図
- 34. 柱位置
- 35. 基礎伏図
- 36. 柱位置
- 37. 基礎伏図
- 38. 柱位置
- 39. 基礎伏図
- 40. 柱位置
- 41. 基礎伏図
- 42. 柱位置
- 43. 基礎伏図
- 44. 柱位置
- 45. 基礎伏図
- 46. 柱位置
- 47. 基礎伏図
- 48. 柱位置
- 49. 基礎伏図
- 50. 柱位置
- 51. 基礎伏図
- 52. 柱位置
- 53. 基礎伏図
- 54. 柱位置
- 55. 基礎伏図
- 56. 柱位置
- 57. 基礎伏図
- 58. 柱位置
- 59. 基礎伏図
- 60. 柱位置
- 61. 基礎伏図
- 62. 柱位置
- 63. 基礎伏図
- 64. 柱位置
- 65. 基礎伏図
- 66. 柱位置
- 67. 基礎伏図
- 68. 柱位置
- 69. 基礎伏図
- 70. 柱位置
- 71. 基礎伏図
- 72. 柱位置
- 73. 基礎伏図
- 74. 柱位置
- 75. 基礎伏図
- 76. 柱位置
- 77. 基礎伏図
- 78. 柱位置
- 79. 基礎伏図
- 80. 柱位置
- 81. 基礎伏図
- 82. 柱位置
- 83. 基礎伏図
- 84. 柱位置
- 85. 基礎伏図
- 86. 柱位置
- 87. 基礎伏図
- 88. 柱位置
- 89. 基礎伏図
- 90. 柱位置
- 91. 基礎伏図
- 92. 柱位置
- 93. 基礎伏図
- 94. 柱位置
- 95. 基礎伏図
- 96. 柱位置
- 97. 基礎伏図
- 98. 柱位置
- 99. 基礎伏図
- 100. 柱位置



基礎伏図 S-1/100

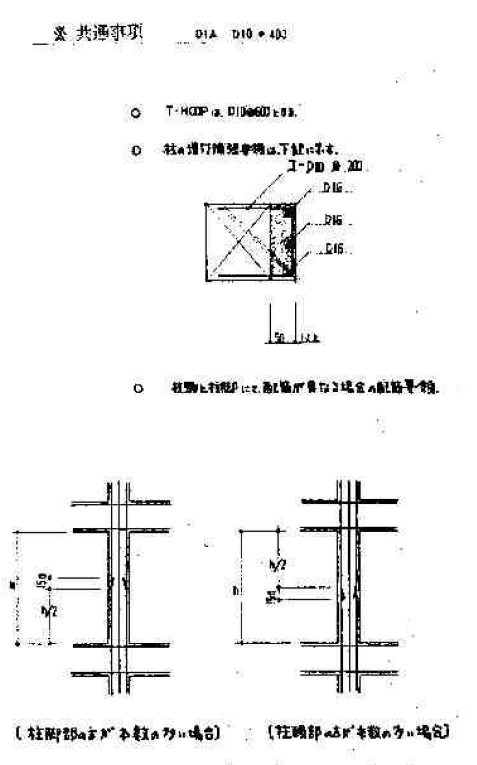
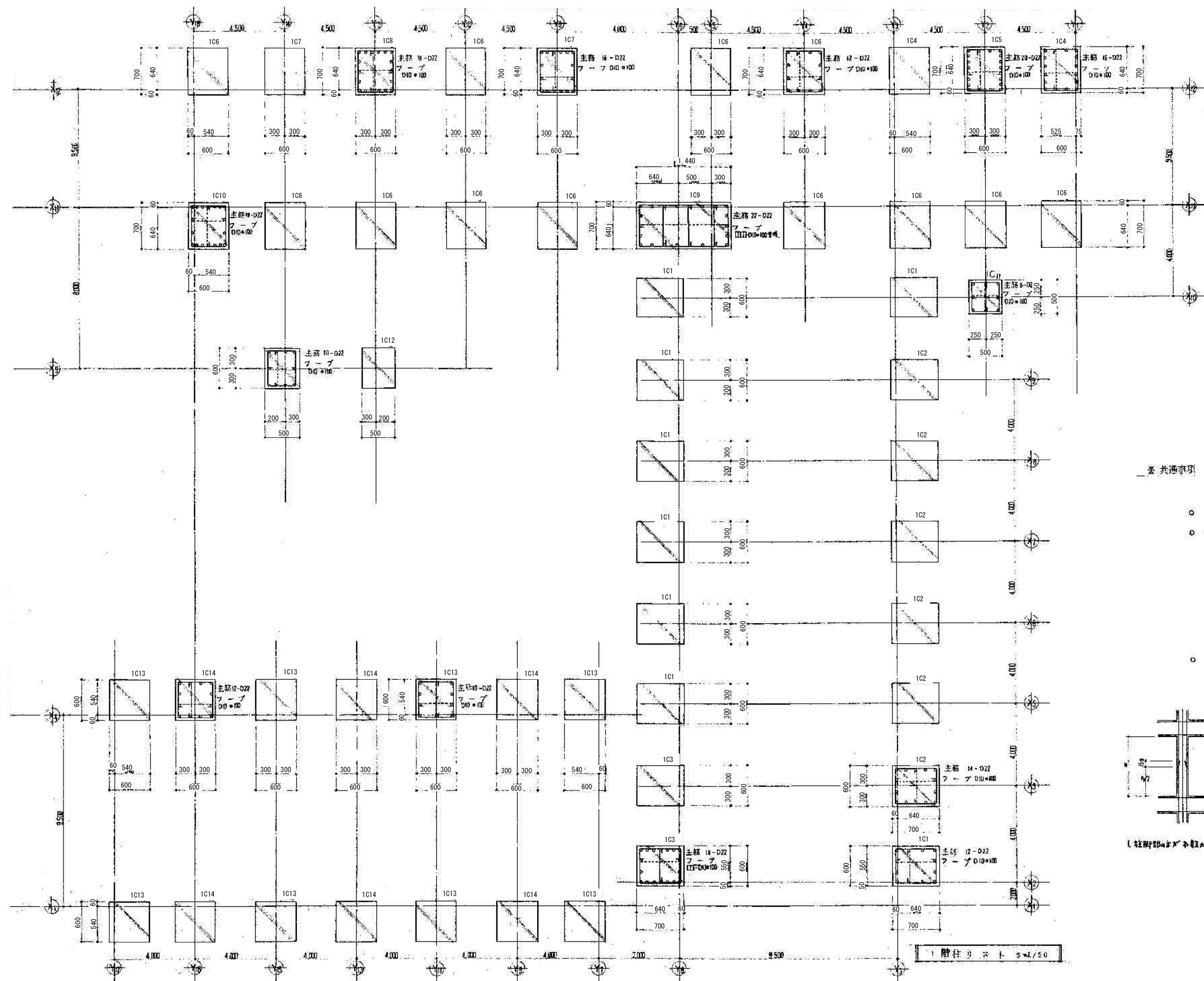
基礎伏図 S-1/100

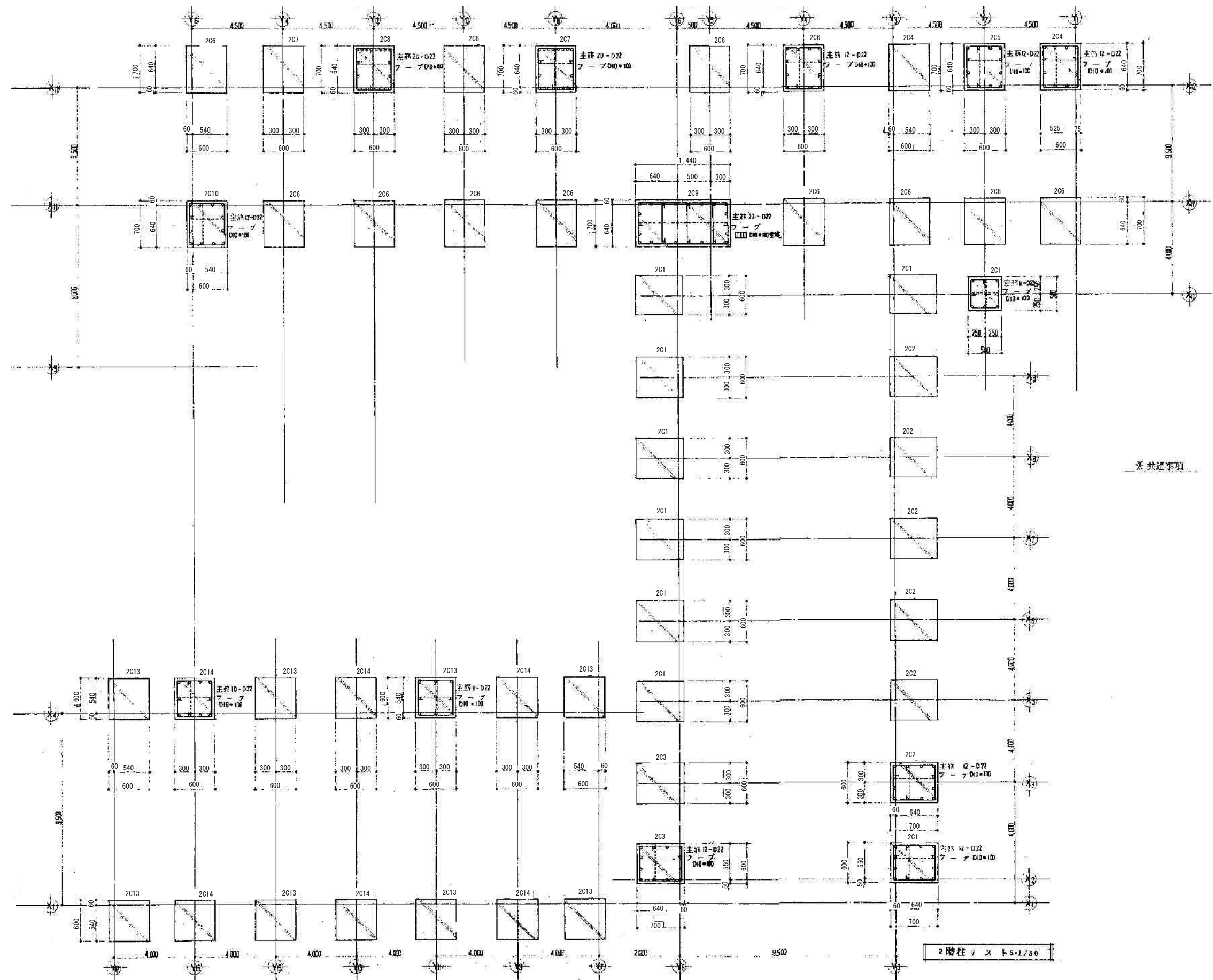


校舎棟 RF梁伏図

R 梁伏図 S=1/100

		株式会社 村田相互設計 MURATA SOTO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 第1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 嘉麻市 管財課 旧宮野小学校等解体工事 校舎棟 RF梁伏図	図面 No. 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 S-005
--	--	---	--	---	---	--





2階柱リ ス ト 5.1/50

梁 リスト S=1/50																									
R	記号	RG1		RG2			RG3			RG4			RG5			RG6		RG7		RG8		RG9			
		端部	中央		X1端	中央	X2端	X1端	中央	X2端	X1端	中央	X2端	X1端	中央	X2端	端部	中央		端部	中央		端部	中央	
R	梁形状																								
	b x B	350x550		350x550			350x550			350x550			350x550			350x550		350x550		350x550		350x550			
	上端筋	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	5-D22	4-D25	2-D25	3-D25	4-D25	2-D25	5-D25	3-D25	2-D25	4-D25	2-D25	3-D22	2-D22	5-D22			
	下端筋	2-D22	3-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D22	2-D25	3-D25	2-D25	2-D25	4-D25	3-D25	2-D25	2-D25	3-D25	2-D25	3-D22	3-D22	3-D22			
	STRP	D10 @ 200		D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200	
2	記号	2G1		2G2			2G3			2G4			2G5			2G6		2G7		RG8		RG9		RG10	
		端部	中央	端部	中央	X2端	中央	X3端	X2端	中央	X3端	X1端	中央	X2端	端部	中央	端部	中央	端部	中央	端部	中央	Y1端	中央	Y2端
	梁形状																								
	b x B	350x650		350x650			350x650			350x650			400x900			400x900		400x900		400x900		400x900		370x650	
	上端筋	3-D22	2-D22	3-D22	2-D22	5-D22	3-D22	8-D22	4-D22	3-D22	6-D22	5-D22	3-D25	4-D25	5-D25	3-D25	5-D25	3-D25	3-D25	2-D25	5-D25	3-D25	7-D22	4-D22	5-D22
共通	下端筋	3-D22	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	6-D22	6-D22	3-D22	6-D22	3-D25	3-D25	2-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	3-D25	6-D22	3-D22	4-D22
	STRP	D10 @ 200		D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200	
	補助筋	2-D10		2-D10			2-D10			2-D10			4-D10			4-D10		4-D10		2-D10		4-D10		2-D10	
	記号	2G11		2G12			2G13			2G14			2G15												
		Y2端	中央	Y3端	Y1端	中央	Y4端	中央	端部	中央		端部	中央												
共通	梁形状																								
	b x B	400x600		350x600			250x450			350x600			350x600			180x500		400x500		400x600		250x300			
	上端筋	5-D22	4-D22	3-D22	3-D19	2-D19	3-D19	2-D19	3-D22	2-D22	3-D22	3-D22	2-D22	2-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22	5-D22
	下端筋	4-D22	3-D22	3-D22	2-D19	3-D19	3-D19	3-D19	2-D22	4-D22	3-D22	3-D22	3-D22	3-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22	4-D22
	STRP	D10 @ 200		D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200		D10 @ 200	
共通事項	補助筋	2-D10		2-D10			2-D10			2-D10			2-D10			2-D10		2-D10							
	○ 中止筋	D10 @ 200		D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200			D10 @ 200		D10 @ 200							
	○ 梁端部補強																								
	○ 梁端部補強																								
	○ 梁端部補強																								



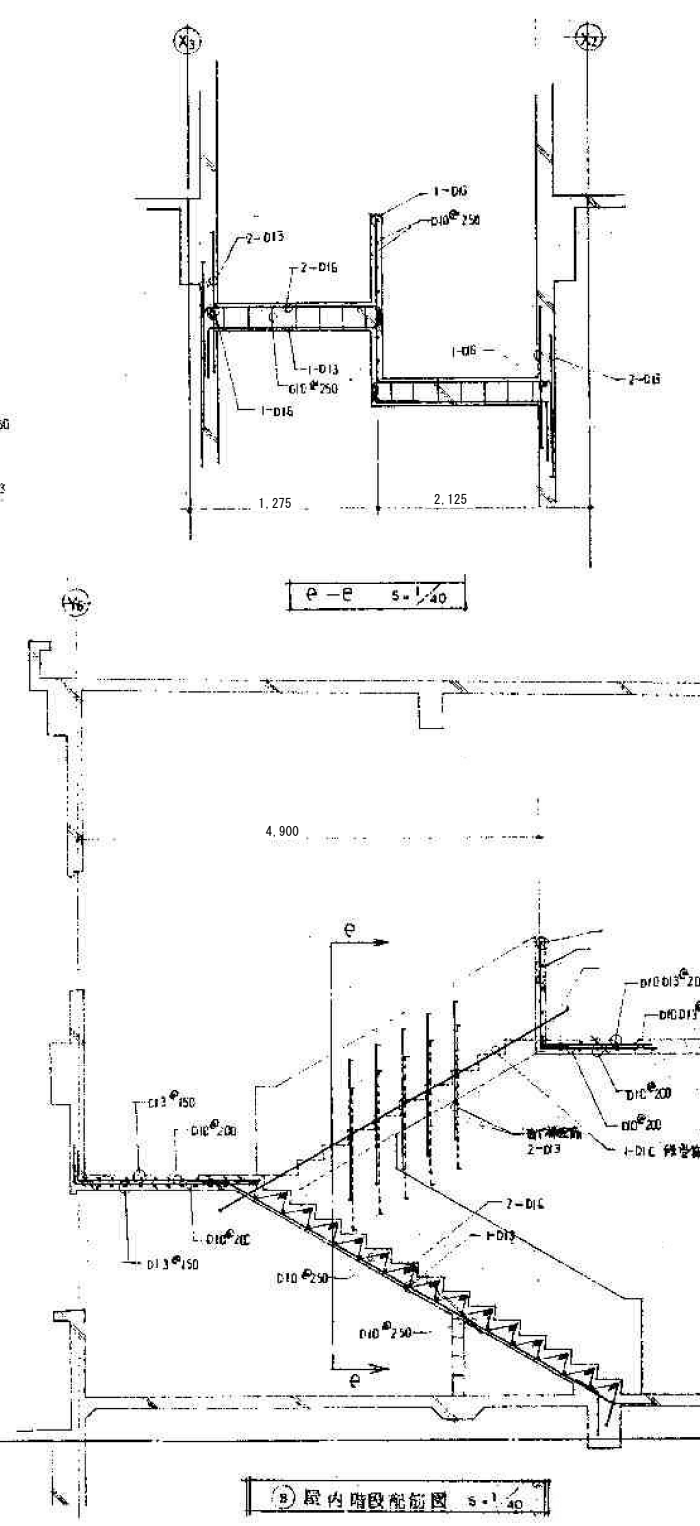
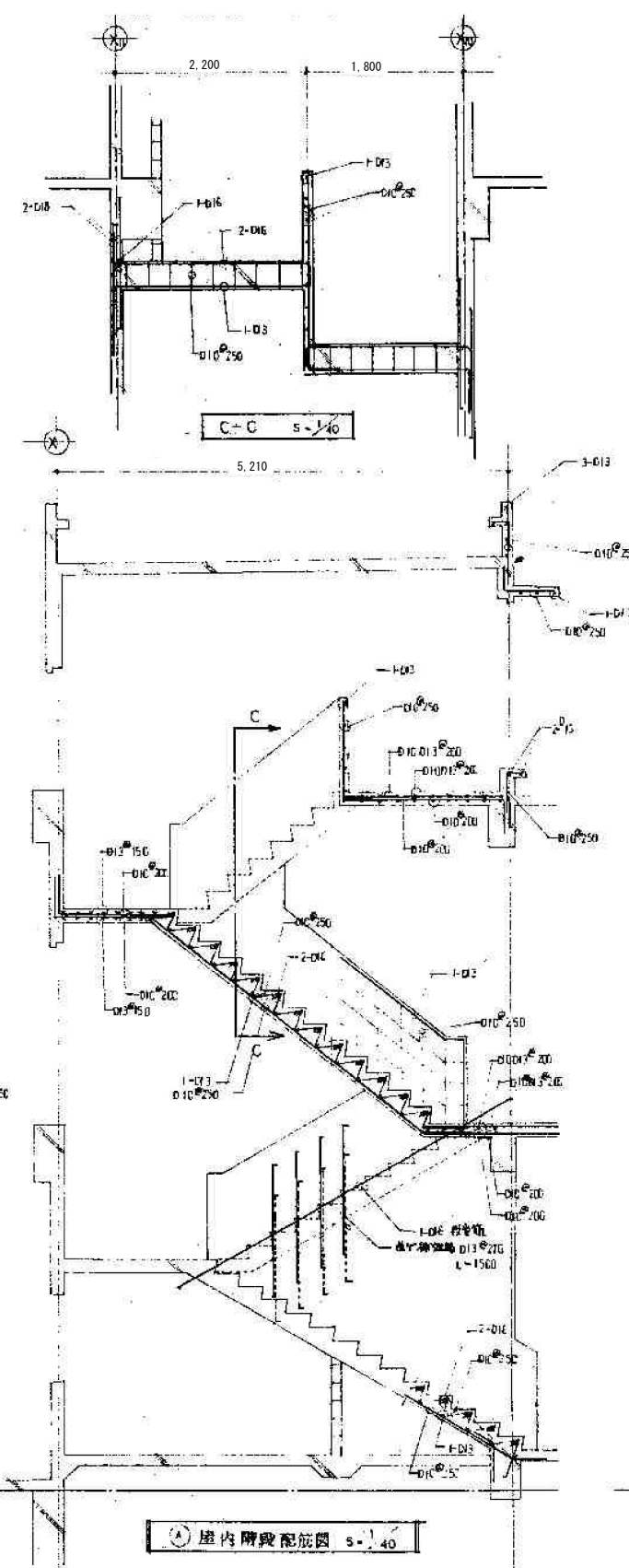
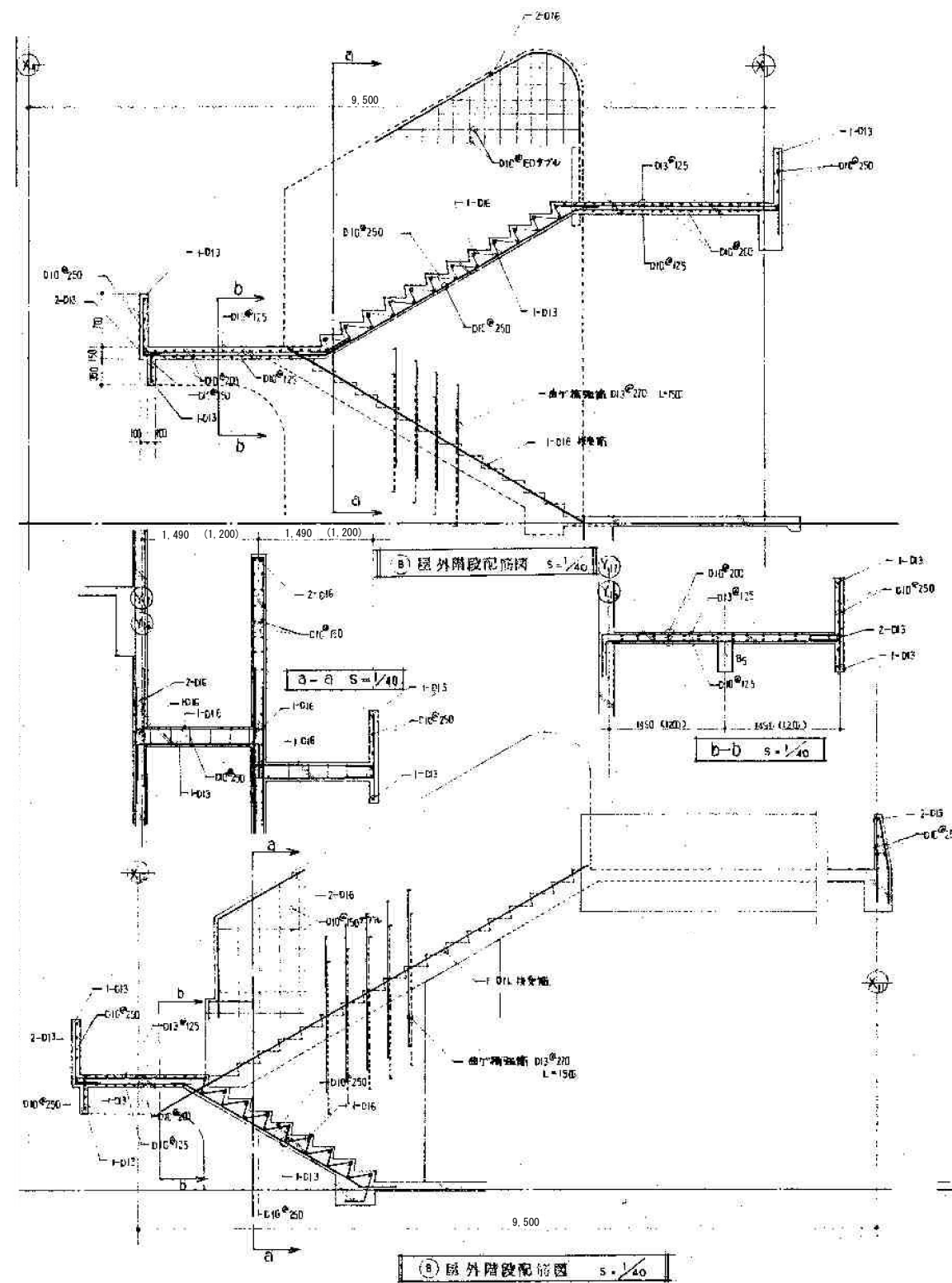
株式会社 村田相互設計
MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.

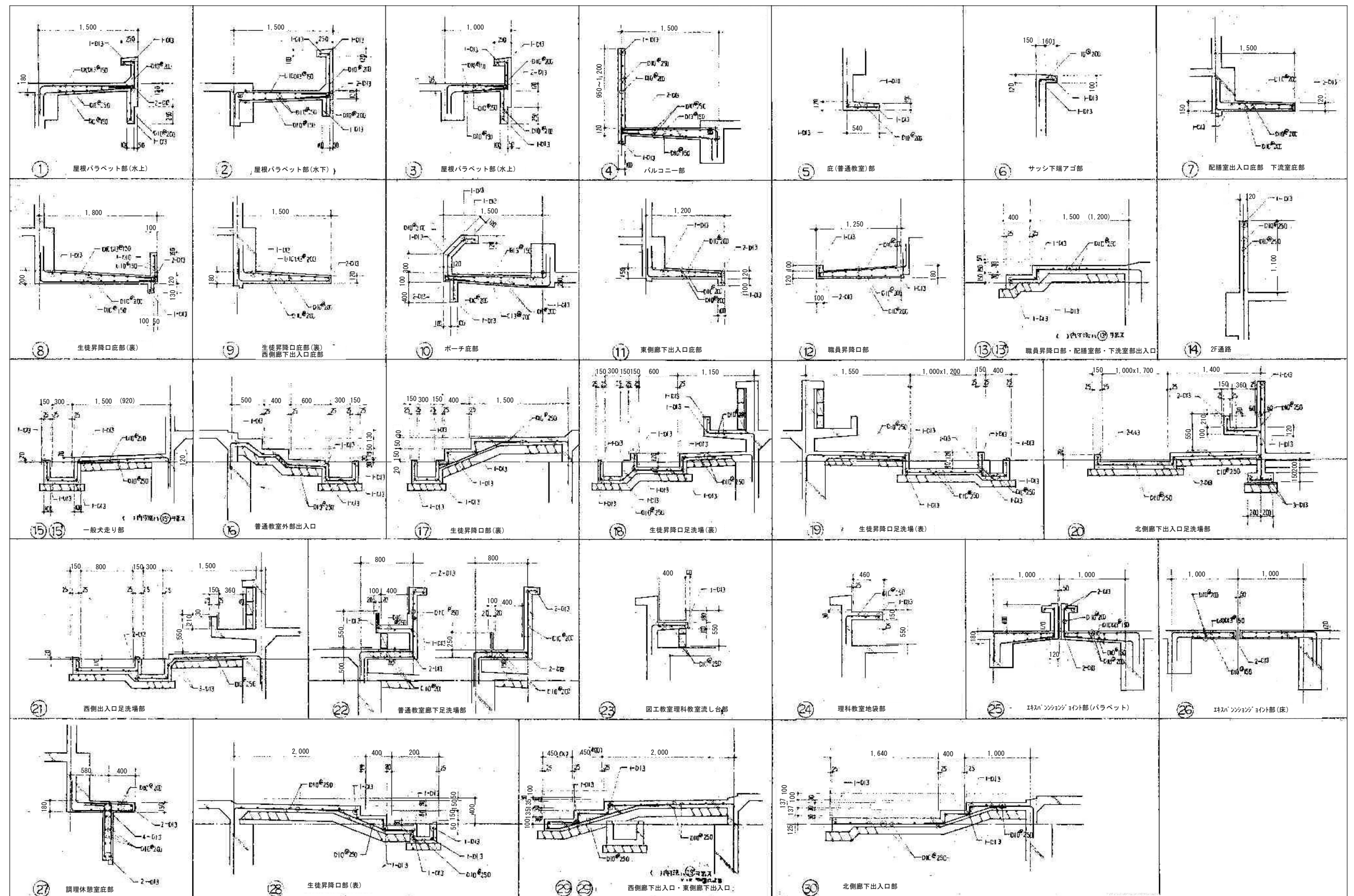
一級建築士事務所
広島県知事登録 第11573号
福岡県知事登録 第1-11670号

一級建築士事務所
一級 茂弥
承認

令和7年 高松市 管財課
旧宮野小学校等解体工事
校舎棟 梁リスト

図面 No.
縮尺
A1:1/50
A3:1/100
S-008





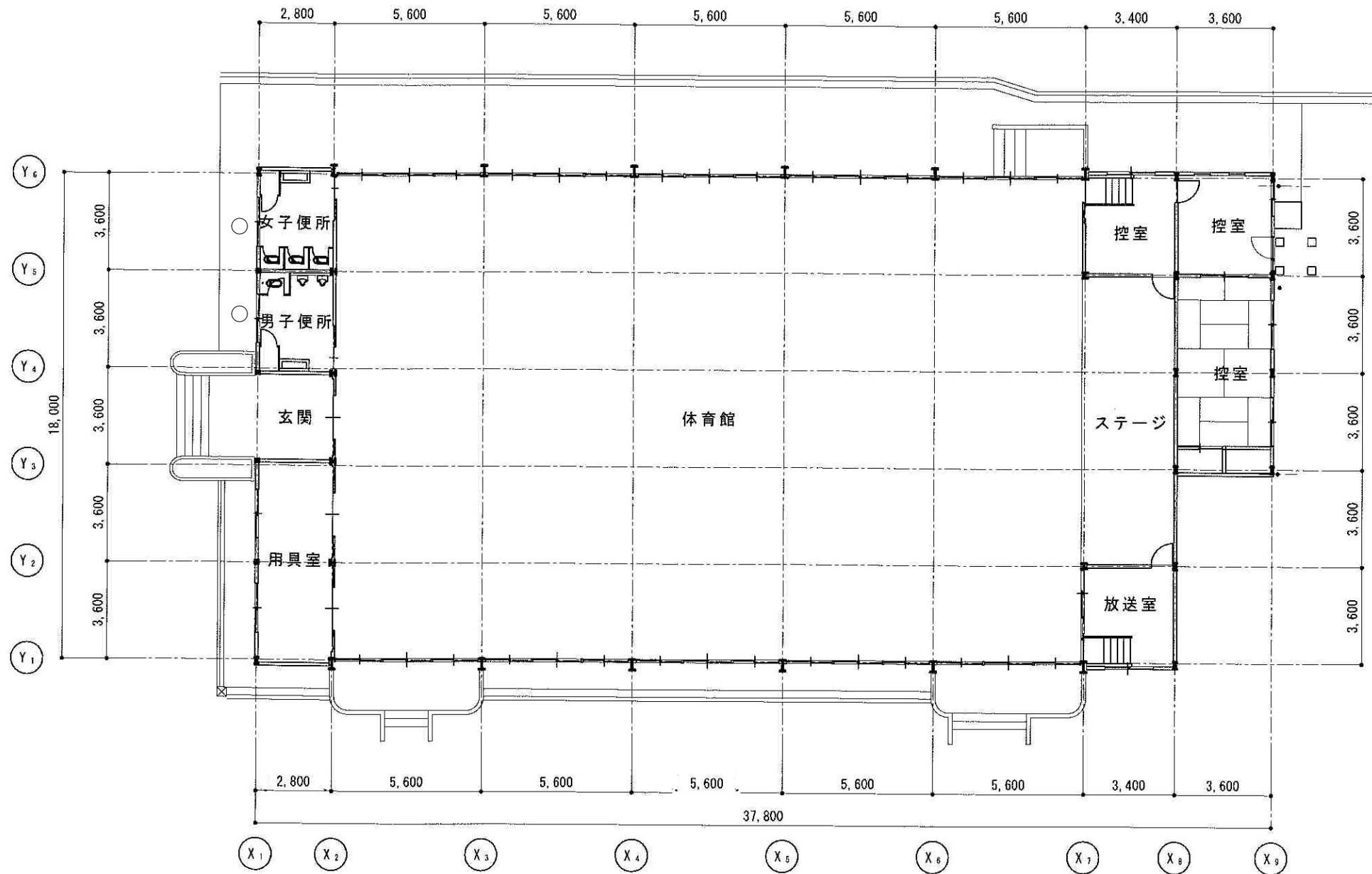
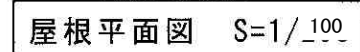
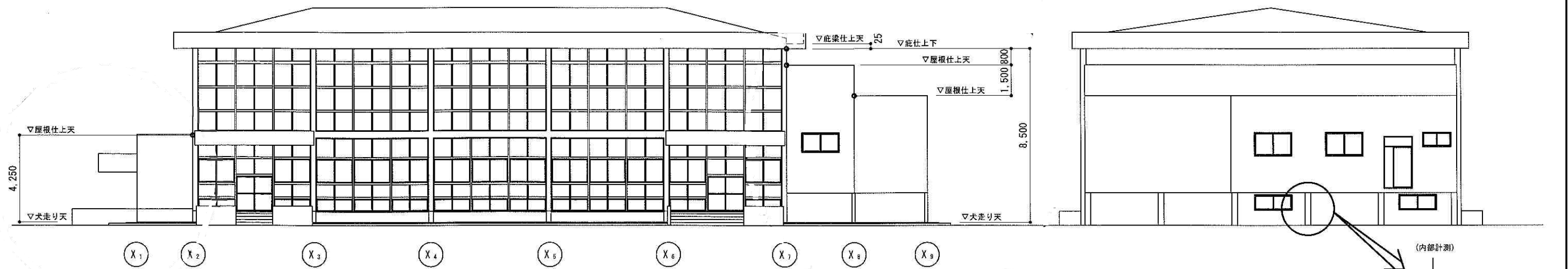


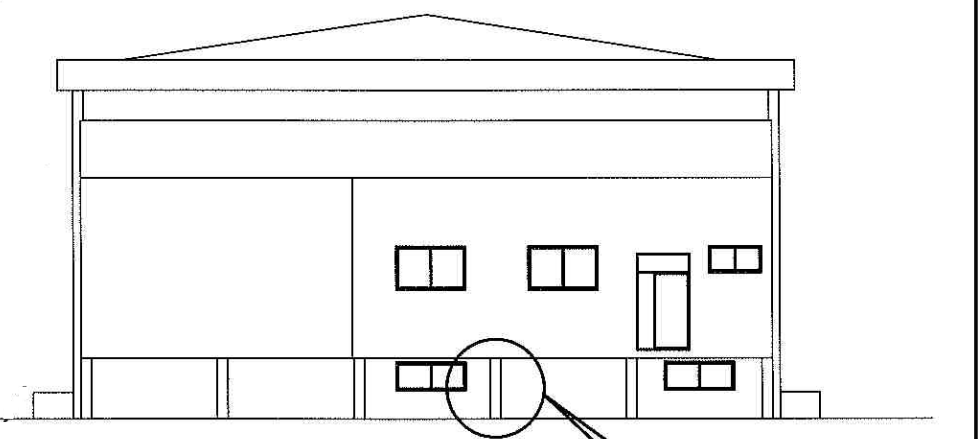
Figure 1: Plan view of the building layout. The layout shows a rectangular building with a total width of 7,000 mm (3,400 mm + 3,600 mm) and a total depth of 18,000 mm (3,600 mm x 5). The building is divided into a '椅子収納庫' (Chair Storage Room) on the left and a '倉庫' (Warehouse) on the right. The '椅子収納庫' is 3,400 mm wide and 14,400 mm deep. The '倉庫' is 3,600 mm wide and 14,400 mm deep. The building is surrounded by a 3,000 mm wide area. The building is labeled with 'X7', 'X8', and 'X9' at the bottom.

1 階平面図 S=1/100

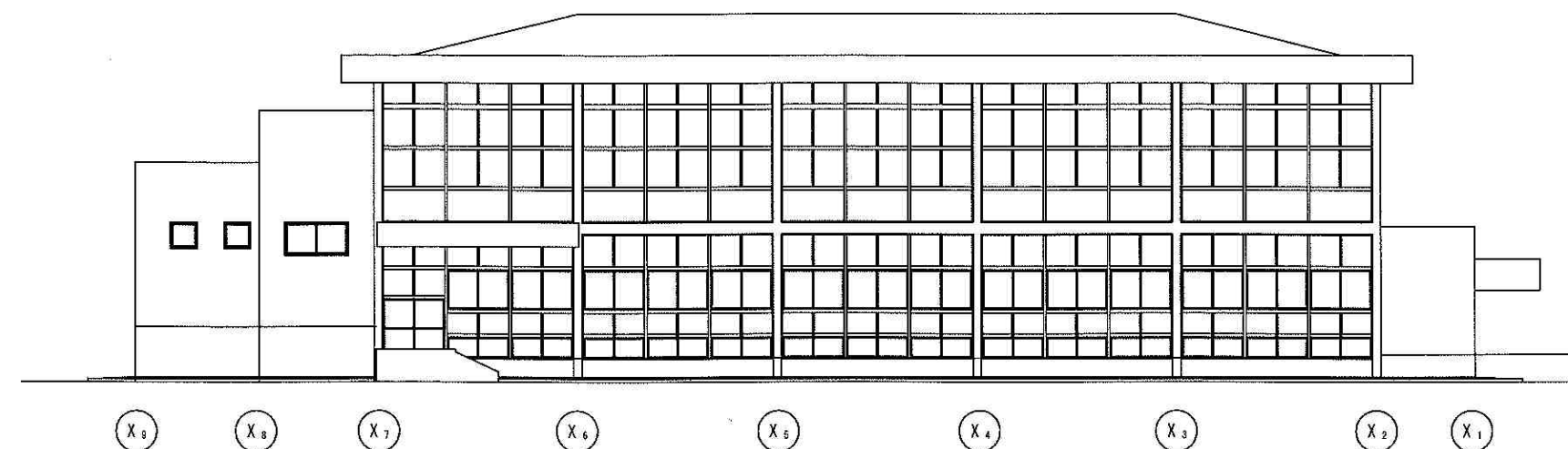
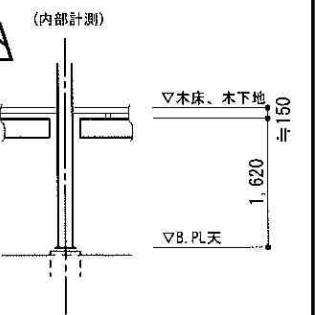




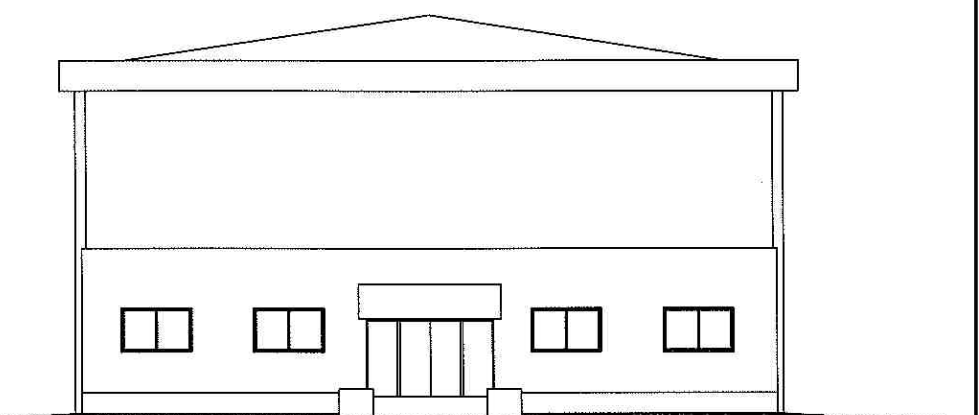
西側立面図 S=1/100



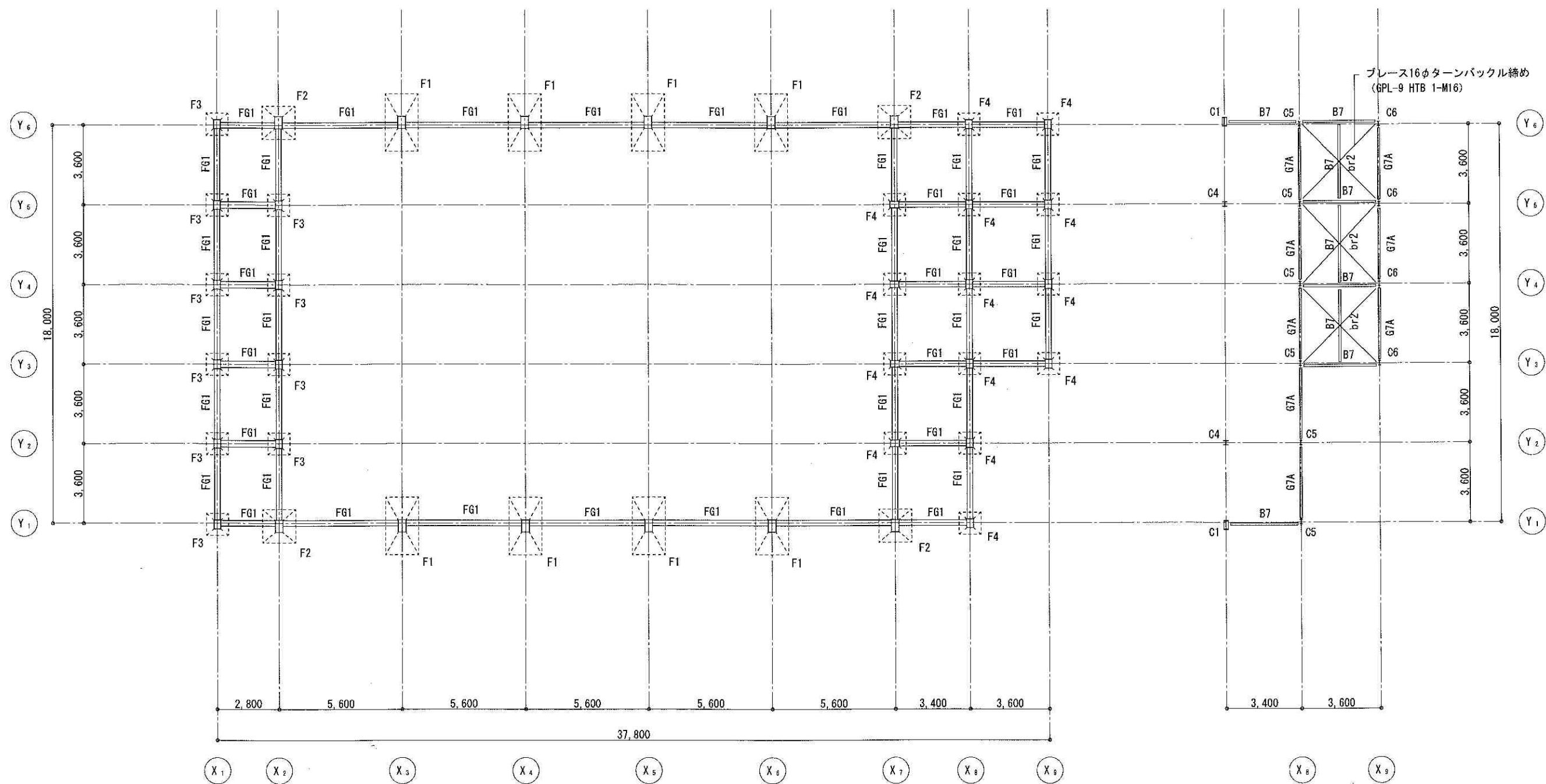
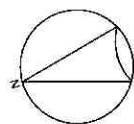
南側立面圖 S=1/100



東側立面図 S=1/100

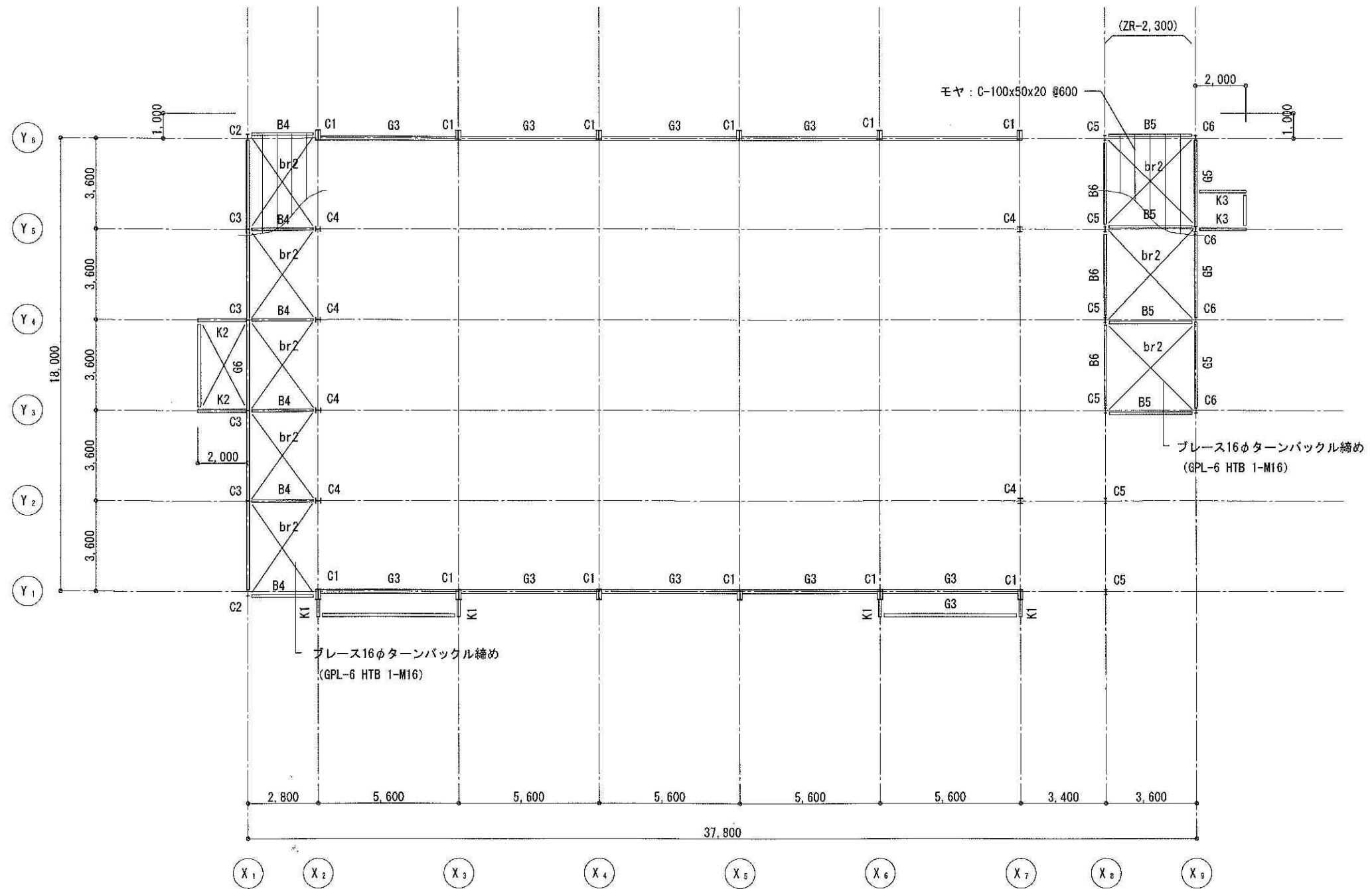
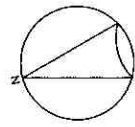


北側立面圖 S=1/100

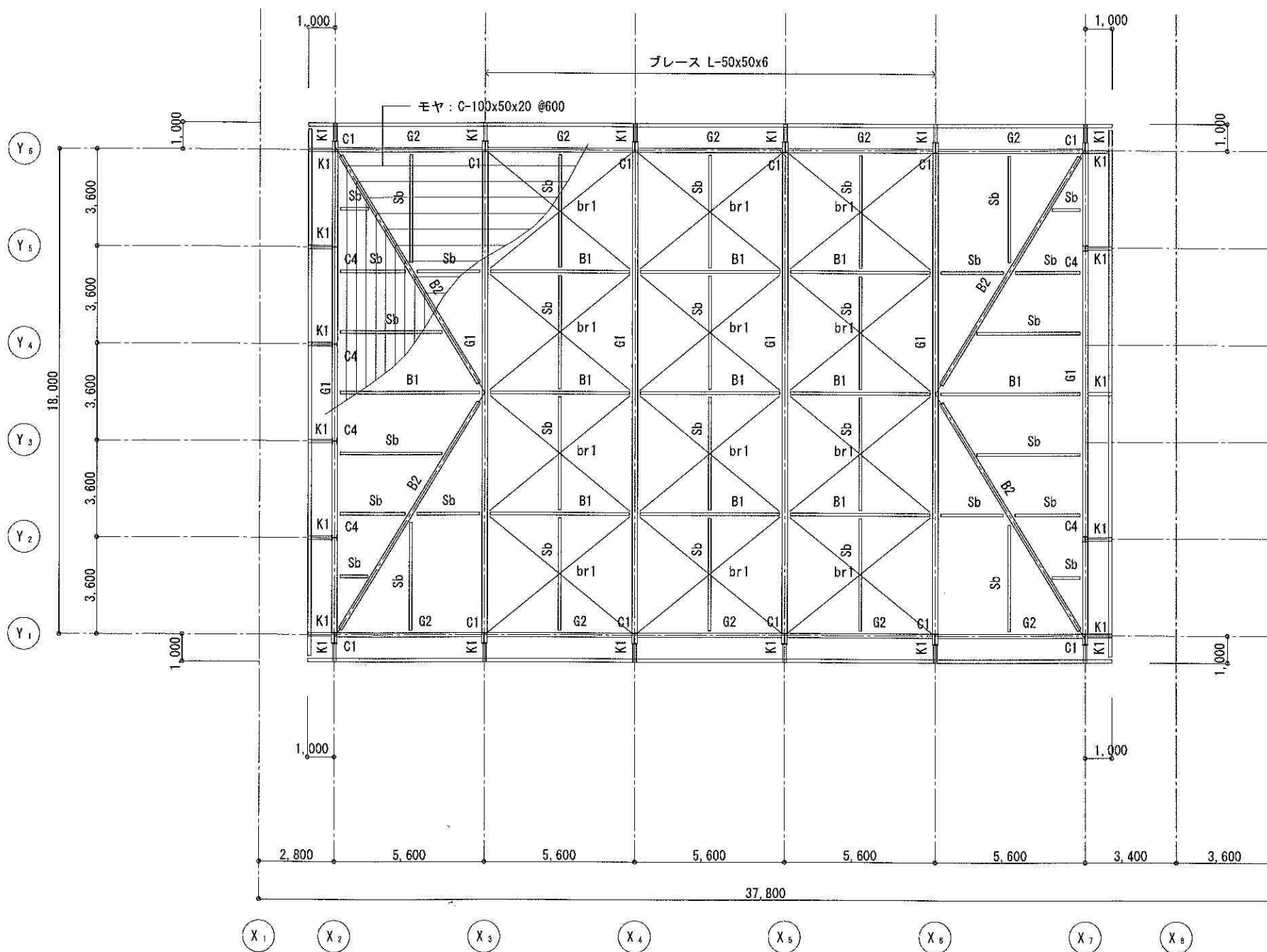
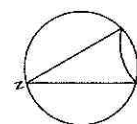


基礎伏図 S=1:100

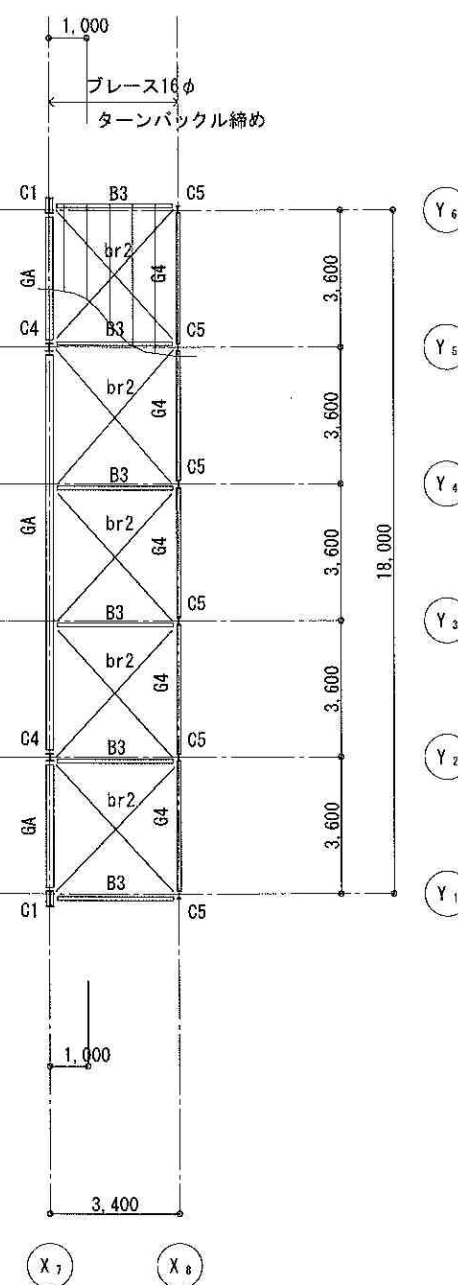
GL+1800梁伏図 S=1:100



下屋屋根伏図 S=1: 100

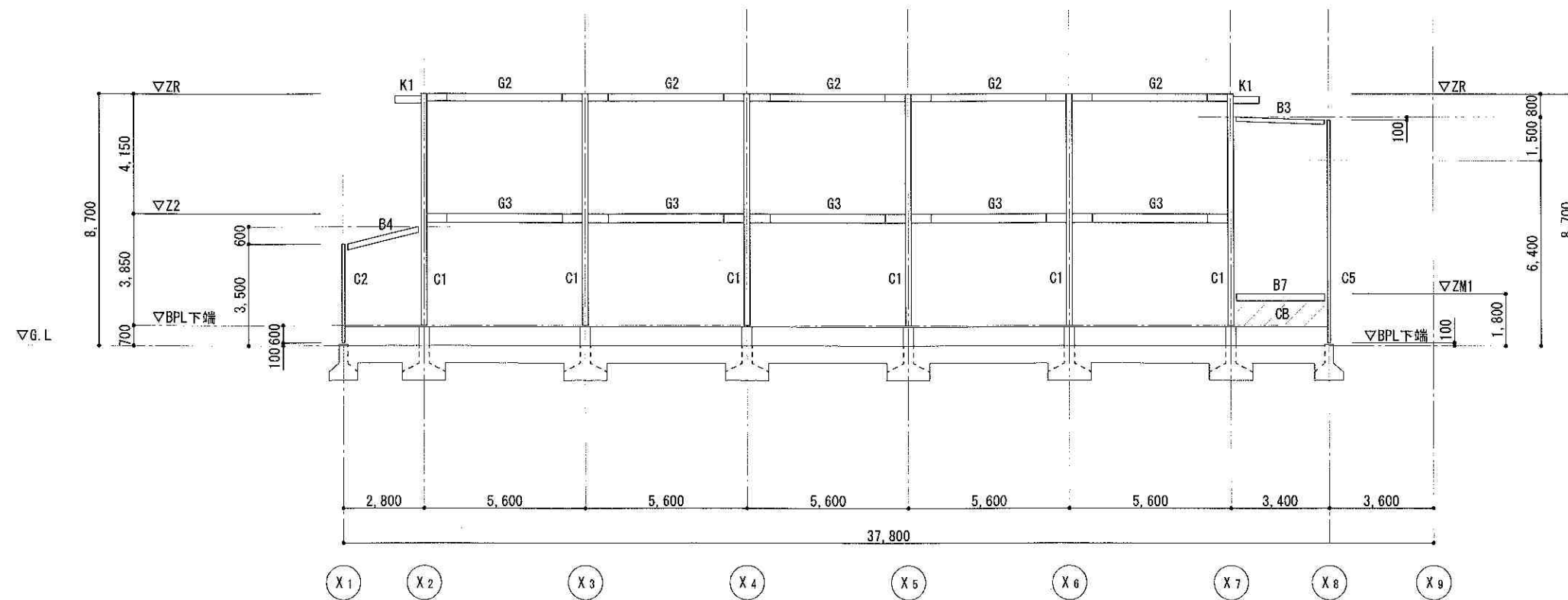


小屋伏図 S=1:100



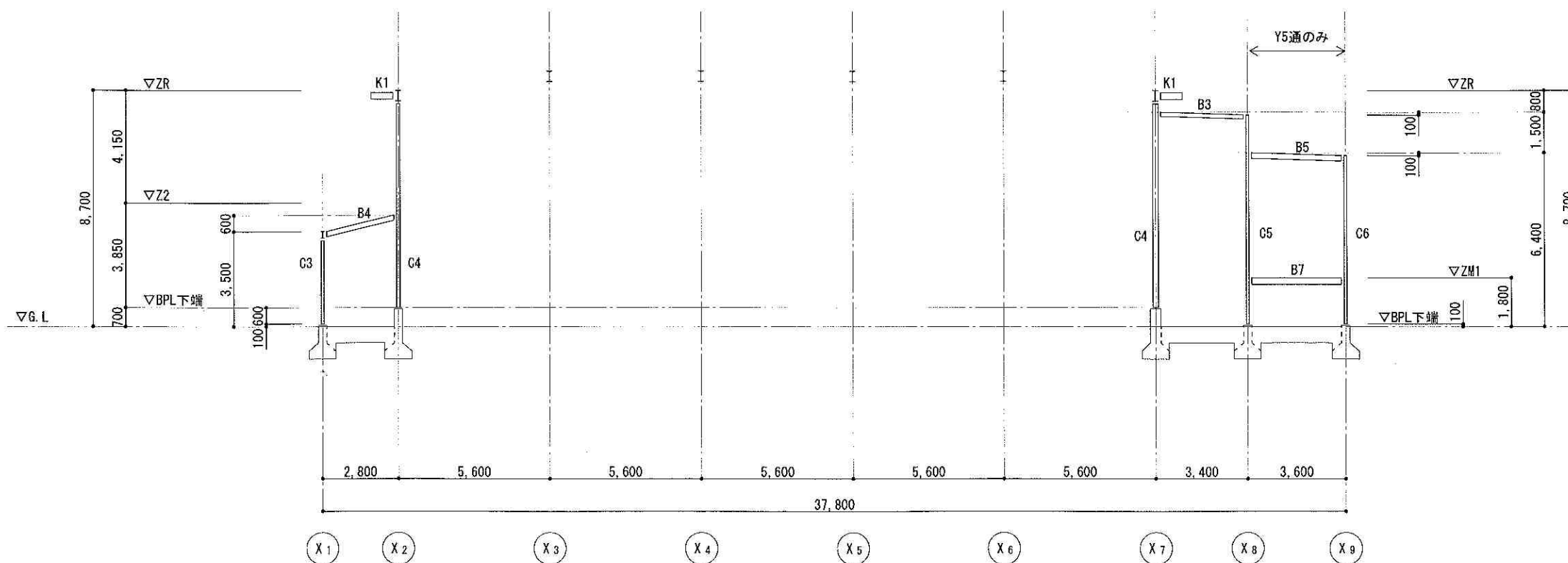
(ZR-800)

スレーブ小屋伏図 S=1:100

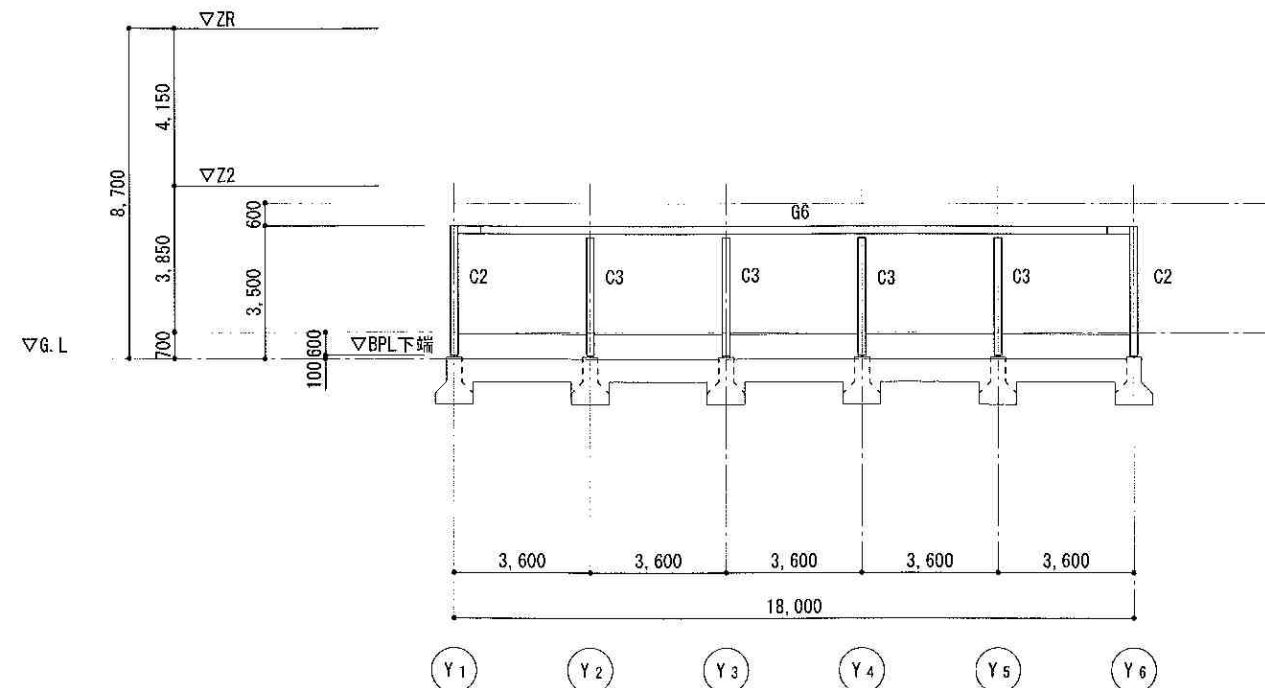


Y₁ 通り軸組図 S=1:100

特記なき限り、梁JOINTは、柱面から700

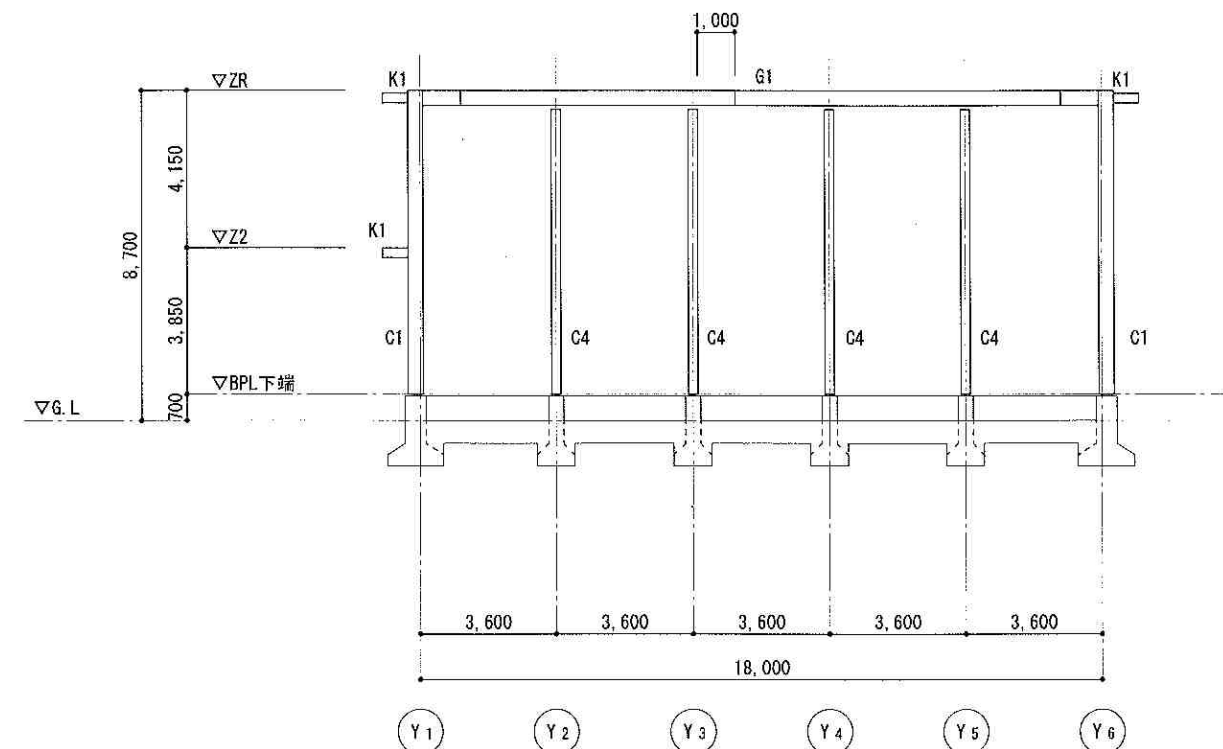


Y₂Y₅ 通り軸組図 S=1:100



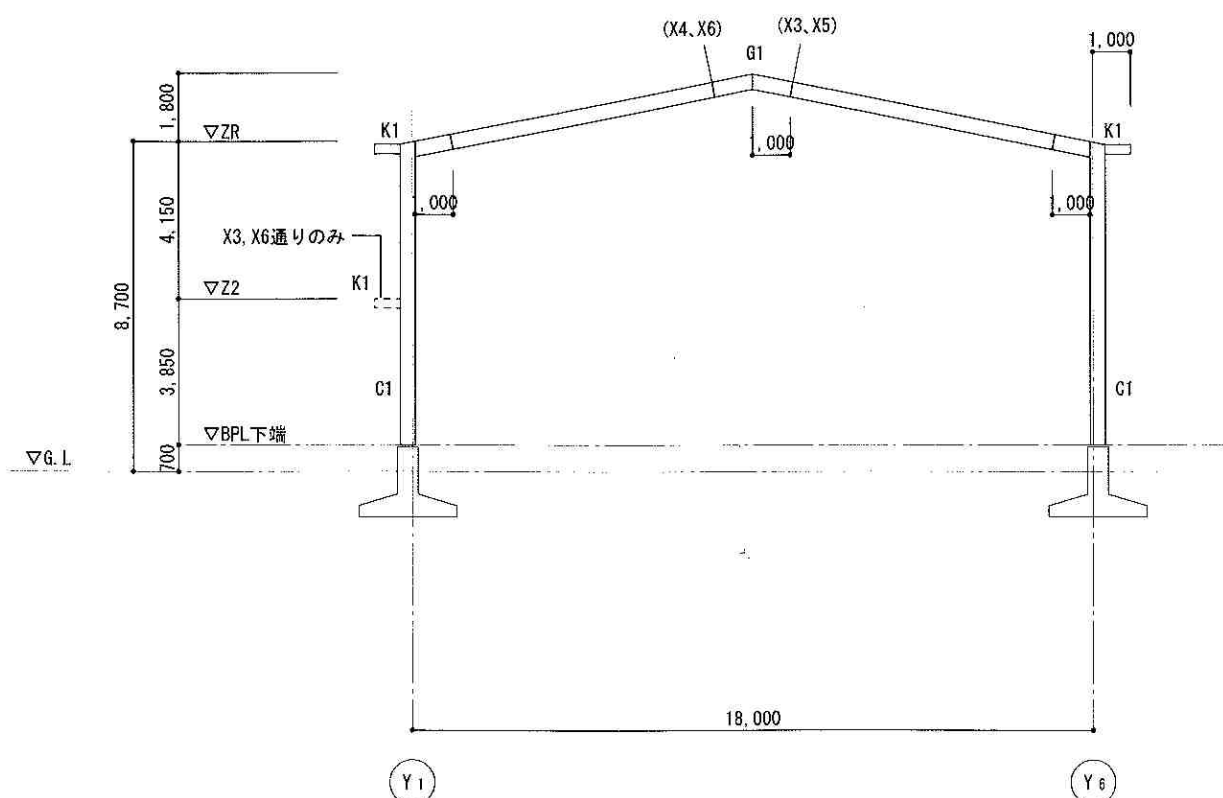
X1 通り軸組図 S=1:100

特記なき限り、梁JOINTは、通り芯から700

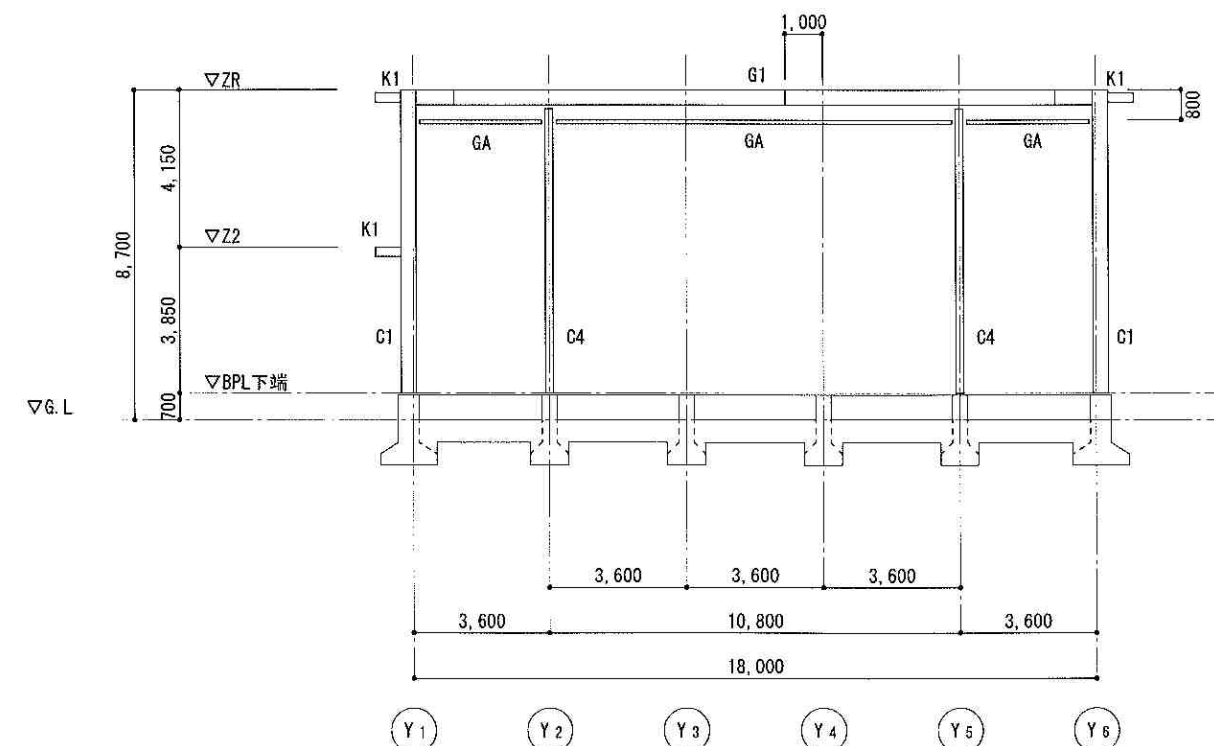


X2 通り軸組図 S=1:100

特記なき限り、梁JOINTは、柱面から1000

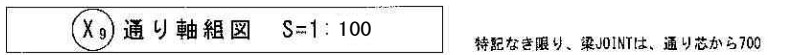
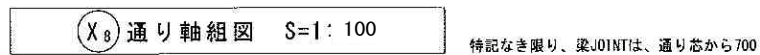


X3 ~ X6 通り軸組図 S=1:100



X7 通り軸組図 S=1:100

特記なき限り、梁JOINTは、柱面から1000



部材リスト

注) ボルトは全て高力TCボルト(F10T)

符 号	部 材	備 考
C1	H-400x200x8x13	
C2	H-250x125x6x9	
C3	H-125x125x6. 5x9	
C4	H-200x200x8x12	
C5, C6	H-250x125x6x9	
G1	H-400x200x8x13	
G2, G6	H-250x125x6x9	
G3	H-300x150x6. 5x9	
G4, G5	H-198x99x4. 5x7	
G7A	H-198x99x4. 5x7	GPL-6 HTB 2-M16
GA	H-198x99x4. 5x7	GPL-6 HTB 2-M16、横使い

符 号	部 材	備 考
K1, K2	H-250x125x6x9	GPL-9 HTB 3-M16
K3	H-198x99x4.5x7	GPL-6 HTB 2-M16
B1	H-198x99x4.5x7	GPL-9 HTB 2-M16
B2	H-300x150x6.5x9	GPL-9 HTB 3-M16
B3, B4, B5	H-150x75x5x7	GPL-6 HTB 2-M16
B6	H-150x75x5x7	GPL-6 HTB 2-M16
B7	H-198x99x4.5x7	GPL-6 HTB 2-M16
sb	2C-150x50x20x3.2	GPL-6 HTB 2-M16
br1	L-50x50x6	GPL-6 HTB 2-M16
br2	16φ (ターンバックル付)	GPL-6 HTB 1-M16 (1FLのみ GPL-9)

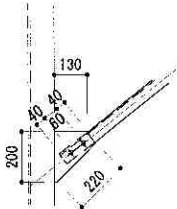
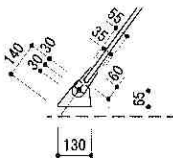
大梁繼手

注) ボルトは全て高力TCボルト(F10T)

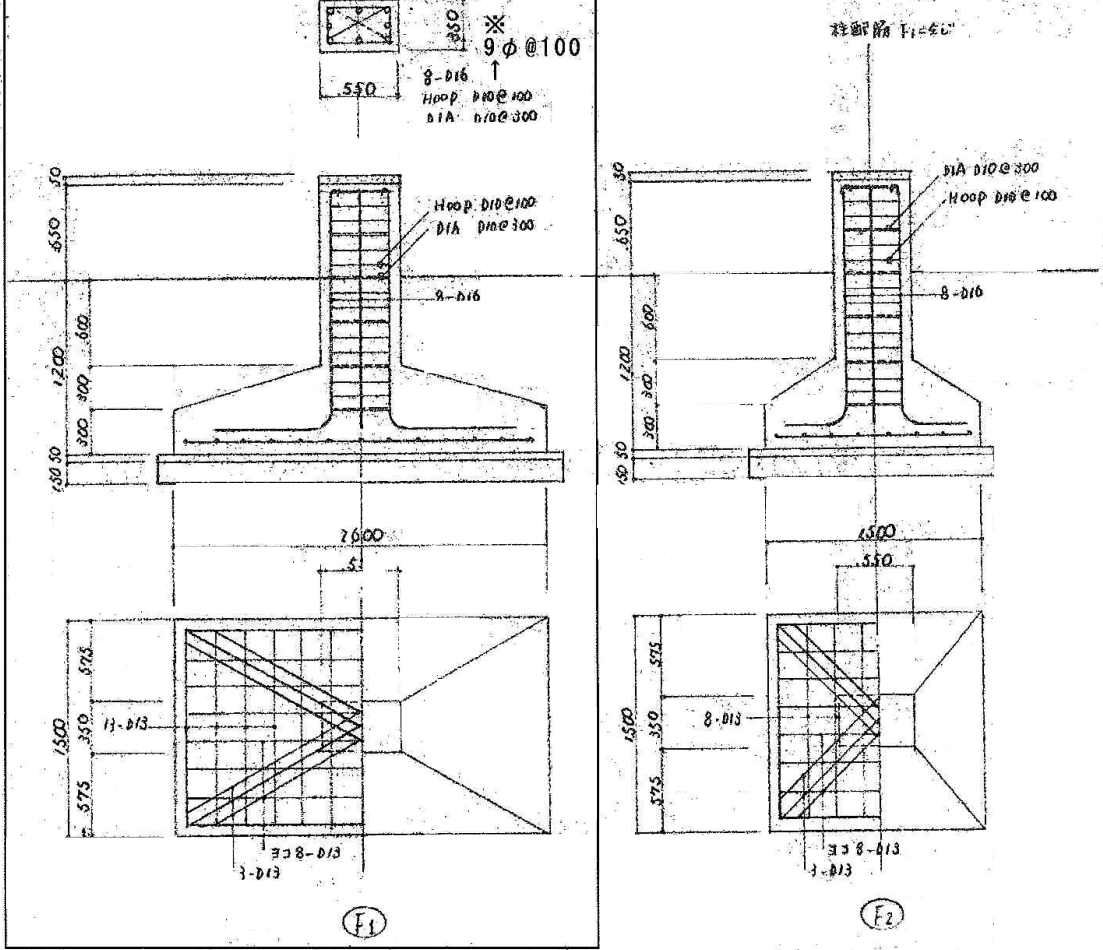
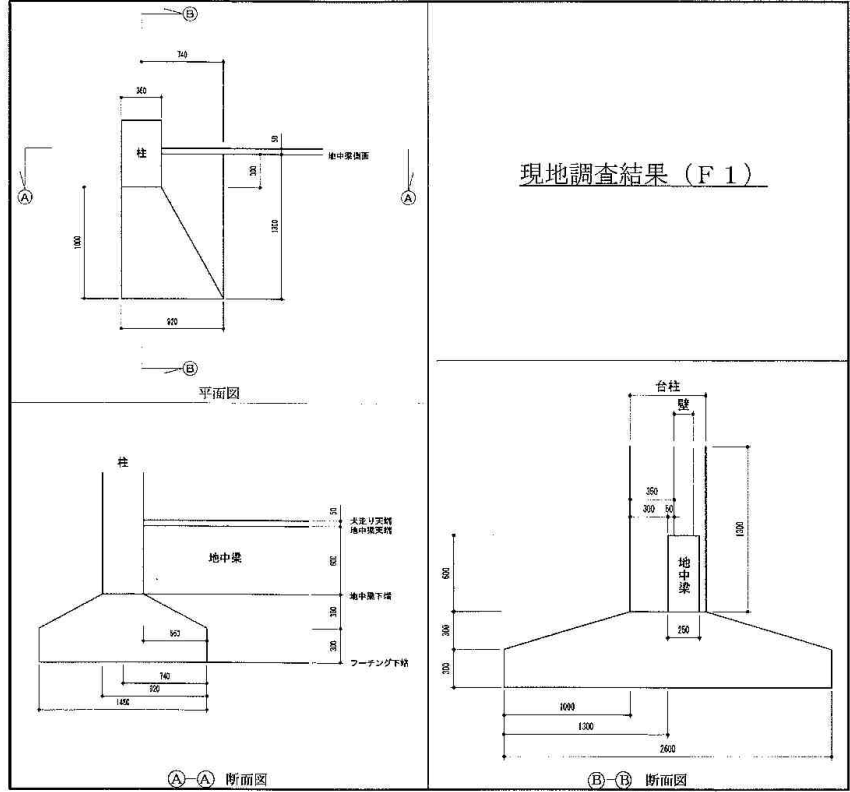
符 号	G1	G2, G6	G3	G4, G5	G7A	GA
部 材	H-400x200x8x13	H-250x125x6x9	H-300x150x6.5x9	H-198x99x4.5x7	H-198x99x4.5x7	H-198x99x4.5x7
形 状						
フランジ	3x2-M20 (外) PL-9x450 (内) 2PL-9x80	2x2-M20 PL-12x330	3x2-M20 PL-12x450	2x2-M16 PL-12x285		
ウェブ	4x1-M20 PL-9x280x210	2x1-M20 PL-6x160x210	3x1-M20 PL-6x220x210	2x1-M16 PL-6x160x165		
ピン接合					2-M16 GPL-6	2-M16 GPL-6
備 考	Cov. PL-6x170x200	Cov. PL-6x100x120(110)	Cov. PL-6x120x150	Cov. PL-6x70(65)x100		横使い

水平ブレース

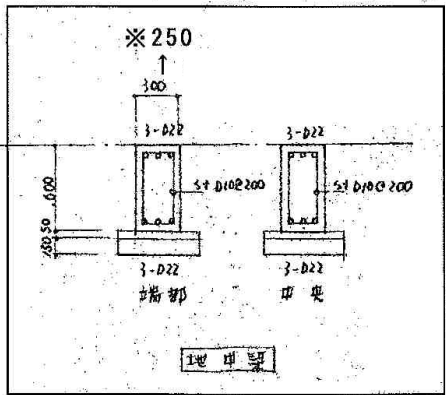
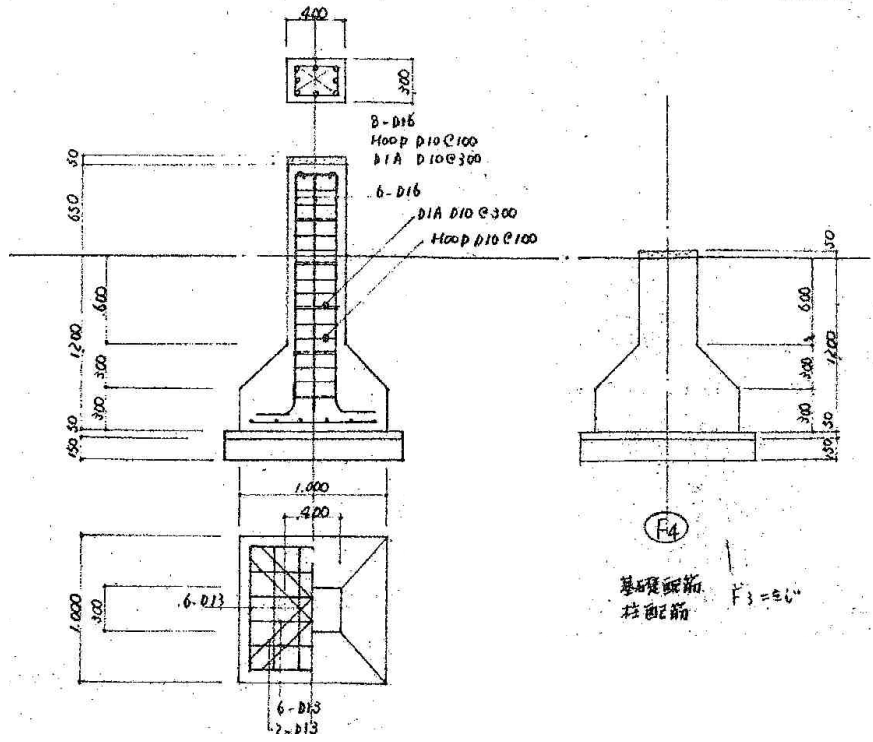
注) ボルトは全て高力TCボルト(F10T)

符 号	br1	br2
部 材	L-50x50x6	1-M16
形 状		
接 合 部	2-M16 GPL-6	1-M16 GPL-6
備 考		1FLﾌﾞﾚｰｽのみ GPL-9

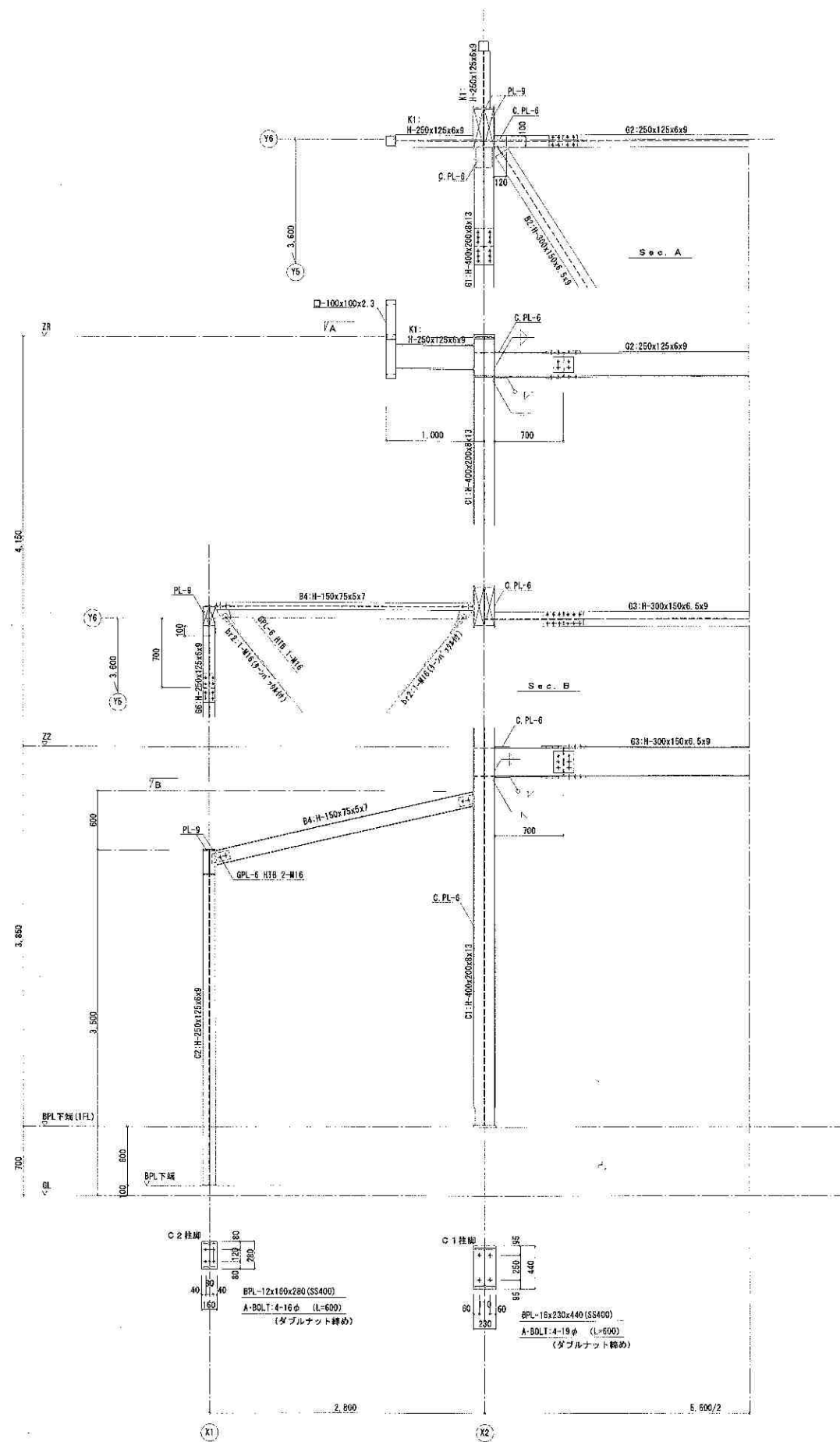
注) 下図に示すF1基礎の調査結果より、足白小学校の基礎に同様と考えられる。
なお、本建物では、台柱のHOOPに9φを使用し、地中梁の幅が250であった。



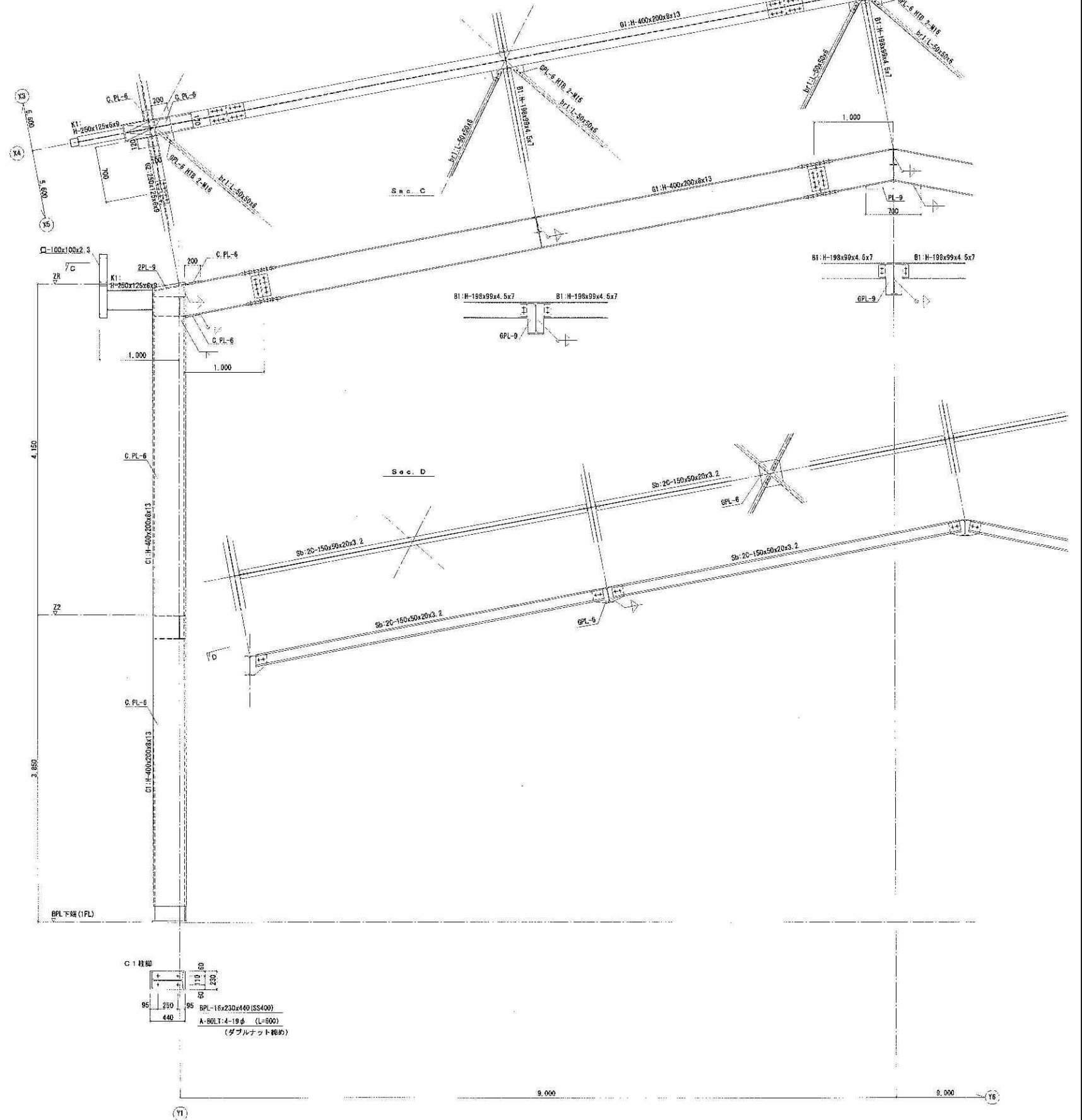
現地調査対象基礎



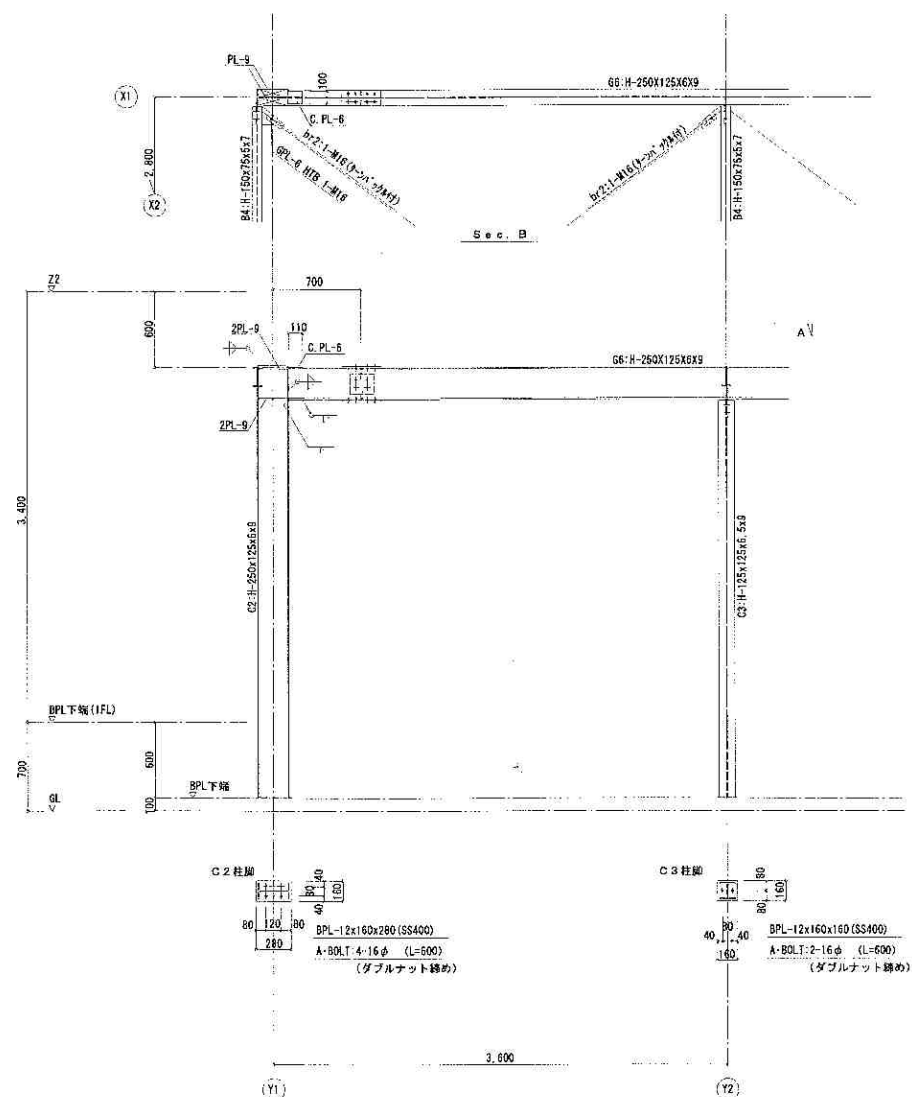
現地調査対象地中梁



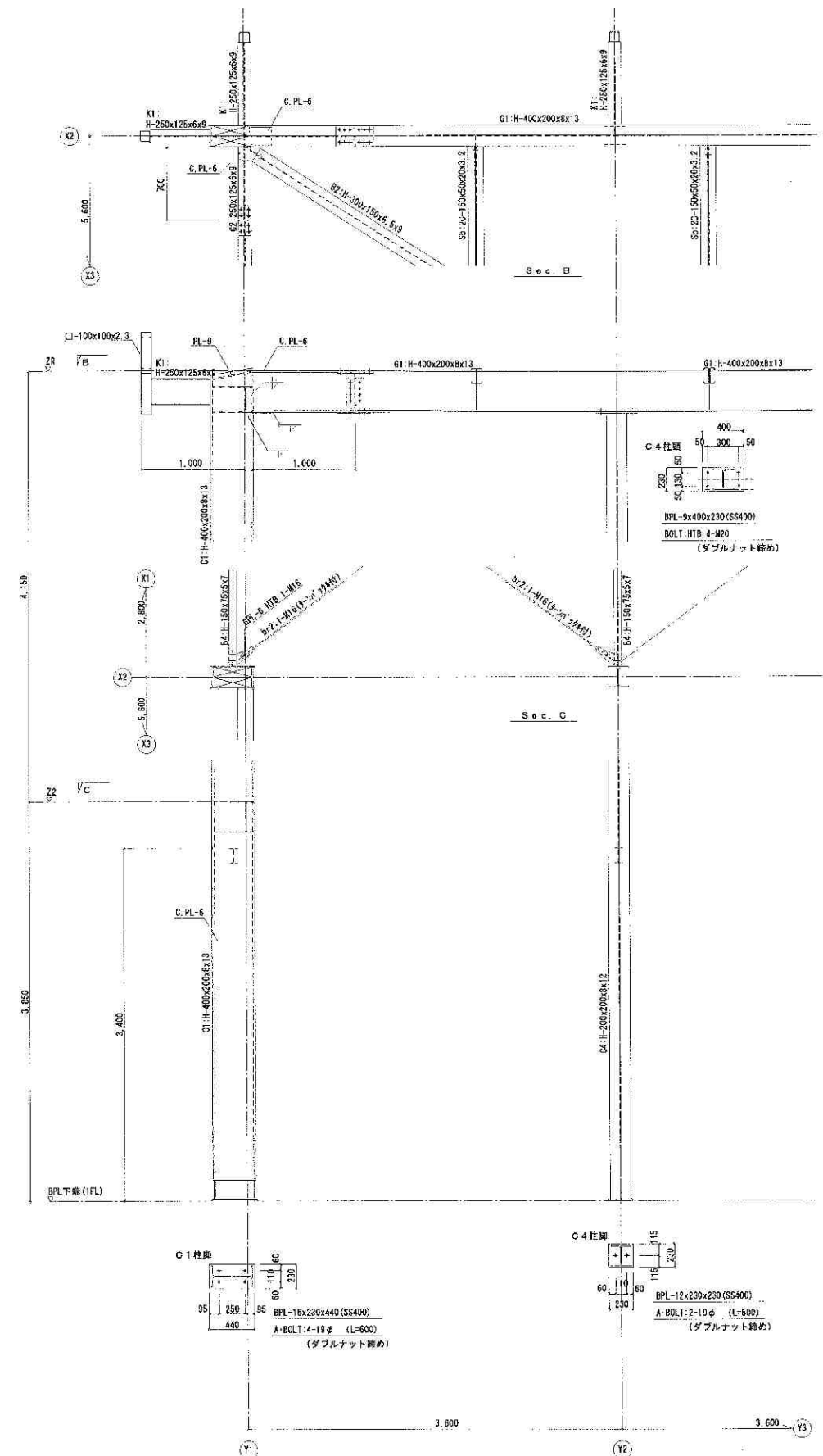
Y6通鉄骨詳細図 1/30



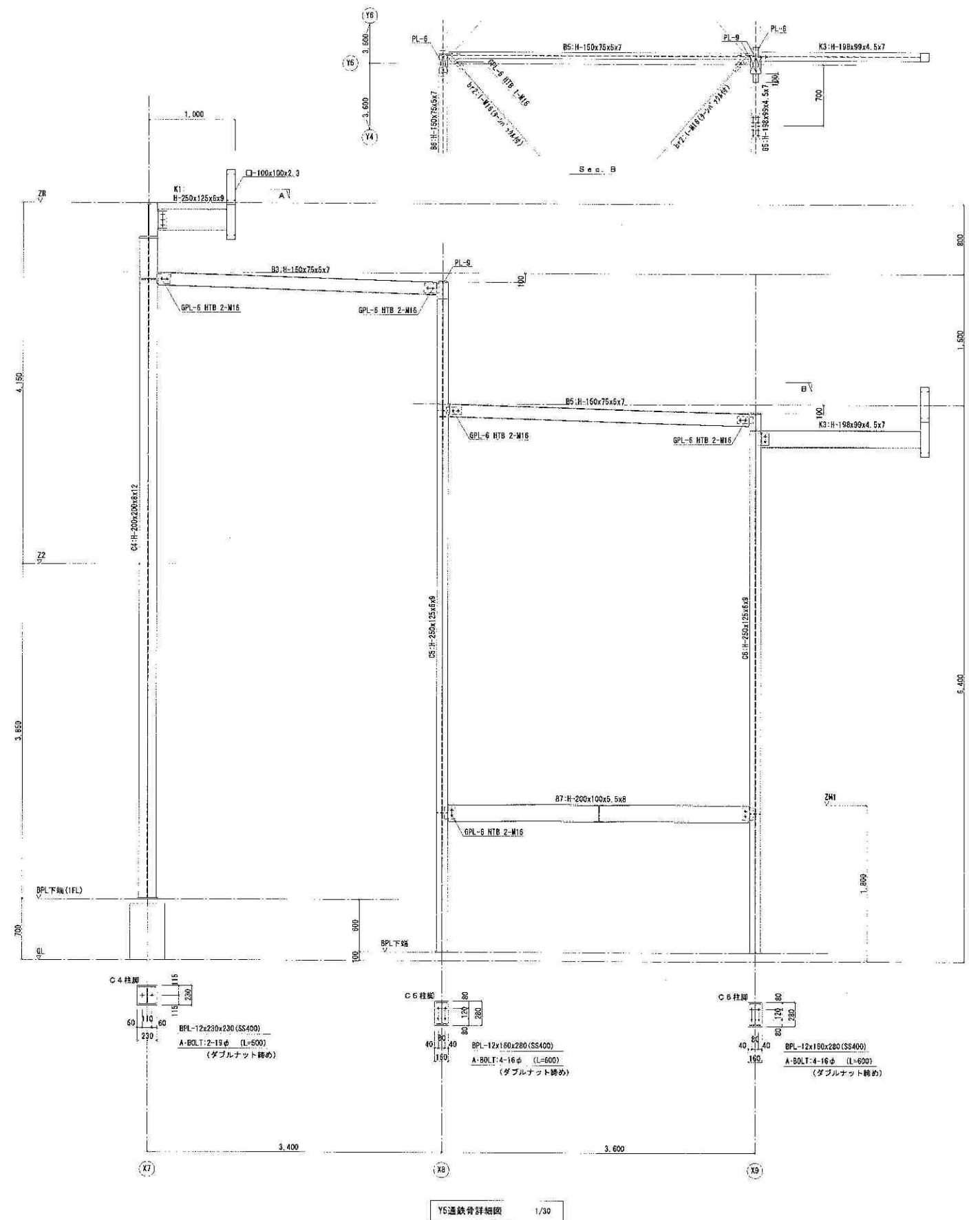
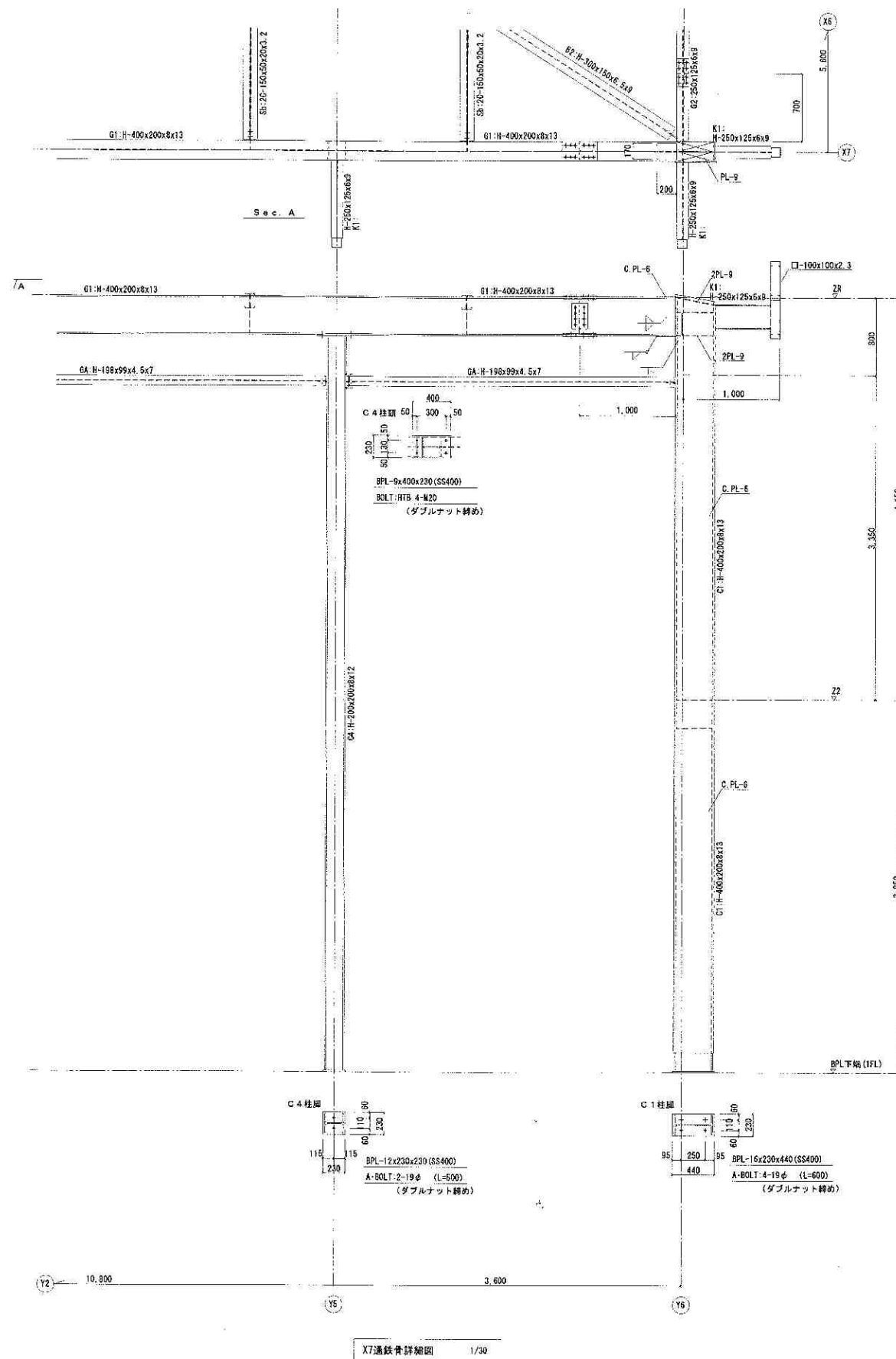
X4通鉄骨詳細図 1/30

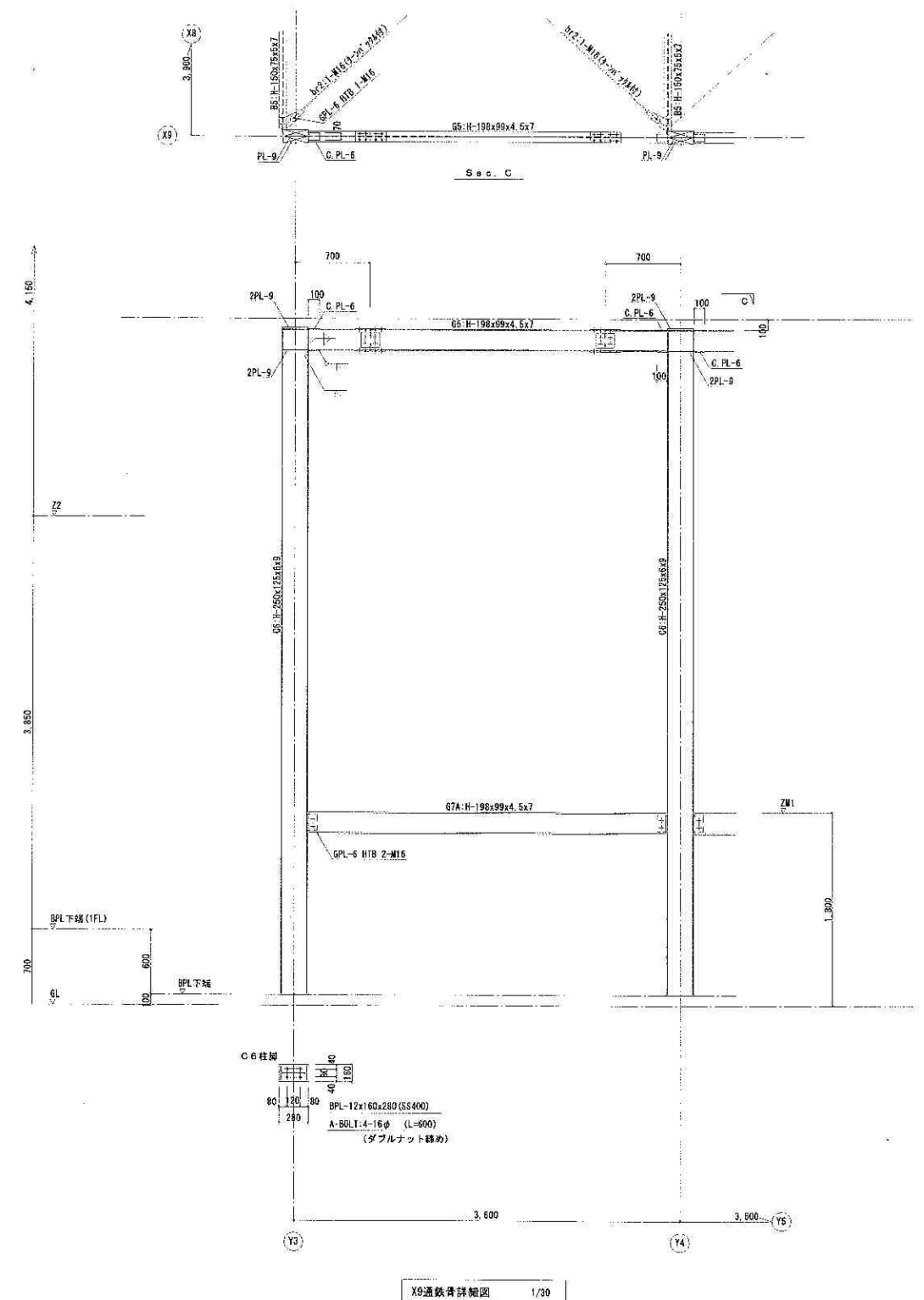
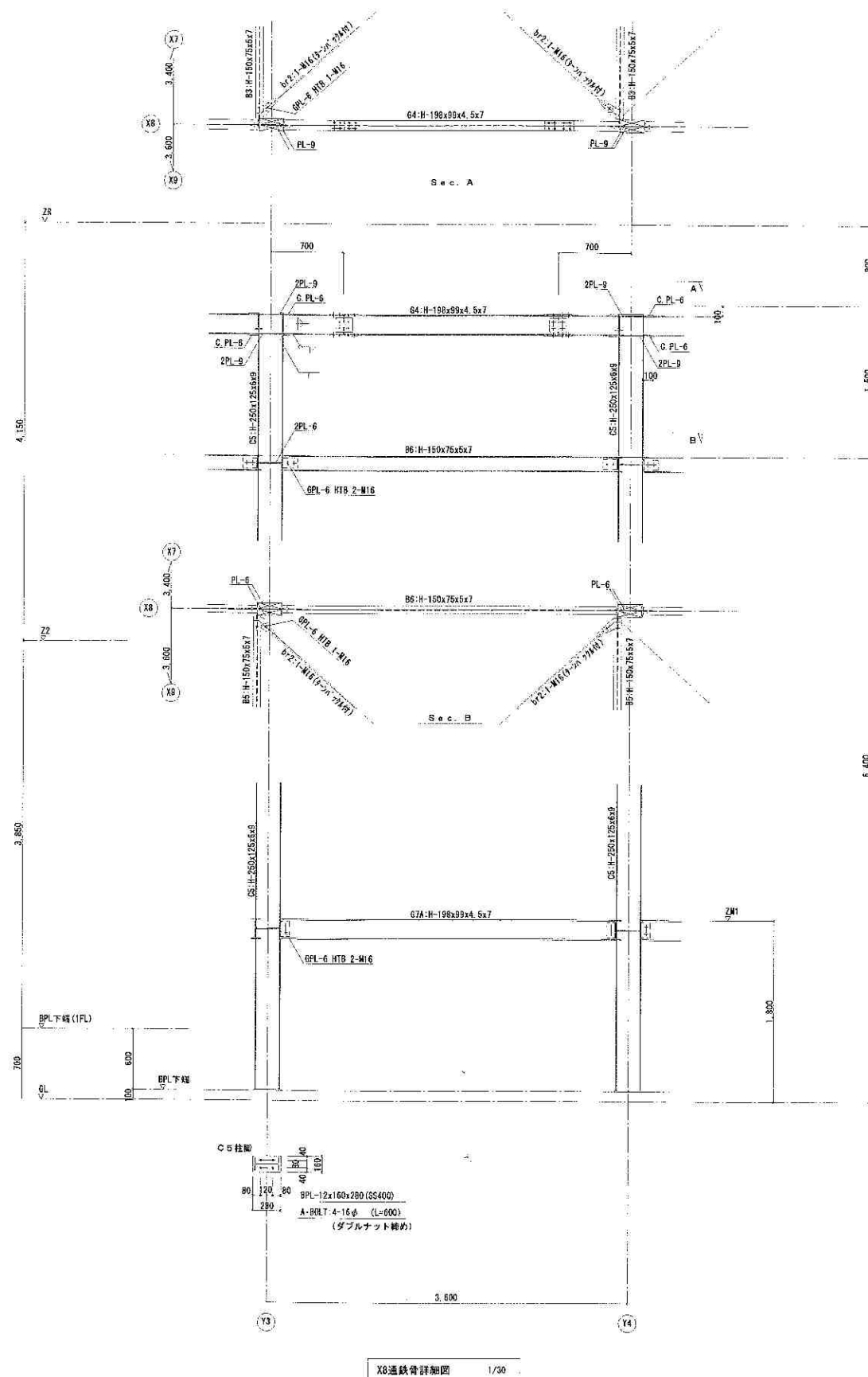


X1通鉄骨詳細図 1/30



X2通鉄骨詳細図 1/30





旧宮野小学校等解体工事(電気設備撤去)

仕様書

I 工事概要

1. 工事場所

福岡県嘉麻市宮吉528番地

2. 建物概要

建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一	耐震安全性の分類 (建築設備)	備考
校舎棟	RC造	2				
体育館	S造	1				

3. 工事項目及び工事科目

(・に○印の付いたものが対象工事)

建物別及び屋外工事科目	工事項目	種別	目録	屋外
○電灯設備	撤去一式			
○動力設備	撤去一式			
・電気自動車用充電設備	一式			一式
・電熱設備	一式			一式
・雷保護設備	一式			一式
・受変電設備	一式			一式
・電力貯蔵設備	一式			
・発電設備	一式			一式
・構内情報通信網設備	一式			
○構内交換設備	撤去一式			
○情報表示設備	撤去一式			
・映像・音響設備	一式			
○拡声設備	撤去一式			
○誘導支援設備	撤去一式			
○テレビ共同受信設備	撤去一式			
・監視カメラ設備	一式			
・駐車場管制設備	一式			
・防犯・入退室管理設備	一式			
○火災報知設備	撤去一式			
・中央監視制御設備	一式			
・防災無線設備	一式			
○構内配電線路				撤去一式
・構内通信線路				一式

4. 指定部分

・無・有

II 工事仕様

1. 共通仕様

(1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書等のうち、・に○印がついたものを適用する。

・公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (最新版) (以下「標準仕様書」という。)

・公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (最新版) (以下「改修標準仕様書」という。)

・公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (最新版) (以下「標準図」という。)

(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。なお、機械設備工事の特記仕様書は (／) 図、建築工事の特記仕様書は (／) 図による。

2. 特記仕様

(1) 項目は、番号に○印のついたものを適用する。

(2) 特記事項のうち選択する事項は、・に○印の付いたものを適用する。

項目	特記事項																														
1 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ・風圧力 (V ₀ =) ・地表面粗度区分 () ・積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ()																														
2 特定建設資材等の処理	・本工事は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年6月31日法律第104号)の対象建設工事であり、分別解体、特定建設資材の再資源化等について適切な処置を行う。 ただし、工事契約後にやむをえない事情により予定した条件により難しい場合は監督職員と協議する。 分別解体・再資源化等の完了時に、以下の事項を書面にて監督員に報告する。 1) 再資源化等が完了した年月日 2) 再資源化等をした施設の名称及び所在地 3) 再資源化等に要した費用 分別解体の方法 <table><thead><tr><th>工程</th><th>作業内容</th><th>分別解体の方法</th></tr></thead><tbody><tr><td>・新築</td><td>建築設備工事</td><td>・手作業</td></tr><tr><td>・増築</td><td>・有</td><td>・手作業・機械作業併用</td></tr><tr><td>・修繕</td><td>・無</td><td></td></tr><tr><td>・機械類</td><td></td><td></td></tr></tbody></table> ・特定建設資材廃棄物の種類と再資源化等をする施設 <table><thead><tr><th>特定建設資材廃棄物の種類</th><th>再資源化等をする施設の名称</th><th>所在地</th></tr></thead><tbody><tr><td>・コンクリート</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・木材</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・アスファルト・コンクリート</td><td></td><td></td></tr></tbody></table>	工程	作業内容	分別解体の方法	・新築	建築設備工事	・手作業	・増築	・有	・手作業・機械作業併用	・修繕	・無		・機械類			特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設の名称	所在地	・コンクリート			・コンクリート及び鉄から成る建設資材			・木材			・アスファルト・コンクリート		
工程	作業内容	分別解体の方法																													
・新築	建築設備工事	・手作業																													
・増築	・有	・手作業・機械作業併用																													
・修繕	・無																														
・機械類																															
特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設の名称	所在地																													
・コンクリート																															
・コンクリート及び鉄から成る建設資材																															
・木材																															
・アスファルト・コンクリート																															

③発生材の処理等について

4 アスベスト含有調査について

5 環境への配慮

6 機材の品質等

7 室内空気中の化学物質の濃度測定

8 電気工事士

9 工事用仮設物

10 監督員事務所

11 足場その他

12 施工調査

13 仮設備工事

14 建設発生土の処理

15 耐震施工

④特定建設資材廃棄物以外の発生材の処理等

引渡しを要するもの(・金属類・電線、ケーブル類・)取り外した状態のまま引渡しを要するもの(・あり(対象は図示による)・なし)特別管理産業廃棄物(・PCB使用機器・)PCB使用機器の有無については、調査を行い結果を監督員に報告する。PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。再生資源化を図るものは下記とし、再資源化費用は別途とする。(・蛍光灯・白熱灯・小型二次電池)引渡しを要するもの及び再生資源化を図るもの以外は、構外搬出適切処理とし、搬出処理費は別途とする。
・発生材一時保管・集積場所・構内にあり・構内になし

アスベスト含有調査を(・本工事・別途工事)にて行う。
撤去方法は(・図示・)による。

(1) 本工事において、図等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和2年2月閣議決定)」による特定調達品目の判断基準等を満たす環境物品等を選択するように努める。ただし、公共工事分野の特定調達品目の機材を使用する場合は、判断の基準を満たすものとする。

(2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。
①合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。
②接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
③接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。
④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類等は、ホルムアルデヒド、アセドアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。

(3) 設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
①建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
②建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

(1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。

(2) 別表-1に材料・機材等が記載された製造業者等は、次の①から⑥すべての事項を満たすものとし、その証明となる資料又は外部機関に対する品質及び性能等が評価されたことを示す書面を提出して監督員の承認を受ける。
①品質及び性能に関する試験データを整備していること。
②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。
③安定的な供給が可能であること。
④法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。
⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。
⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。

測定対象室及び箇所数は次にによる。

測定対象室	箇所数

最大電力500kw以上の場合においても、第一種電気工事士により施工を行う。

構内につくことが・できる・できない

・設けない

・設ける(・既存の建物内の一部を使用する。)

・設ける(・面積規模・10・20㎡程度)

・別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。
・本工事で設置する。(／)図による。
・内部足場(・種・種)、外部足場(・種・種)
・建築工事で設置する。
・機械設備工事で設置する。

改修標準仕様書によるほか、下記による。

事前調査(・本工事・別途工事)
調査項目(・既存資料調査・)
調査範囲(・図示・)
調査方法(・図示・)

仮電源(・受変電・発電・)
仮設備期間(・図示・)

・構内指示の場所に数ならし・構内指示の場所にたい積・構外搬出(約km)
・再利用を図る

分類	受け入れ施設名	受け入れ場所	搬出距離
建設発生土			

上記に示す受け入れ場所・搬出距離は参考であり、実施にあたっては監督員と協議のうえ決定する。

設備機器の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。

(1) 設計用水平地震力
機器の重量[kN]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。
設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	・特定の施設		・一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6

(注) 上層階の定義は次にによる。
2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階
・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないものを。
・重要機器は次のものを示す。
・配電盤・発電装置(防災用)・直流電源装置・交流無停電電源装置
・構内交換機・自動火災報知受信機・中央監視装置・通信総合盤

(2)設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。

想定定流量(・小規模・中規模・大規模)

原則として、穿孔機械を使用し既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工すること。

非破壊検査による埋設物の調査をする。
なお、範囲は監督員の指示によるものとし、費用は別途とする。

壁付け器具、床置き機器、天井付け機器の撤去跡の取付ボルト孔、壁面、天井面の変色等は監督職員と協議して補修を行う。

配線本数、管路等

分電盤、制御盤、端子盤等の2次側以降の配管配線経路、配線太さ、配線本数、管径等は、図面と相違しても差しつかえない。ただし、相違する場合は監督職員の承認を受ける。

厚銅電線管の溶融亜鉛メッキ仕上げ

形状・寸法等

屋外の支持金物

露出金属配管の塗装
・屋外[・あり(塗装範囲は図示による)・なし]
・屋内[・あり(塗装範囲は図示による)・なし]

呼び線
長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm以上のビニル被覆鉄線管を挿入する。

フラッシュプレート
フラッシュプレートは、図面に特記なき場合(・金属製(ステンレス、新金属を含む)・樹脂製)とする。

表示
スイッチ・コンセント・ブランクプレート及びプルボックスなどで用途の判別し難いものは、表示する。ハンドホール・マンホールのふたは、用途別に「電力」「通信」と表示する。

再使用機器
取外し再使用機器は、性能確認のため絶縁抵抗測定を行う。

電路の保護
特記のない引き下げ部分及び露出部分の配線はMM1(A型)にて保護する。貫通部分の配線は、金属管などにて保護する。

照明器具の接地
コードペンダント以外の放電器具類、LED照明器具及び水気のある場所の白熱器具類は、接地する。なお、金属管配線の場合は、配管を利用してよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具(27W以下)を除く)

発電機回路コンセント
発電機回路に接続されるコンセントは、回路種別が識別できるものとする。

インバータ装置の規約効率
三相可変運転用インバータ装置の規約効率は、次の数値以上とする。

電動機出力(kW)	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11	15	18.5	22	30	37	45
規約効率(%)	200V 86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	94.5	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5
規約効率(%)	400V 87.0	90.5	93.5	94.0	94.5	94.5	95.0	95.0	95.0	96.0	96.5	96.5	96.5	96.5

備考)

(1) 規約効率は、JEM-TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。
(2) 0.4kWの効率は、JIS C 4212「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V(上段)・400V(下段)IP4X、6極・50Hzの電動機を駆動したときの値とする。
(3) 0.75kW以上の効率は、JIS C 4213「低圧三相かご形誘導電動機・トランシーモーター」の定格電圧200V(上段)・400V(下段)IP4X、6極・50Hzの電動機を駆動したときの値とする。

鋼板製キャビネット(溶融亜鉛めっきを施すものを除く)の塗装は、指定色仕上げとする。

外灯ポールは、垂吊付着量350g/㎡(JIS H 8641「溶融亜鉛めっき」に規定するHD235)以上の溶融亜鉛めっきを施し、エッチングプライマー、指定色仕上げとする。

下記の地中埋設機を設ける。材質及び個数は図示による。
・電力用・通信用

標準仕様書によるほか、低圧地中幹線路及び通信地中幹線路にも設ける。

本受電後の基本料金を下記のとおり負担する。
契約種別―― 契約電力―― 期間――

接地極の材料は、下表による。
(E Bは、D=14、W=40、L=1,500)
(測定用E Bは、D=10、W=30、L=1,500)

接地の種類	記号	接地極		
		E P-0.9	1枚以上	
電力	共同	E _共	E B	2本以上
	A 種(第1種)	E _A	E B	6本以上
	B 種(第2種)	E _B		2本以上
	D 種(第3種)	E _D		1本以上
	C 種(特別第3種)	E _C		6本以上
	漏電遮断器回路用	E _漏		1本以上
通信情報	構内交換機用 直流電源装置(降極)(10Ω以下)	E ₁	E P-0.9	1枚以上
	保安用(10Ω以下)	E _{A1}	E B	2本以上
	保安用(100Ω以下)	E _{B1}	E B	6本以上
	拡張用増幅器(100Ω以下)	E _{C1}		1本以上
常保護	電話引込口の保安器用(100Ω以下)	E ₁	E B	1本以上
	雷保護設備	E _{LA}	E P-0.6	2枚
	高圧避雷器	E _{HA}	E B	6本以上
測定用	E _D	E B	1本以上	

表-1 機器の標準取付高さは、図面に特記がない場合は、下表による。

名	称	測点	取付高(mm)	名	称	測点	取付高(mm)		
電力共通	積算計器	地上～窓中心	1,800～2,000	時計	壁掛形親時計	床上～中心	1,500 上端1,900以下		
	引込開閉器	地上～中心	1,800～2,200		子時計	〃	天井高×0.9		
	電	分電盤	床上～中心		1,500 (上端1,900以下)	音声	壁掛形スピーカ	〃	天井高×0.9
		スイッチ	〃		1,300		壁付アッチネータ	〃	1,300
マルチネーション		〃	1,100	情報表示盤	〃		天井高×0.9		
スイッチ(多機能H/L)		〃	300	壁付発信器	〃		1,300		
灯	壁付コンセント(一般)	〃	300	誘導サイン	ベル・ブザー・チャイム	〃	2,300		
	〃(和室)	〃	150		壁付押ボタン(一般)	〃	1,300		
	〃(台上)	台上～中心	150～200		外部受付用ボタン(手機)	標準図による			
	〃(土間)	床上～中心	800～1,300		壁付インターホン(上記以外)	床上～中心	1,300		
力	〃(電動車椅子用)	〃	900	誘導サイン	インターホン親機	〃	1,300		
	ブラケット(通路)	〃	2,100～2,300		壁付呼出押ボタン(多機能H/L)	〃	900(400)		
	〃(通路)	〃	2,000～2,500		壁付復帰ボタン(多機能H/L)	〃	1,500		
	〃(鏡上)	鏡上端～中心	150		壁付表示灯(多機能H/L)	〃	2,300		
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500 (上端1,900以下)	床	壁付ボタンボックス(一般)	〃	300		
	開閉器箱	〃	1,500		〃(和室)	〃	150		
	制御用スイッチ	〃	1,300						
	警報装置	〃	1,800						
常保護	試験用接続端子箱(室内)	床上～下端	800	共同利用受電箱	テレビ端子・直列ユニット(一般)	〃	300		
	試験用接続端子箱(屋外)	地上～下端	800		テレビ端子・直列ユニット(和室)	〃	150		
	受変電	機器収容箱	天井下～上端		200	機器収容箱	天井下～上端	200	
		接地端子箱	床上～中心		500	機器収容箱	〃	800～1,500	
発電機					発信機	床上～中心	800～1,500		
					警報ベル	〃	2,300		
	発電機	給油口ボックス	地上～給油口	1,000	表示灯	〃	2,100		
		構内交換機	端子盤(室内)	床上～下端	300	ガス検知器(都市ガス用)	天井面～中心 (壁付けの場合)	天井面～300	
集合保安器箱			天井下～上端	200	ガス検知器(液化石油ガス)	床上～上端	300		
〃			床上～中心	300	接地極埋設機	地上～中心	600		
〃(和室)	〃		150						
壁付電話機(一般)	〃	1,300							

注) 天井高3,000mm以上の場合、上記取付高さにおいて機器の使用に支障が生じる場合は、監督員と協議する。
壁付呼出押ボタン(多機能H/L)の取付高さ(400)は、床に転倒した時を考慮した高さを示す。

表-2 配線中の図記号は、特記なき場合は下表による。

(1) 電線サイズなどが記号に傍記されている場合は、それによる。
(2) 床隠し配線の場合も適用する。
(3) 図面中に配線記号表等があるものは、それを優先する。

記号	名称	記号	名称
共通	コンクリート貫通部分	(室名)	スラブ天井を示す
	既設配管		配線保護部分
	(PF16)	EM-EEF1.6-20	天井ころなし
	EM-1E1.6x2(PF16)	EM-EEF1.6-30	〃
電力設備	EM-1E1.6x3(PF16)	EM-EEF1.6-20 x2	〃
	EM-1E1.6x4(PF16)		
	配線サイズが附記されたものは、そのサイズの配線に読み替える。		
	EM-AE1.2-20(PF16)	EM-AE1.2-20	天井ころなし
通信情報設備	EM-AE1.2-30(PF16)	EM-AE1.2-30	〃
	EM-AE1.2-40(PF16)	EM-AE1.2-40	〃
	EM-AE1.2-20+AE1.2-30(PF16)	EM-AE1.2-20+AE1.2-30	〃

図面に特記なき場合は、表-1による。

図面に特記なき場合は、表-2による。

図面に特記なき場合は、工事区分表による。

一級建築士事務所

広島県知事登録 24(1)第1573号
福岡県知事登録 第1-11670号

一級建築士第196951号

柳茂弥

承認

令和7年 嘉麻市 管財課

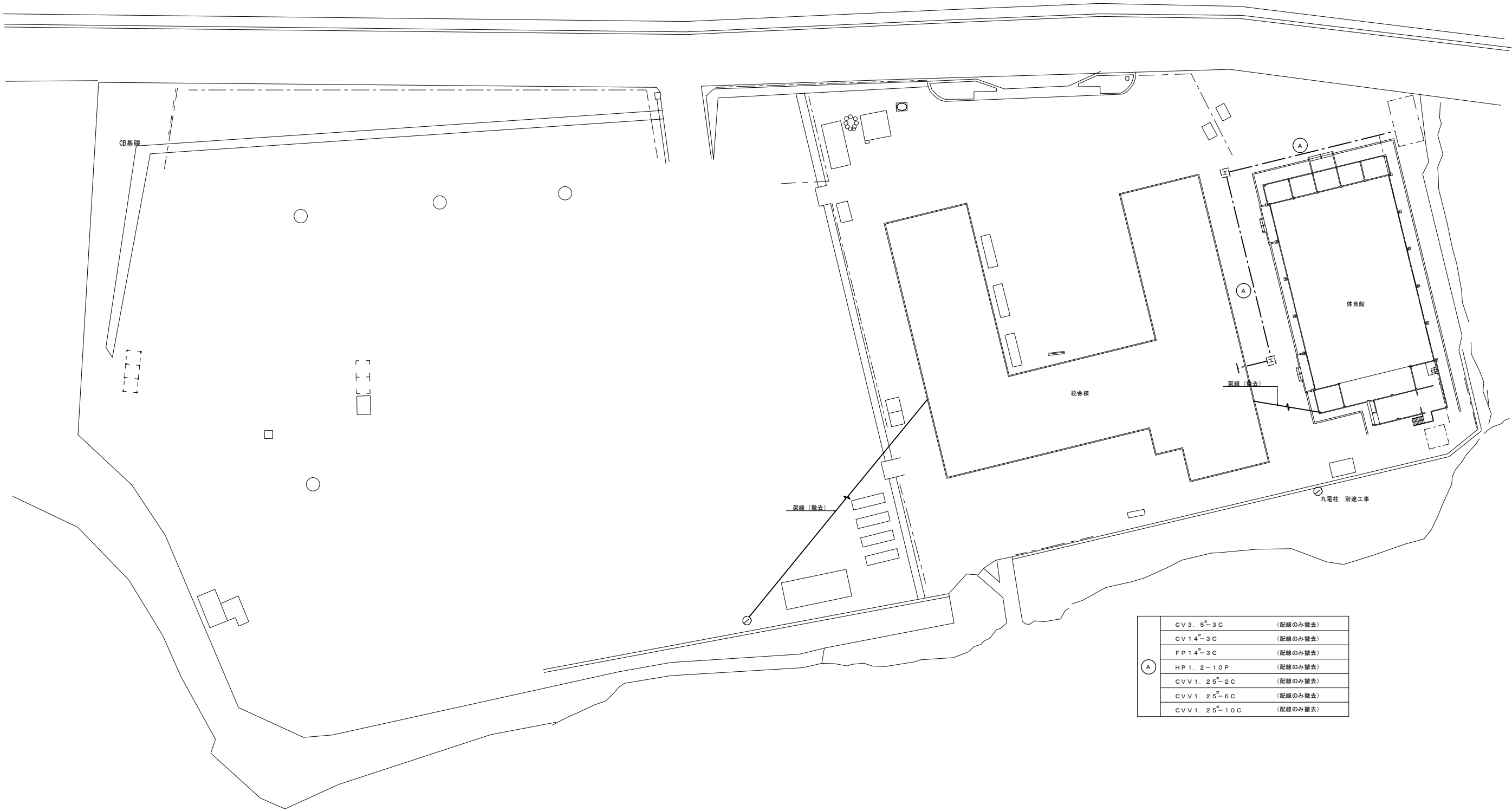
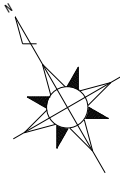
旧宮野小学校等解体工事

校舎棟 電気設備 特記仕様書

図面 No.

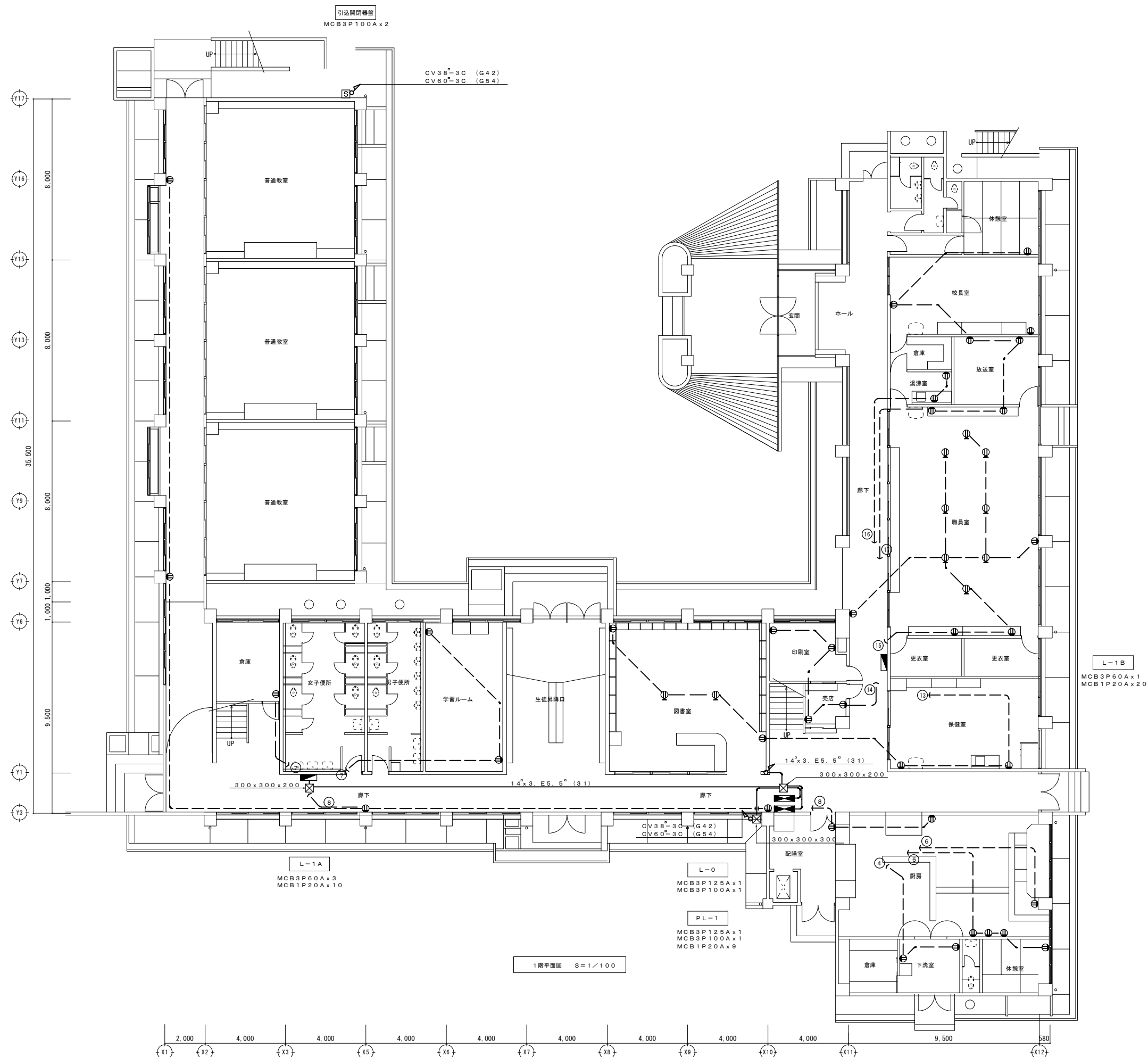
縮尺
A1:1/
A3:1/

E-001



配置図 S=1/300

A	CV3. 5 ^号 -3C	(配線のみ撤去)
	CV14 ^号 -3C	(配線のみ撤去)
	FP14 ^号 -3C	(配線のみ撤去)
	HP1. 2-10P	(配線のみ撤去)
	CVV1. 25 ^号 -2C	(配線のみ撤去)
	CVV1. 25 ^号 -6C	(配線のみ撤去)
	CVV1. 25 ^号 -10C	(配線のみ撤去)



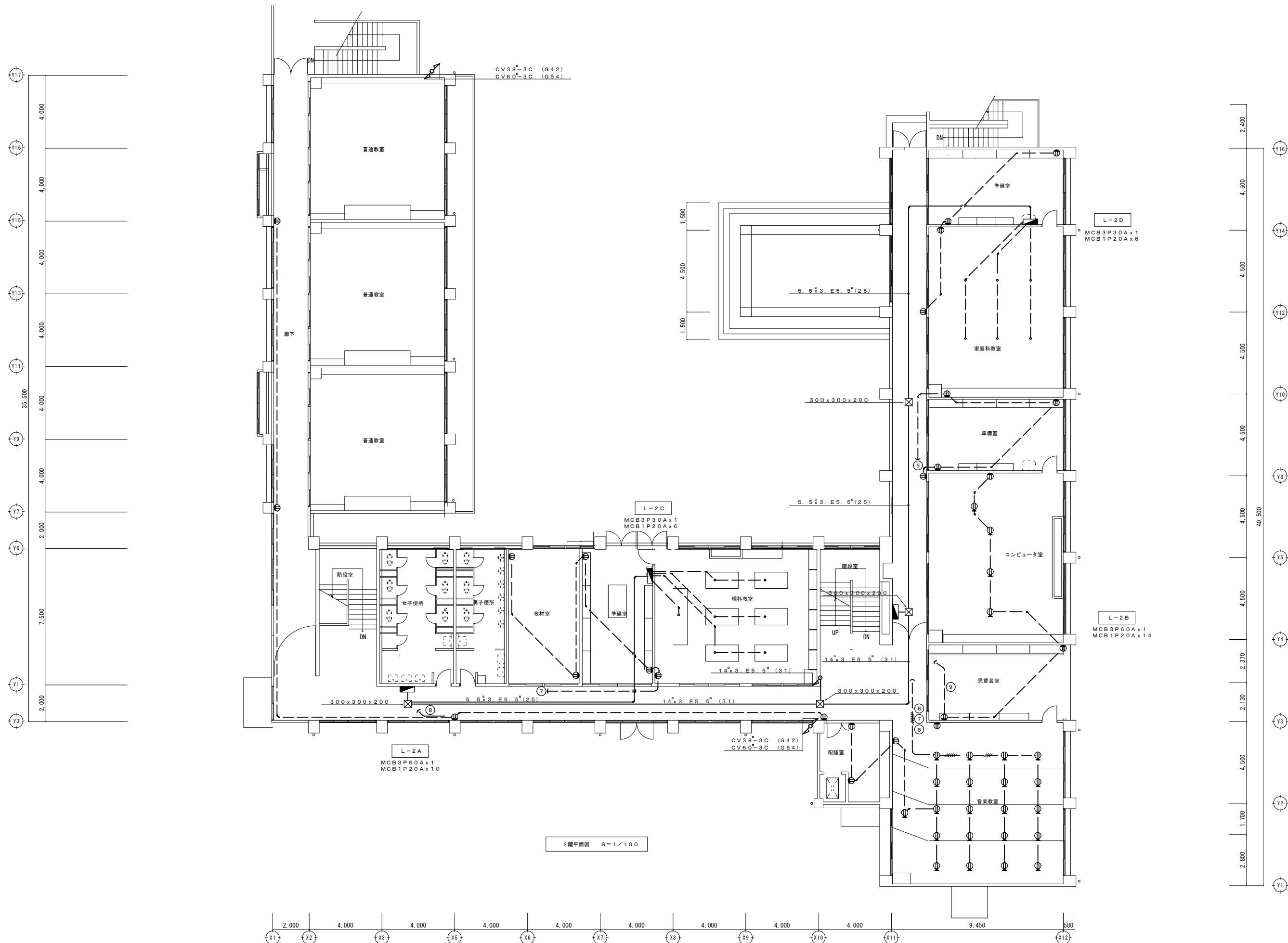
凡 例		
記号	名称	備考
	電灯分電盤	
	ブルボックス	
	コンセント	2 P 1 5 A x 2
	フロアコンセント	2 P 1 5 A x 2
	いんべい配管配線	
	床いんべい配管配線	
	天井内配線	

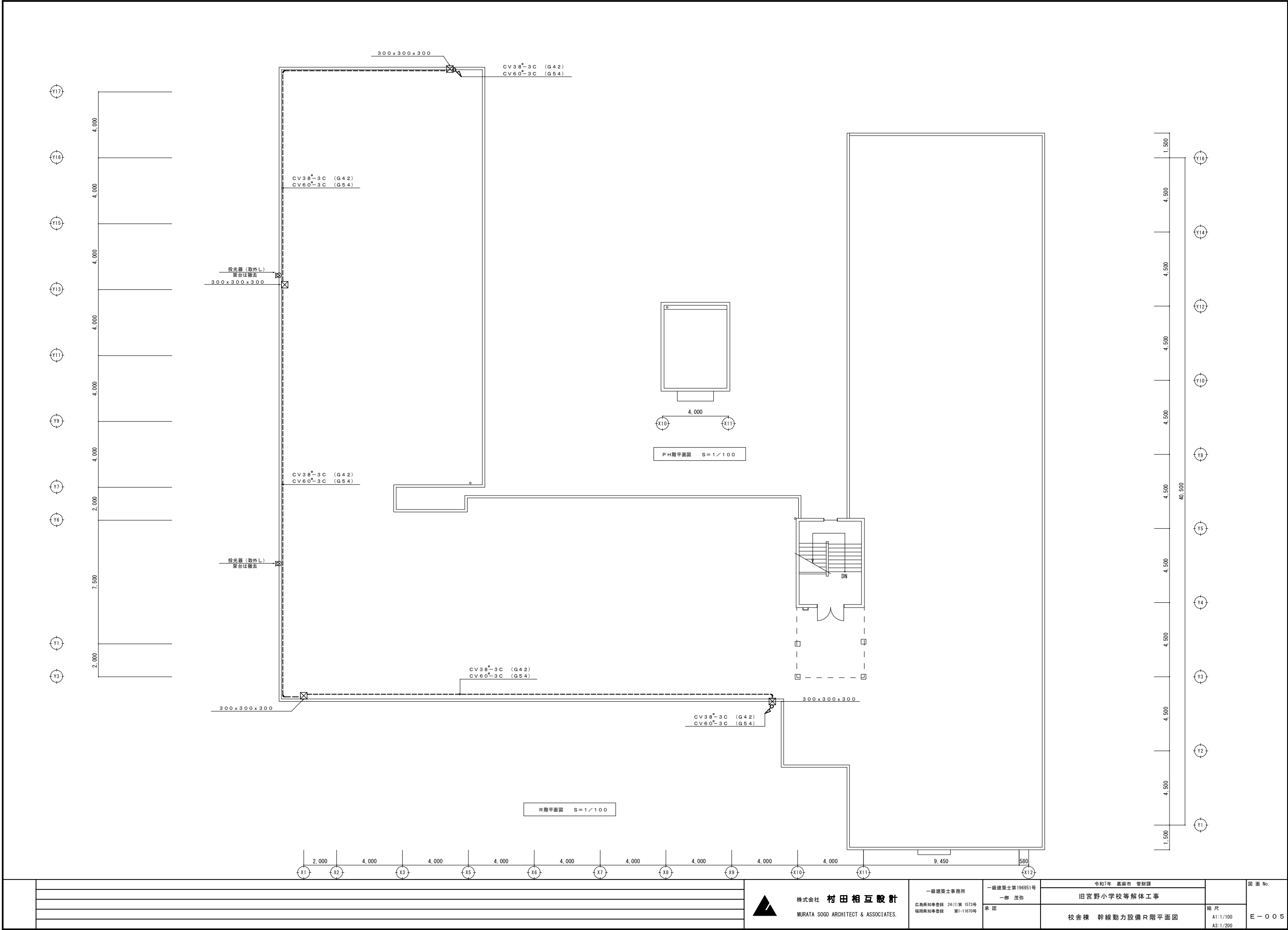
1) 図中記入無き配管配線は下記とする。

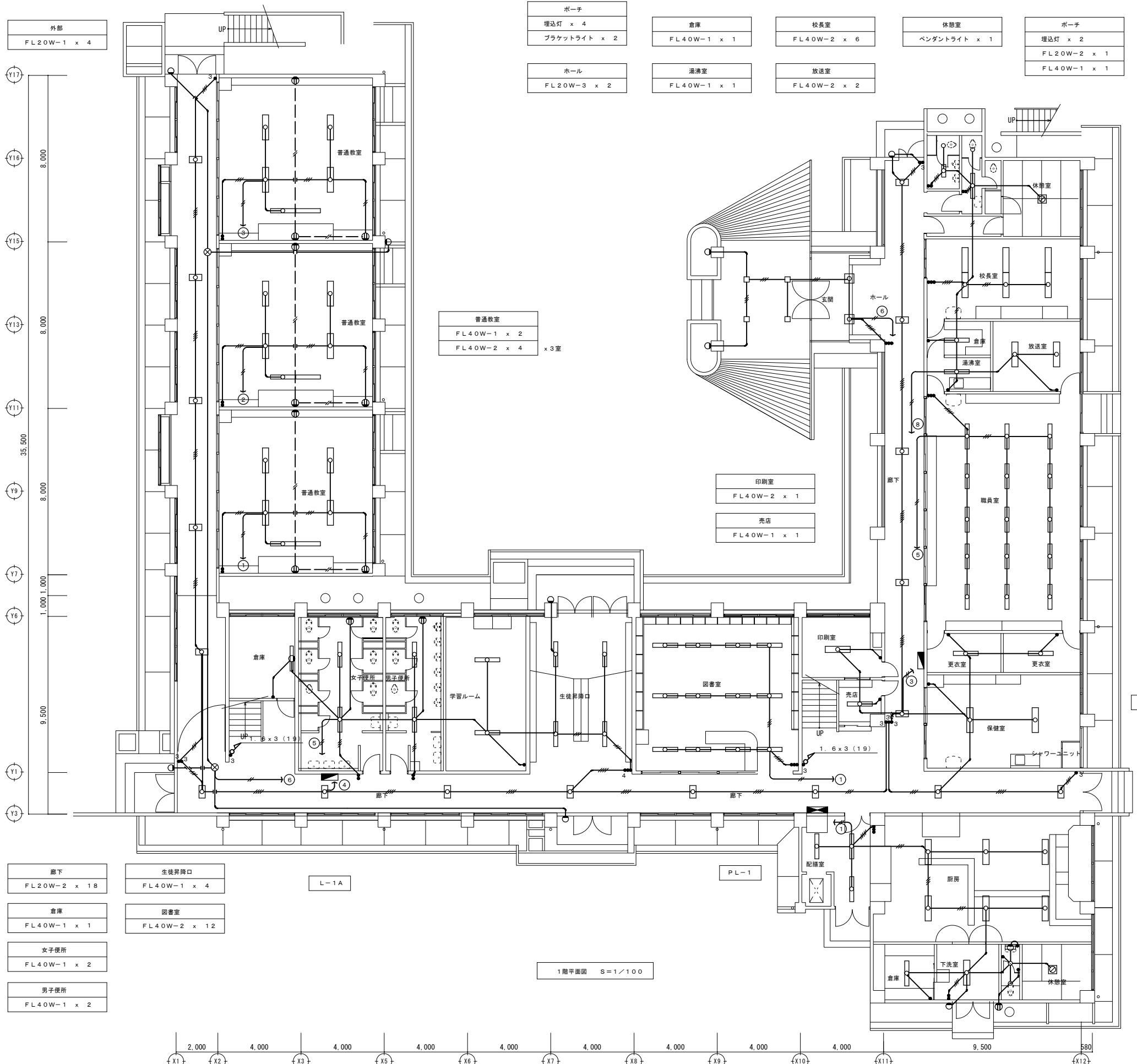
	・	2. 0 x 2 (19)
	・	2. 0 x 4 (25)
	・	2. 0 x 6 (31)

2) 図中の記入無き機器、配管配線は全て撤去とする。

ただしコンクリート埋込配管は、配線のみ撤去とする。







外部
FL20W-1 x 4

ポーチ
埋込灯 x 4
ブラケットライト x 2

倉庫
FL40W-1 x 1

校長室
FL40W-2 x 6

休憩室
ペンダントライト x 1

ポーチ
埋込灯 x 2
FL20W-2 x 1
FL40W-1 x 1

ホール
FL20W-3 x 2

湯沸室
FL40W-1 x 1

放送室
FL40W-2 x 2

普通教室
FL40W-1 x 2
FL40W-2 x 4 x 3室

印刷室
FL40W-2 x 1

売店
FL40W-1 x 1

廊下
FL20W-2 x 18

倉庫
FL40W-1 x 1

女子便所
FL40W-1 x 2

男子便所
FL40W-1 x 2

生徒昇降口
FL40W-1 x 4

図書室
FL40W-2 x 12

2,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 4,000 9,500 580

凡 例		
記号	名称	備考
■	電灯盤	
○	照明器具 (蛍光灯)	
○	照明器具 (シーリングライト)	
○	照明器具 (ブラケットライト)	
○	照明器具 (ブラケットライト)	
○	照明器具 (ダウンライト)	
⊗	照明器具 (ペンダントライト)	
●	誘導灯	
Ⓜ	コンセント	2 P 15 A x 1
●	スイッチ	1 P 15 A
●3	スイッチ	3 W 15 A
⊗	位置ボックス	カバープレート
—	いんべい配管配線	
—	床いんべい配管配線	
注記		
1) 図中記入無き配管配線は下記とする。		
—	1. 6 x 2 (19)	
—	1. 6 x 3 (19)	
—	1. 6 x 4 (25)	
—	1. 6 x 5 (25)	
—	1. 6 x 6 (25)	
—	2. 0 x 2 (19)	
2) 図中の記入無き機器、配管配線は全て撤去とする。		
ただしコンクリート埋込配管は、配線のみ撤去とする。		

職員室
FL40W-2 x 15

更衣室
FL40W-1 x 1 x 2室

保健室
FL40W-2 x 2

配膳室
FL40W-1 x 3

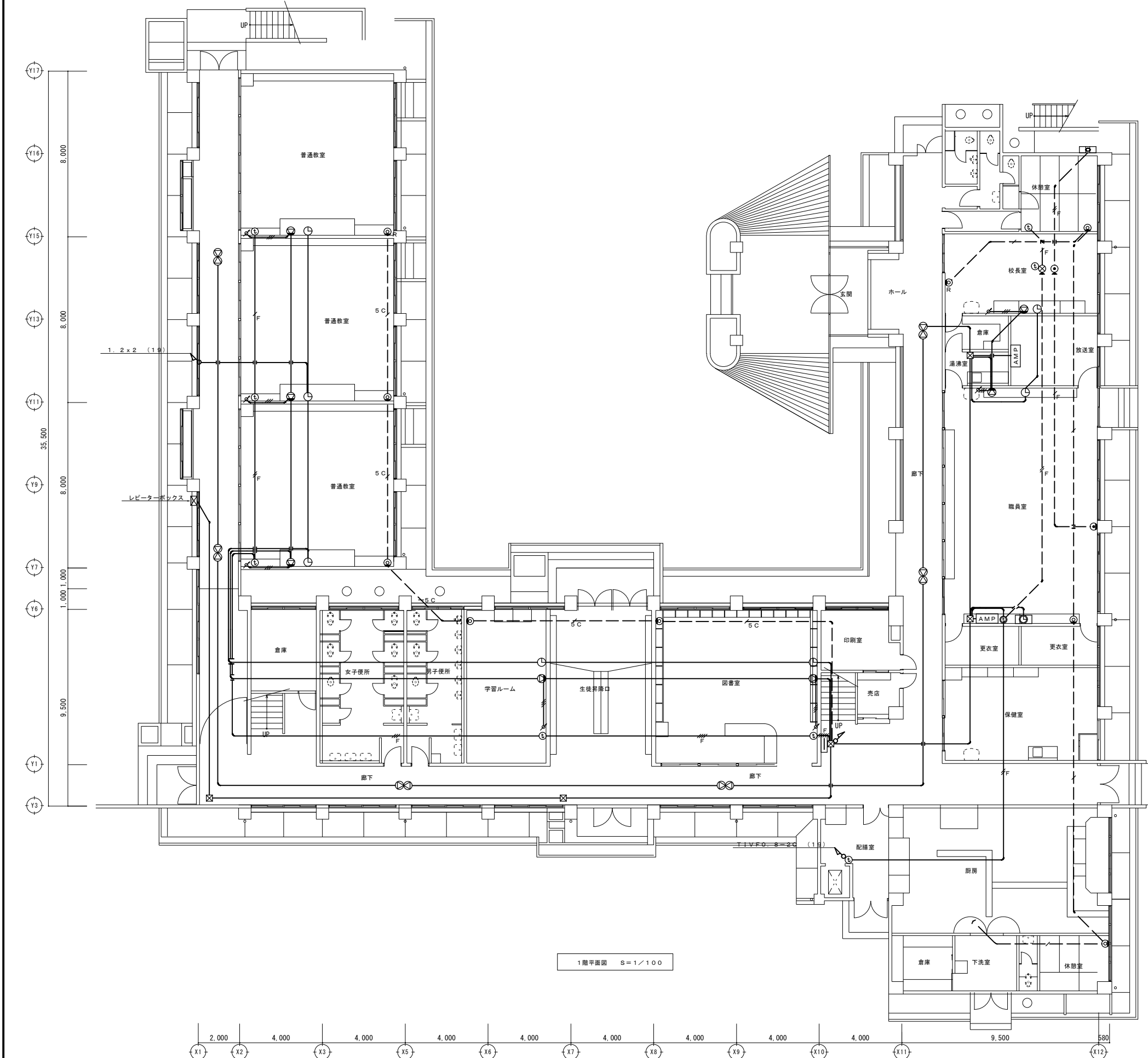
厨房
FL40W-2 x 6

倉庫
FL40W-1 x 1

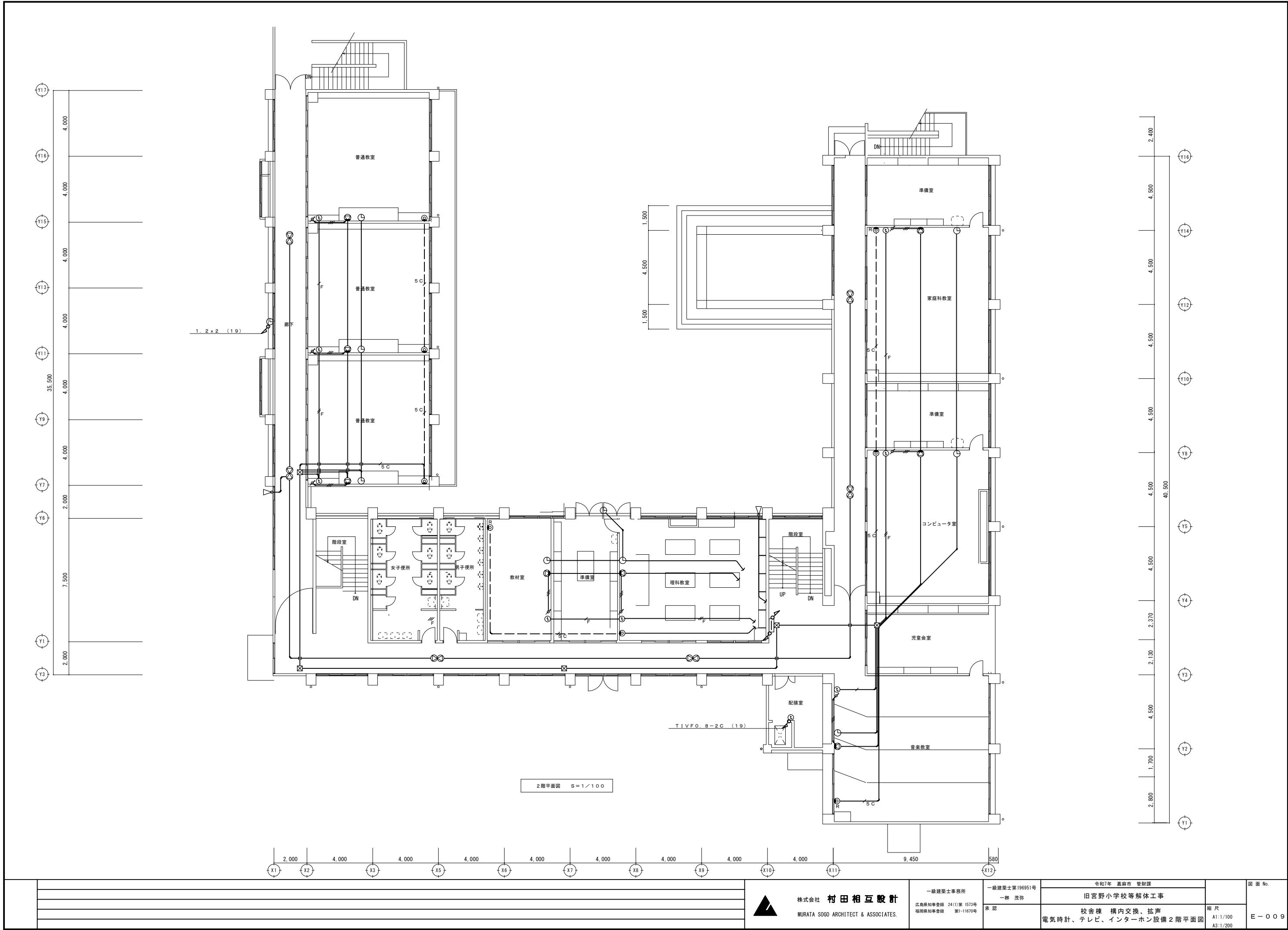
下足室
FL40W-2 x 1

休憩室
ペンダントライト x 1

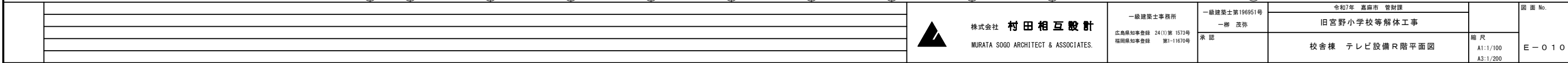
便所
シーリングライト x 2
FL20W-1 x 1

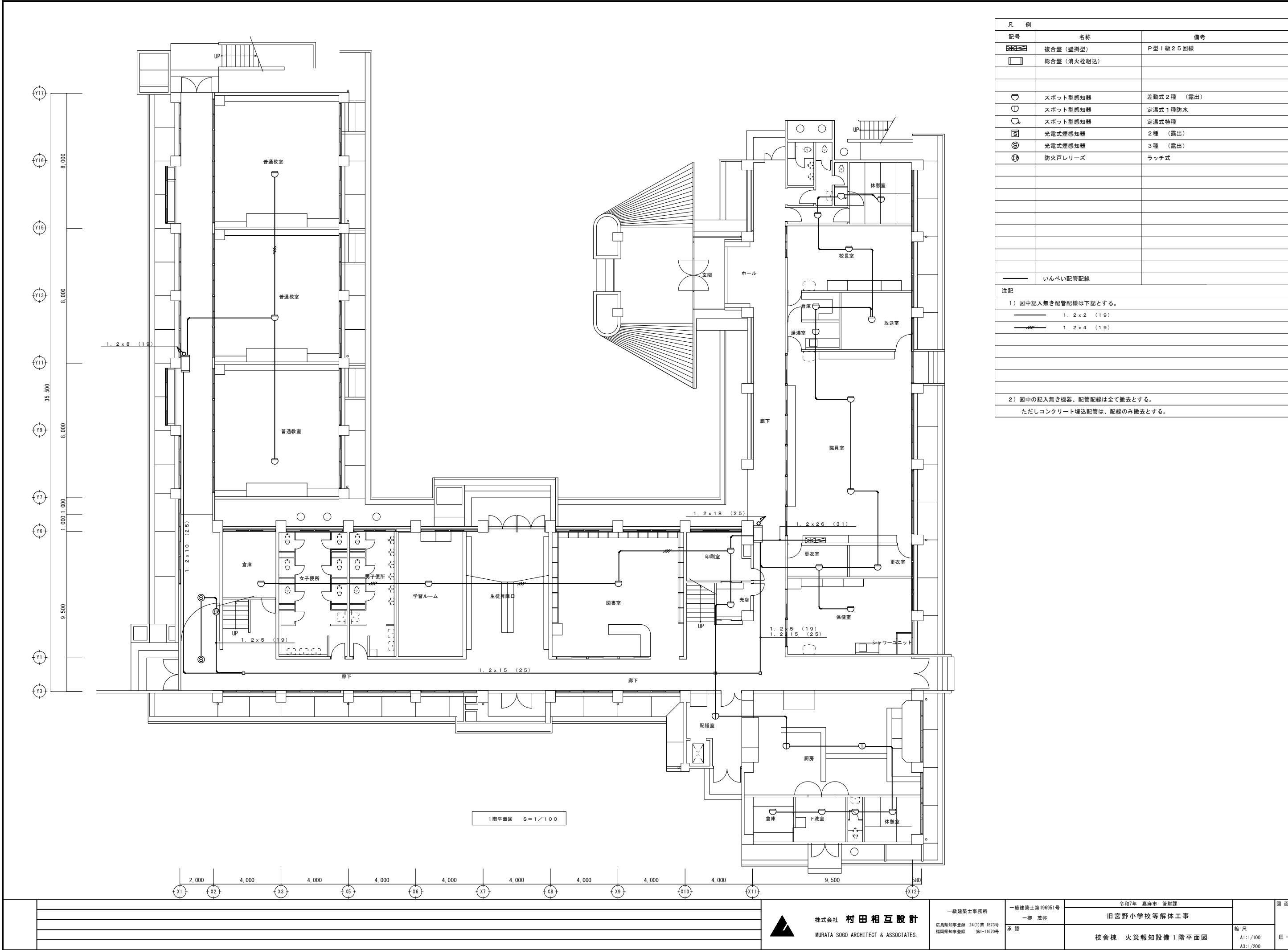


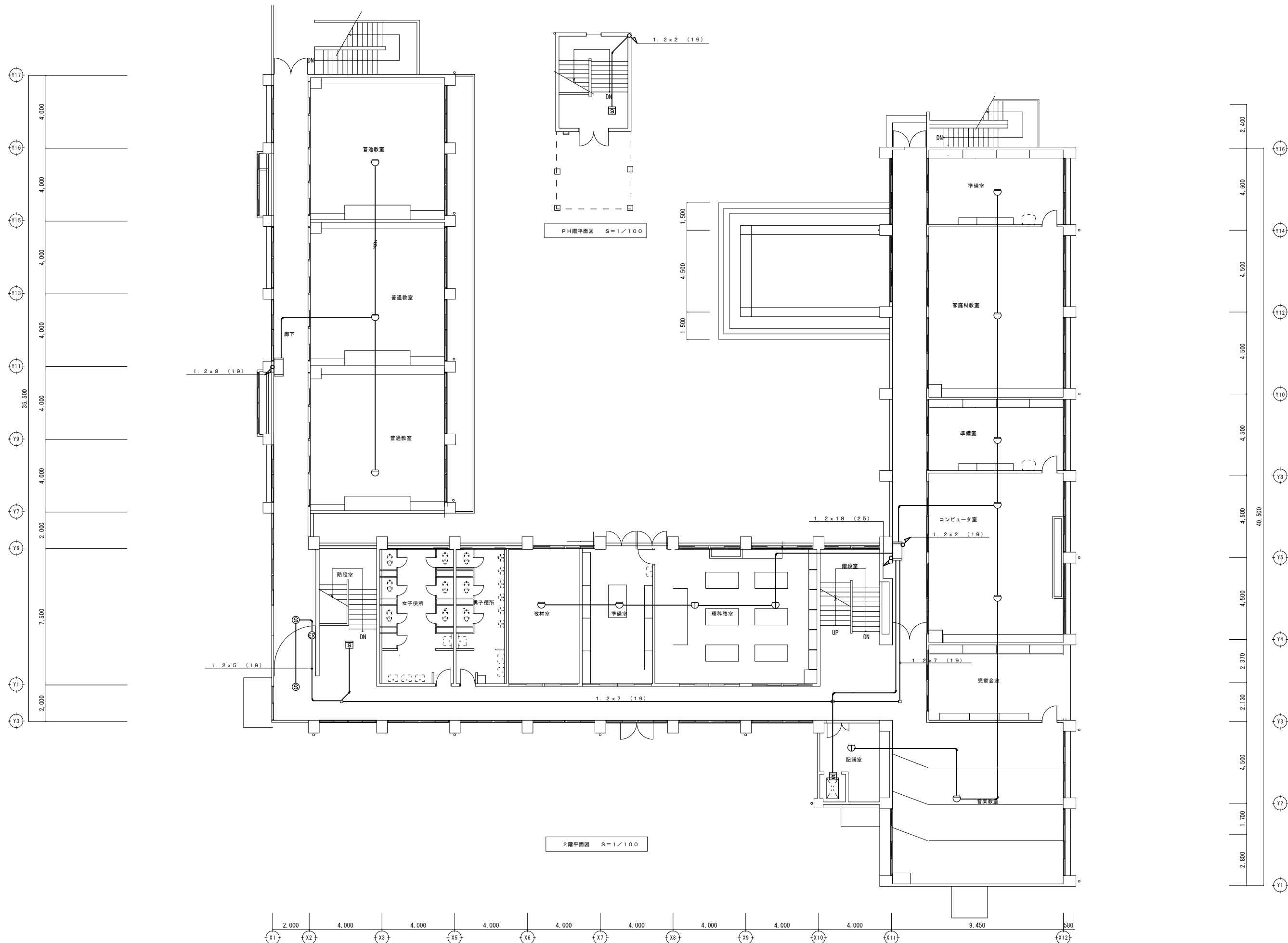
凡 例		
記号	名称	備考
	端子盤	
	電話アウトレット	
	フロア電話アウトレット	
	直列ユニット	中間
	直列ユニット	端末
	放送アンプ	
	壁掛スピーカー	
	スピーカー (両面型)	
	ホーンスピーカー	
	アッテネーター	
	インターホン子機	
	インターホン親機	
	観時計	
	子時計	
	位置ボックス	
	プルボックス	
	いんべい配管配線	
	床いんべい配管配線	
注記		
1) 図中記入無き配管配線は下記とする。		
	1. 2 x 2 (19)	
	1. 2 x 3 (19)	
	5 C - 2 V (19)	
	T I V F O . 8 - 2 C x 1 (19)	
	T I V F O . 8 - 2 C x 2 (19)	
	T I V F O . 8 - 2 C x 3 (19)	
	T I V F O . 8 - 2 C x 4 (25)	
	T I V F O . 8 - 2 C x 5 (25)	
	M V V S O . 7 5 - 2 C x 1 (19)	
	M V V S O . 7 5 - 2 C x 2 (25)	
2) 図中の記入無き機器、配管配線は全て撤去とする。		
ただしコンクリート埋込配管は、配線のみ撤去とする。		

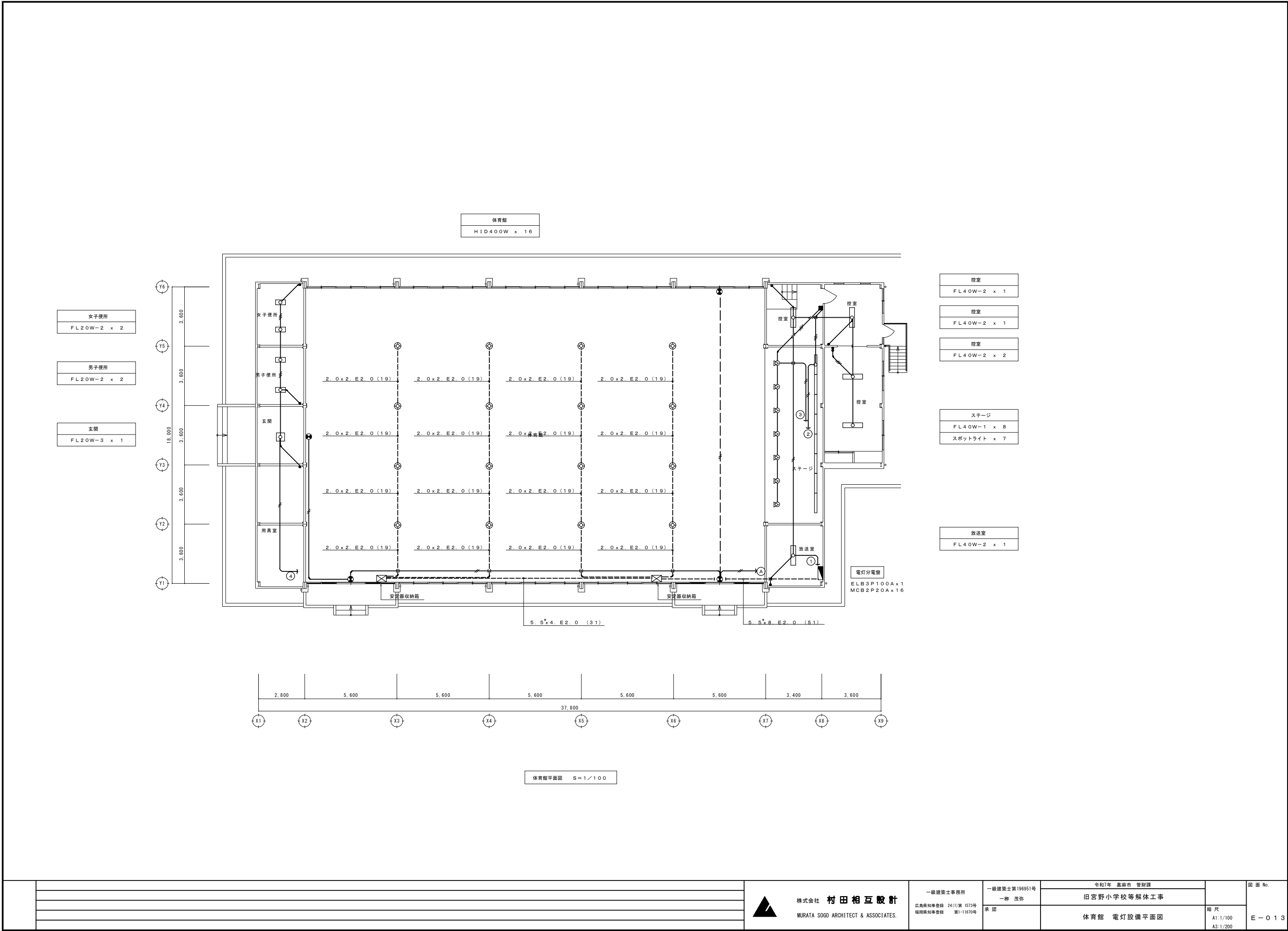


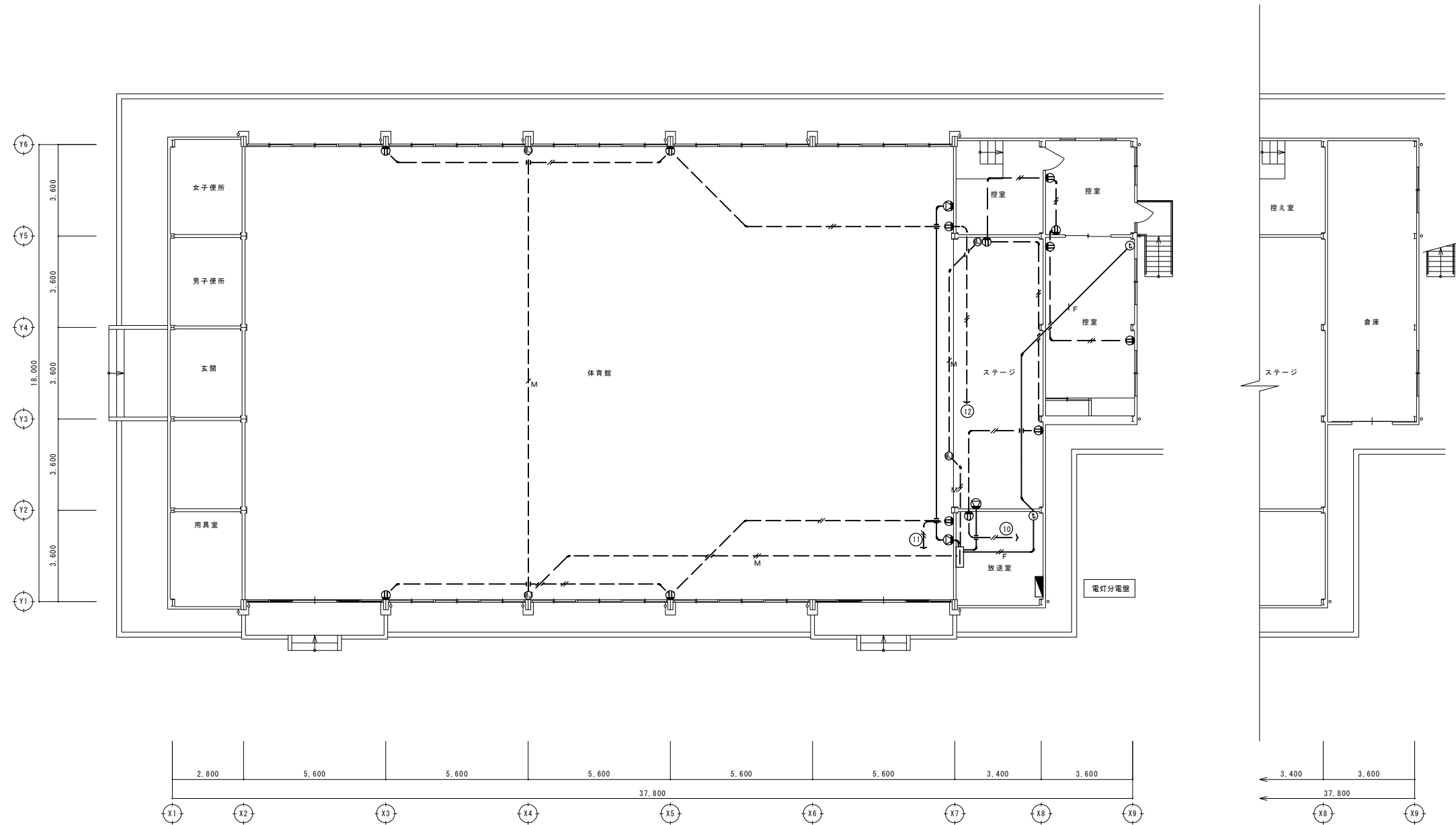
				 株式会社 村田 相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 第24(1)第 1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 高崎市 管財課		縮 尺 A1:1/100 A3:1/200	図 面 No. E - 0 0 9	
旧宮野小学校等解体工事											
校舎棟 構内交換、拡声											
電気時計、テレビ、インターホン設備 2 階平面図											





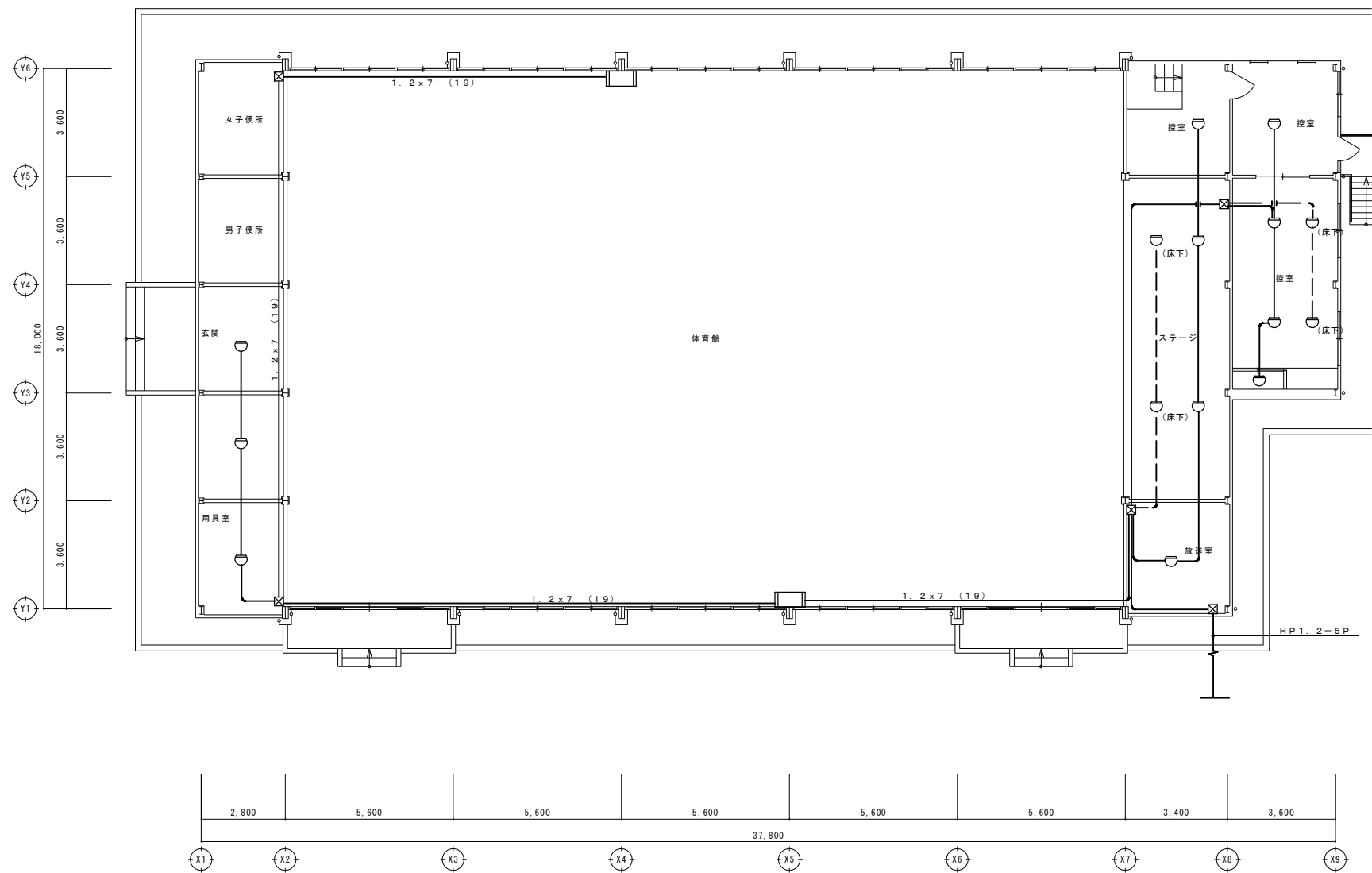






体育館平面図 S=1/100

			株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 24(1)第 1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認	令和7年 嘉麻市 管財課	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面 No. E-014
						旧宮野小学校等解体工事		
						体育館 コンセント、拡声 インターホン設備平面図		



体育館平面図 S=1/100

			株式会社 村田相互設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 24(1)第 1573号 福岡県知事登録 第1-11670号	一級建築士第196951号 一柳 茂弥	令和7年 嘉麻市 管財課	縮尺 A1:1/100 A3:1/200	図面 No. E-015
					承認	旧宮野小学校等解体工事		
						体育館 火災報知設備平面図		

工事概要

1. 衛生器具等については、以下の撤去区分にて行う。

壁取付などの衛生器具は、取り外して集積場所に運搬する。

壁、床等に埋め込みの器具は建築解体にて撤去する。
2. 地中埋設、壁埋め込みの配管類は建築解体工事にて撤去する。
3. 衛生機器(受水槽類、ポンプ類)は、建築解体工事にて撤去・搬出する。
4. 衛生設備及び空調設備の配管類は各階平面図に管径、長さ、重量により処分する。
5. 空調設備の撤去は、室外機に含まれている冷媒ガスを回収、破壊処理を行う。
6. 衛生機器表
1. 衛生機器表
1. 衛生機器表

衛生器具表

名 称	型 式	明 細	校 舎	体育館	計	備 考
洋 風 大 便 器	簡易水洗大便器	ロータンク式	21	3	24	
和 風 兼 用 大 便 器	簡易水洗大便器	ロータンク式	1	3	4	
小 便 器	U-53	壁掛け式小便器 FV方式	14	2	16	
洗 面 化 粧 台	LD-500		1		1	
洗 面 器	L-230		13	4	17	
手 洗 器	L-50		1	2	3	
化 粧 鏡	TS-119AS3		13	4	21	
化 粧 台	S-3		13	4	11	
掲 除 流 し	SK-22A		3		3	
水 栓	横水栓 T-23D		48		48	
水 栓	自在水栓 T130AR		14		14	

衛生機器表

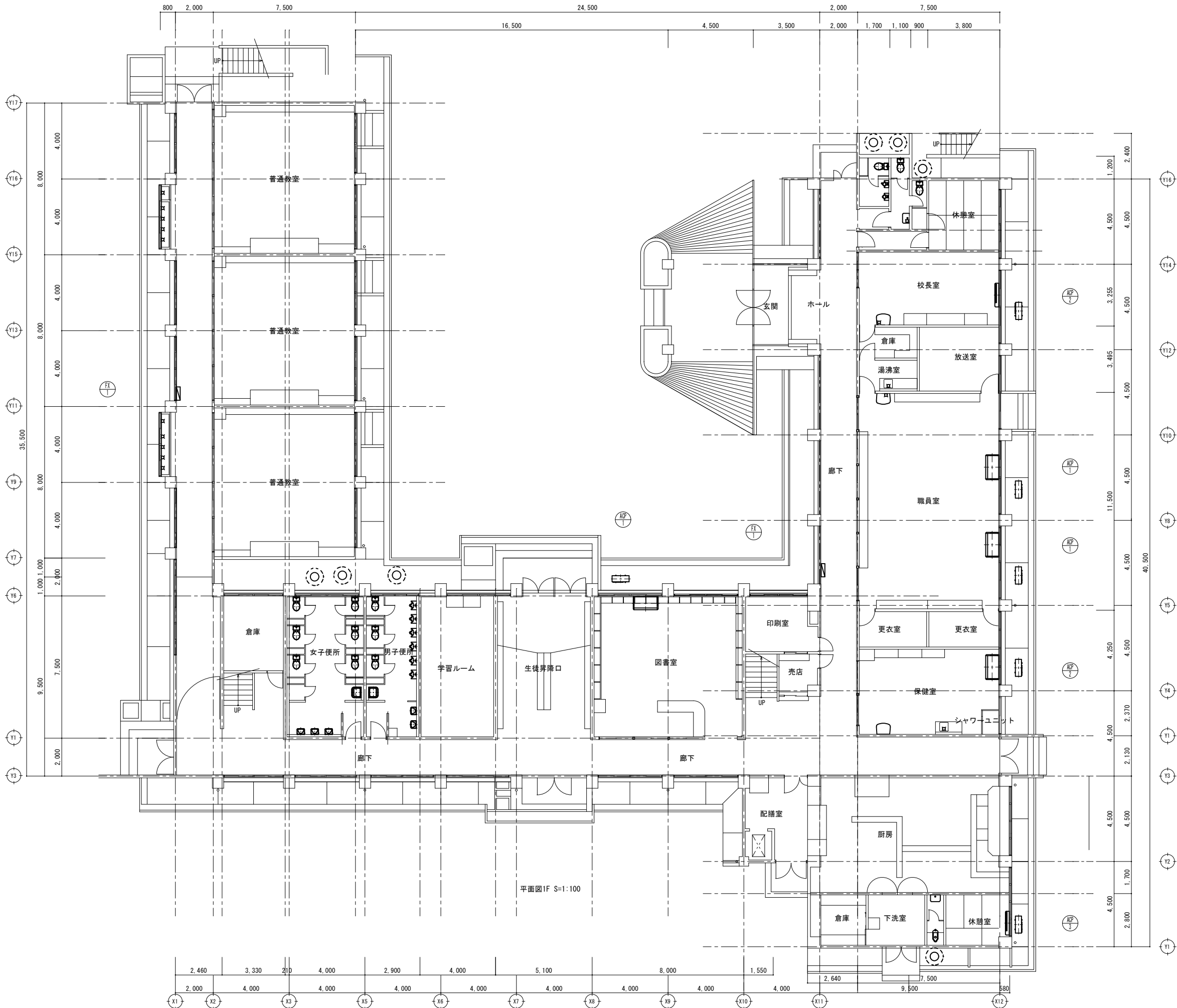
記 号	名 称	機 器 仕 様	校舎	体育館	備 考
TR 1	受 水 槽	FRP製 ポンプ室付複合板組立パネルタンク 容量 12.0t 5.0×2.0×2.0(受水槽部 3.0×2.0×2.0 ポンプ室部 2.0×2.0×2.0)	1		屋 外
PR 2	高 架 水 槽	FRP製 複合板組立パネルタンク 容量 3.0t 3.0×1.0×1.0	1		屋 上
PR 3	消 火 用 補 水 槽	FRP製 複合板組立パネルタンク 容量 0.1t 0.6×0.6×0.6	1		屋 上
PR 1	揚 水 ポ ン プ	給水用揚水ポンプ 50A×40A×200L/min×25m 3φ×200V×2.2Kw 重量 120Kg	2		屋 外 (受水槽併設ポンプ室)
PR 2	井 戸 ポ ン プ	給水用井戸ポンプ 25A×25A×50L/min×25m 1φ×100V×0.6Kw 重量 40Kg	1		屋 外 (受水槽そば)
PF 1	消 火 ポ ン プ	屋内消火栓ポンプ ユニット型 重量 40Kg 50A×300L/min×45m 3φ×200V×5.5Kw	1		屋 外 (受水槽併設ポンプ室)
FI 1	屋 内 消 火 栓	壁埋め込み形 750×1250×180 消火栓 40A ノズル ホース 15m×2本	4		校舎内廊下
GR 1	ガス瞬間湯沸し器	屋外壁掛け型 16号	1		厨房
GR 2	ガス瞬間湯沸し器	出湯量 0.3L/mm 屋内カベ掛け型(5号)	2		
DT 1	汚 水 タ ン ク	地下埋設汚水貯留タンク FRP製 700L	3		
DT 2	汚 水 タ ン ク	地下埋設汚水貯留タンク FRP製 500L	3	2	

空調機器表

記 号	名 称	機 器 仕 様	数量	備 考
AP 1	空冷ヒートポンプエアコン	空冷式パッケージエアコン 室内機 天井吊り露出型 冷房能力 10.0Kw/h 暖房能力 11.2Kw/h	3	1階 職員室×2 1階 図書室×1
AP 2	空冷ヒートポンプエアコン	空冷式パッケージエアコン 室内機 天井吊り露出型 冷房能力 4.5Kw/h 暖房能力 5.0Kw/h	2	1階 校長室 1階 保健室
AP 3	ル ー ム エ ア コ ン	空冷式パッケージエアコン 室内機 壁掛け型 冷房能力 2.5Kw/h 暖房能力 3.2Kw/h	2 1	厨房休憩室 体育館 放送室
FE 1	換 気 扇	壁取付換気扇 250φ	2	体育館 放送室
FE 2	換 気 扇	壁取付換気扇 200φ	6	校長室、保健室 1階 2階便所
FE 2	換 気 扇	有圧換気扇 ステンレス製 300φ	2	厨房
FE 3	換 気 扇	レンジフードファン 600W	1	湯沸し室

配管類数量

名 称	サイズ	校舎	体育館	
1. 給水管				
ビニルライニング鋼管 (SGP-VA)	80A	25 m		建物内
	65A	15 m		建物内
	50A	30 m		建物内
	40A	25 m		建物内
	32A	20 m		建物内
	25A	55 m	10 m	建物内
	20A	75 m	20 m	建物内
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	50A	85 m		建物内
	25A	15 m		建物内
2. 排水管				
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	100A	65 m	5m	建物内
	80A	51 m		建物内
	65A	6 m		建物内
	50A	45 m	10 m	建物内
	40A	20 m		建物内
硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	200A	20 m		屋 外
	150A	30 m		屋 外
	125A	60 m		屋 外
	100A	24 m		屋 外
3. 消火管				
配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	65	8 m		建物内
	50A	15 m		建物内
	50A	90 m		屋 外
4. 給湯管				
建築鋼管 (M)	20A	25 m		建物内
5. ガス管				
配管用炭素鋼鋼管 (SGP-白)	25A	20 m		建物内
	20A	25 m		建物内
6. 冷媒管				
断熱被覆鋼管	15.88φ	30 m		建物内
	12.7φ	20 m		建物内
	9.52φ	30 m	5 m	建物内
	6.35φ	20 m	5 m	建物内



株式会社 村田相互設計
MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.

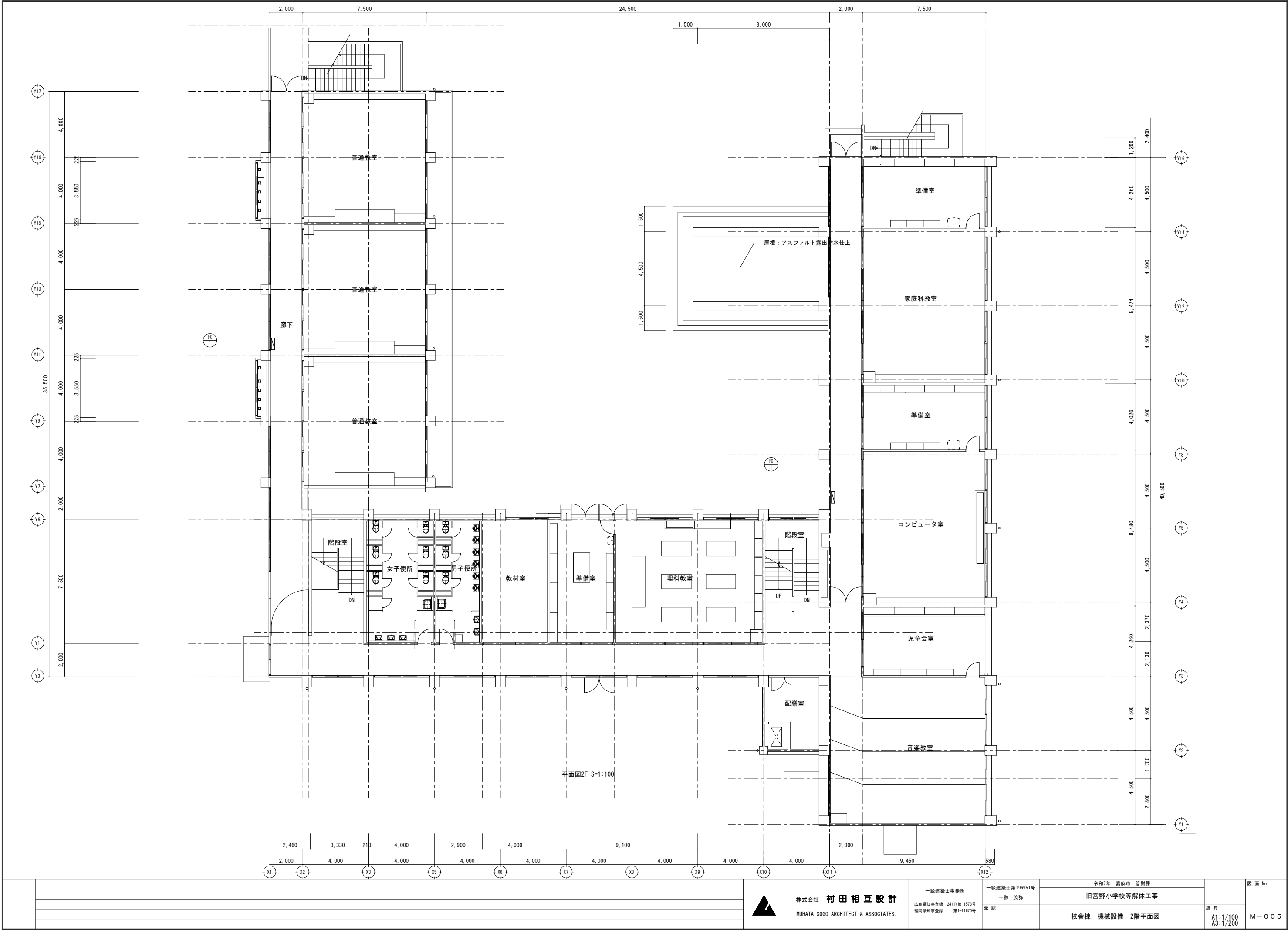
一級建築士事務所
広島県知事登録 24(1)第 1573号
福岡県知事登録 第1-11670号

一級建築士第196951号
一柳 茂弥
承認

令和7年 高崎市 営財課
旧宮野小学校等解体工事
校舎棟 機械設備 1階平面図

縮尺
A1: 1/100
A3: 1/200

図面 No.
M-004



				 株式会社 村田 相互 設計 MURATA SOGO ARCHITECT & ASSOCIATES.	一級建築士事務所 広島県知事登録 第24(1)第1573号 福岡県知事登録 第1-11670号		一級建築士第196951号 一柳 茂弥 承認		令和7年 嘉麻市 管財課 旧宮野小学校等解体工事		図 面 No.	
											縮 尺	
									校舎棟 機械設備 2階平面図		A1:1/100 A3:1/200	
											M-005	

